第5集
おもしろ釣り編
矢口高雄

雑誌 45423-61
ISBN4-06-101161-8
C9979 ¥621E (3)
講談社
定価652円
本体621円

少年釣り大会の会場にて，釣りキチキノズにかこまれた矢口先生。

さまざまなドラマにぶつかり、もみくちゃにされながら、三平くんの顔もしぐさも、無意識のうちにしだいに変わらざるをえなかったということである。漫画が生き物というのはこうしたことであり、それが十年という歳月のなかでは、時代背景とあいまって、変わらざるをえないものだなァ……と、つくづく思ったしだいである。

（「あとがき」より）

（カバーデザイン
日本ヘリエールアートセンター）

釣りキチ三平

KCSP 161

釣りキチ三平

第5集
おもしろ釣り編

矢口高雄

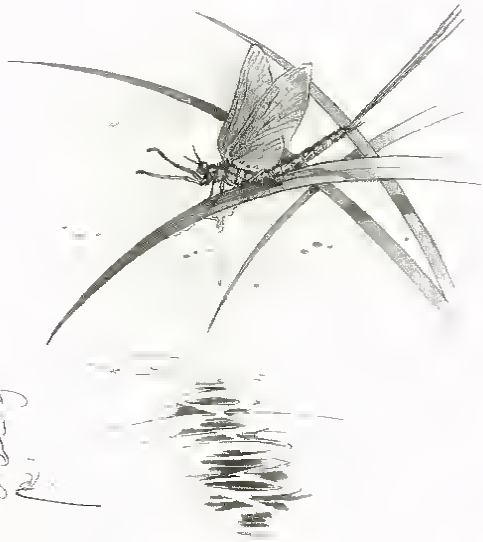
講談社

第5集
おもしろ釣り編
矢口高雄

釣りキチ三平

第5集　おもしろ釣り編

矢口高雄



釣りキチ三平〈第5集〉おもしろ釣り編

もくじ

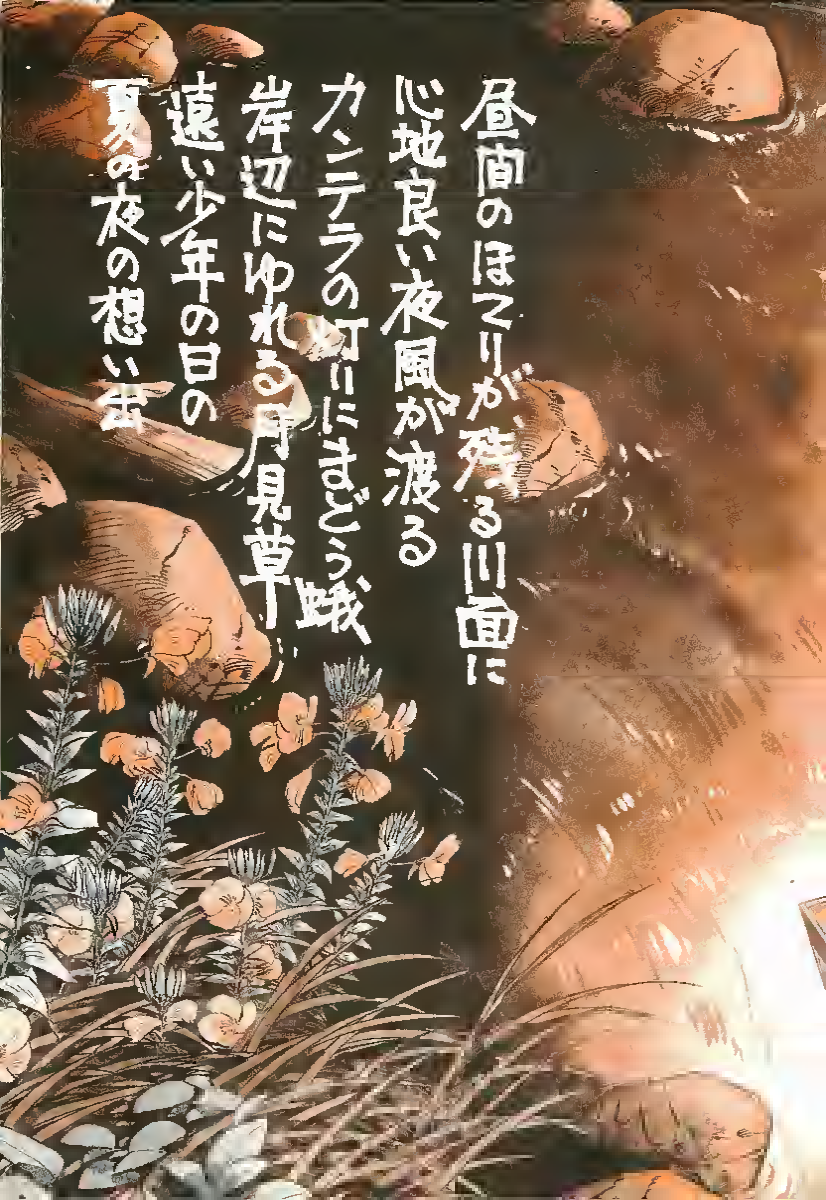
初釣りの巻……7
クキのドン突きの巻……47
カジカの夜突きの巻……82
揚げ川ツキ場漁の巻……121
秘技！ 念力釣りの巻……159
尺バヤのアカネ釣りの巻……232
ジンケンのゴロ寝釣りの巻……271
ジンケンのよびもどし釣りの巻……309
あとがき……344

釣りキチ三平

第5集
おもしろ釣り編

矢口高雄

「じいちゃん見れ
バカ多カだゾ!!」
「ホホウでねえな」


昼間のほてりが残る川面に
心地良い夜風が渡る
カンテラの灯にまどう蛾
岸辺にゆれる月見草
遠い少年の日の
夏の夜の想い出

■凧あげ

釣りは季節によって、その対象魚や釣り方が変わってくる。だから、釣り漫画を描く場合、季節感が重要なポイントとなることはいうまでもない。

「釣りキチ三平」は、そうした季節感を背景に、まる十年間連載してきたわけだが、なかでも、冬を舞台にしたドラマにいちばん頭を痛めたものだった。なにしろボクの郷里（当然、三平くんの村でもあるわけだが）は、冬には三メートルあまりの雪にうずもれる豪雪地帯で、とても釣りどころの話ではなかった。だから、とにかく春がまちどおしくて、凧あげやコマまわしにふけりながら、雪の消えるのを踊る心で見つめていたものである。「初釣りの巻」のなかで三平くんがあげた凧は、当時ボクが最も愛用した「マナグ凧」と呼ばれる伝統の凧である。その図柄のユニークさと、安定感のすぐれた凧で、百メートルも糸をだし、自由にあやつり、昼メシ時には雪原にうちこんだ杭にしばりつけて帰る。その間、凧は寒風のなかを泳ぎまわり、メシを食って帰ってもブンブンうなりを発していたものだった。

初釣りの巻

ガラガラガラ……

ぴゅん

ン!?

ユリノベ
いくそっ
!!

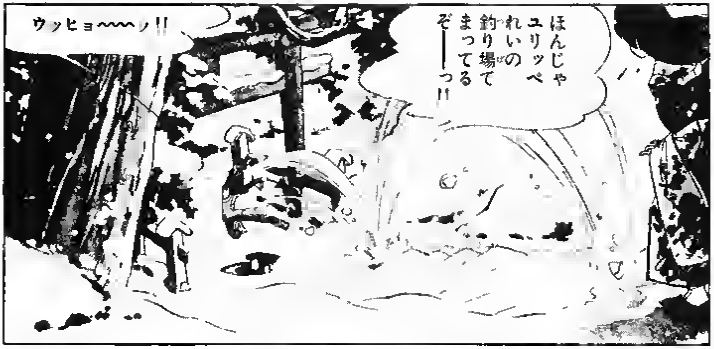
あーん
三ちゃーん
おめえ
なんちゅう
手ぬきを
するだ

きょうは正月の元旦!!
しかもいちばんたいせつな鎮守さままいりでねえか
あら
もっとおちついてちゃーんとおがまなきゃあダメッ!!
一年の計は元旦にありとむかしからいわれるべ
んだから心を新たにして…
たとえば
ことし一年病気しねえですごせますように…
…とか
朝寝っこきがなおりますように…
…とか
そりゃあおめえのことだべ
ガク。
大きくなったらかわいいお嫁さんがさずかりますように…
…とか
イ!?

あや〜っ
三ちゃん
なーによ
そのツラ
たとえば
!!
たとえばの
話で
ねえか
たとえば
そんただことを
心のなかで
おねがい
しながら
おがむのが
ジョーシキ
だべ
それが
なーんでえ
三ちゃんの
おがみごと
きたら
まるで
ニワトリの
ションベン
みてえに
ちょびっとで
ねえか

ハハハ…
バカこくで
ねえって
ユリッペ
馬の
ションベン
じゃ
あるめえし
ながけりゃあ
いいって
もんじゃ
ねえぜ
おらの
おねがいは
たった
ひとつ!!

ことしも
釣って
釣って
釣りまくる
だけじゃ――い
!!
オヨヨ


ほんじゃユリッペれいの釣り場でまってるぞ――っ!!
ウッヒョ～～ッ!!

三ちゃんの初釣りかァ
毎年のことだどもほんと三ちゃんたら釣りとなると盆も正月もねえんだからバカン

大学あんちゃ――ん
準備は
いいけえ――っ

あれれっ
三平くん
モグ
モグ

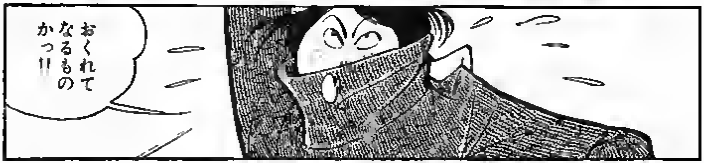
どこへ
いって
きたの
ぷ
まだ
ねてたんじゃ
なかったの

これだから
東京の人は
いけねえ
なあ
ネボスケ
!!

きょうは
正月の元旦
!!
早起きして
バシッと身を
きよめて
一年の計を
たてる日
じゃ
ねえか!!
キ
ン

おらあ
いま
おまいりを
すませて
たった
正月の
これから
すぐにでも
てかける
つもりだぜ

あんまし
ぼやぼや
していると
おいてけぼり
くわすかも
しれねえぞ
ムム
そ
そんな
バカな
ガラ
大学生活
さいごの
新年に…
雪国の
初釣りを
しようと
思って
きたんだ

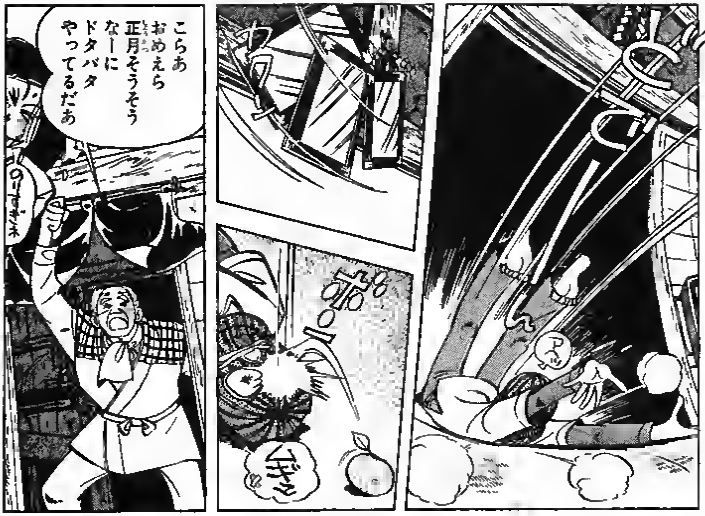

おくれて
なるもの
かっ!!

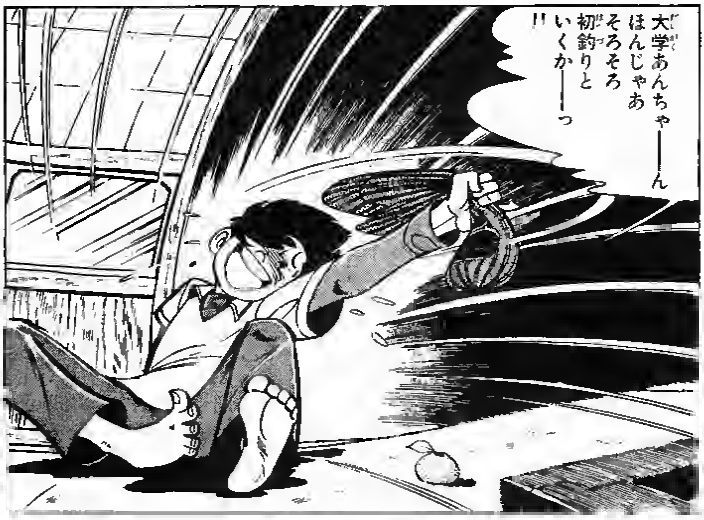
新年そうそう
から そんただ
せかんでも
いいべ
三平
なーに
いってるだ
じいちゃん
きょうは
ことしの
釣り運を
うらなう
初釣りだべ
それなのに
太学あんちゃんが
あんまし ボサーッと
してるもんで
ヒヒヒ
ちょびっと
気合いを
かけて
やっただ
ハア
なにか
いいました
か…?
!!

なんでもねえって
それよりかしたくをいそいでいそいで!!
フフフ……
それにしてもおまえもものずきだなや大学あんちゃんよう……
正月だちゅうにわざわざ東京からこんただ雪だらけの山ん中さ釣りにくるなんて
いやあ雪があるからわざわざきたんですよ
雪がつもらない都会人のぼくらにとって雪国はあこがれですからね
それに 大学で釣りクラブの会長をしているぼくとしては一度でいいから雪の中で釣るチャンスをねらっていたんです
だから ことしの初釣りに それがかなえられるなんてまるで夢みたいですよ
おまたへ!!

オヨヨッ
大学あんちゃん
なんでえ そのかっこは!?
なんかへんてすか
釣り用防寒マスクのつもりですが
カーッ
それだばなんぼなんでもプロレスてねえか
んだともおもしれえぞちょっくらかしてみれ
ハア
ンソ!!
ムヒヒヒヒ…
おい おい 三平くん じょうだんはよせよ

空手チョップだぞう!!
オヒョッ!!
ウオリャ――ッ!!
なんのなんの
トウッ
ハリヤッ
キェ――ッ!!
ムッ敵ながらやりおるな!!
カハハハきさまごときヘナチョコレスラーにやられるわたしではなーい
ヒヒヒヒヒちょこざいなことをいうやつ
ならばおらの必殺技をうけてみよ
どわ――――っ!!
防寒マスクの必殺とびげりだ――
ガハハハバカめその手がきくおれさまかい――っ

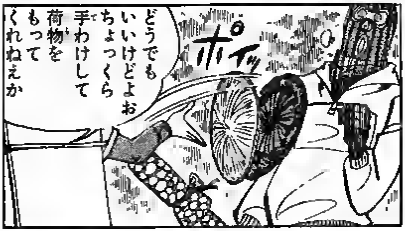

こらあ
おめえら
正月そうそう
なーに
ドタバタ
やってるだあ
のーすきん
ゴツン
ドサッ
入


大学あんちゃ――ん
ほんじゃあ
そろそろ
初釣りと
いくか――っ
!!

チュン
チュン
チュン
ヤッホーノ!!
はるばると
やってきました
北国へ・・・
いとしき
きみの
おもかげを
だいて
きました
雪国へ
・・・・

ロマンもとめてさまよえば
はてなくひろがる銀世界
たたずむ一羽はなんの鳥
アッホーーソ
オラカダレダカワケエネエケドオメエ
かれ木にさくは恋の花
いえいえそれは雪の花
あんちゃんのツラにはニキビ花
な――にが雪国の旅情だい
ちょ――しくるうのはこっちだへ
ちょ――しくるうなあ
せっかく雪国の旅情にひたってたというのに

しかしねぇこのすばらしい雪景色はなんてったって…
日本人の心のふるさとですよ


三平くんたちはいつもこの風景の中で生活しているんで
そのよさに気がつかないでくらしているんだよ

どうでもいいけどよおちょっくら手わけして荷物をもってくれねえか
ハイッ

れれっ！
これなんスか？

米俵のふたにするワラダだ
すわって釣るときにそいつをシリにしくのさ

へえーっこんなものが釣り座のざぶとんだなんて
雪国の釣りってなかなか風流だなあ

とめてくれるなおっかさん
おいらしがねえ旅がらす
ながれながれのハア！
三度笠にござんす
しかしわるのりのすきなあんちゃんだなや
もう道くさもそのぐれえにしろて!!
れれっ！三平くん釣りにいくのに凧なんかもってどうする気なの
クー
ハハ――ン
釣れないときにはそいつをあげてあそぼうってわけか
うんにゃ
この凧も釣り道具のうちさ

まさかあ 鳳が釣り道具になるなんて
三平くんも人がわるいなあおとなをからかったりして
べつにからかってはいねえだ
まあそのうちわかるだべ
ミソサザイ
あれっ三平くんあの鳥はなんという鳥ですか
しかしまあよくしゃべるあんちゃんだなや
あれはミソサザイだよトホホ……
ミソサザイ ウ～～～ン いいなあ
一句うかんだぞ
ミソサザイ鳴いて初釣り雪の里
ナーンチャッテ

しかし
雪ってやつは
いいですねえ
ボカあ
ちいさいころから
あこがれて
いたんですよ

でも
そのあこがれも
現実となった
いまは
いっそのこと
あの
うすよごれた
都会を脱出して
一生
ここに
すみついちゃおう
かしら

な――に
夢みてえなこと
いってるだ
雪のつらさも
しらねえくせして

あすこさ見える
一本杉の下が
釣り場だから
ここからは
近道を
とおって
直行するだ

近道って
どこにあるの
道なんか
ないじゃ
ないスか
いやあ
雪の下には
ちゃーんと
道があるだ

えっ
!?
そ
そんな

チョホ――ッ
な――にもたもたしてるだ
フェ――ッまってくれよう三平くん
あれっさっきから雪は連発してたのはとーこのだれだっけなや
いいいいと
トホホホこりゃあきついやなあ
やっぱし現実はキビシイなあ
カーッもう汗がこんなに
ハハハハついにふくめんをとったか

さあ
ついたぞ
ここが
おらの
初釣りの
穴場だ
尺物クラス
(三十センチ級)の
クキ(ウグイ)が
うじゃうじゃ
いるだ
ハァ
ハァ?
ええっ
ほ ほんと
ですか
オット
あんまし
前さ出ると
マブ(ふっかけ)に
なってるから
あぶねえぞ
アヘ

ほら
岸の雪は
こんなに
えぐれて
マブになって
るから うっかり
ふみこんだら
寒中水泳に
なりかねんぞ
ゴロ
フエ――ノ
あびねえ
あびねえ
ほんじゃあ
おらあ
釣るまえに
ちょっくら
こいつを
あげてくる
から
その
あたりを
釣りやすい
ように
ふみかためて
おいてくれや
ウヒョノ
ガラ
ガラ
ガラ

オホソ
うめえもんだなあ
ウヒョ——ッ
もう あんなに高く遠くへあがってる
ハハハハ
もう百メートルもあがってるべ
しかもあの凧が釣り道具のひとつだといったけど
いったいなにつかうんだろうな
あすこまであがってしまえば上空は しょっちゅう風がふいているからもう ほっといてもおちるしんぱいはねえ

それにしてもこのトロ場はなかなかいい
クキの尺物クラスがうしゃうじゃなんていってたけどなるほど…うなずけるポイントだ…
なんだかドキがムネムネしてきたぞお
風

矢口釣り

ウグイ（鯎）

コイ科ウグイ属の淡水魚　日本各地の川　湖沼　池にひろく分布する　川釣りの代表的な魚であるために　地方のよび名もおおく　ハヤが一般的などおりそとなっているほか　クキ　イダイゴ　アカッパラ　オンジ　ハエ　アカウオ　オオガイその他がある

産卵

春（3～6月）川底のあさい小砂利状のところにむれとなっておこなうが　この時期　成魚の体側が赤くなる　地方名にアカッパラ　アカウオの名があるのはこのためである

成長

1年で体長8～10センチ　2年で10～14センチ　3年で成魚となる　最大体長40センチ

習性

川の上流から下流までひろくすみ　水温の高低にたいする適応性が強いがどちらかといえば高水温をこのむ　冬には比較的水温の高い深場　トロ場にむれとなって集まるので　この習性を利用した釣り　冬の釣りを一般的には寒バヤ釣りといって　川の初釣りの対象となる

味覚

産卵後　夏のあいだはおせじにもおいしいとはいえる魚ではないが　冬から産卵期にかけてはかなりおいしく　とくに冬期は寒バヤといわれ　脂ものって最高においしい

食性

水生昆虫から水面に流れる陸生昆虫　ときには石垣についた水藻類までたべる雑食性の魚であるので　釣りエサとしては　川虫　ブトウ虫　クリ虫　ヤナギ虫　ハチの子　ミミズアカ虫などの動物性のほか　オカユネリ（ふかしたサノマイモをつぶしメリケン粉をくわえてねったもの）などの植物性エサをつかって釣る　夏には水面にて羽虫にとびつくので　それを利用したカゲロウや　蚕トンボの一ぴきがけ　流し釣りや　毛バリ釣りもおもしろい

ウキ釣りしかけ

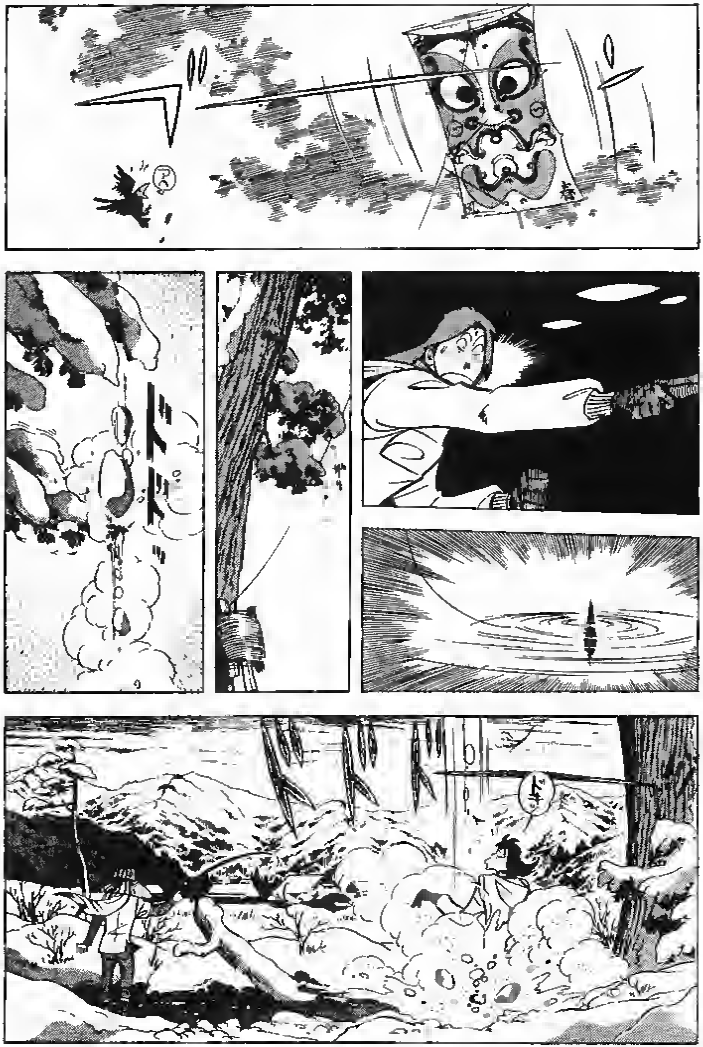
釣り方

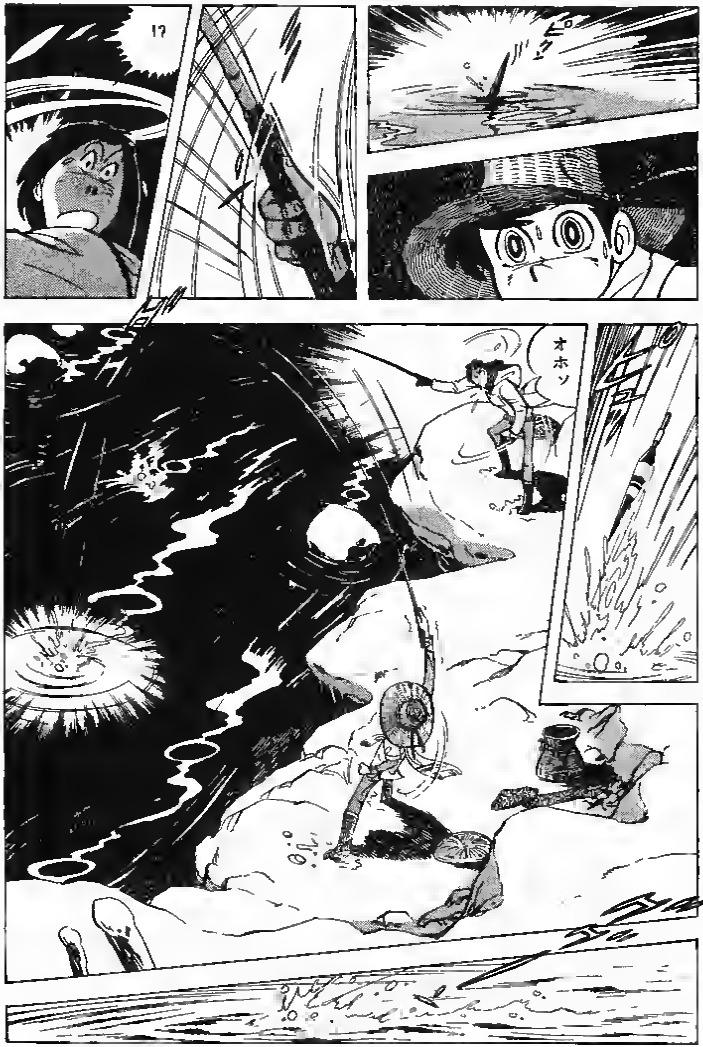
一般には唐辛子やエビウキをつかうウキ釣りだが　ミャク釣りや　特殊釣りもおもしろい　特殊釣りの一例として　網にエサをつめて釣るブッこみ釣　金　カゴ釣りもある

釣り吉大明神さま――あり
ことしもよろしくおねがいしま――す

ヒョッ!!
ダイッ
カ――ッ
雪の中で
寒バヤの
初釣りとは
身も心も
ひきしまる
思いですねえ
三平くん
!!
シン
!!

大学あんちゃん すこし しずかに してくれよォ
初釣りは おらにとっちゃあ たんなる 釣りじゃあ ねえ!!
ナク
ことし一年の 釣り運を うらなう だいじな儀式
初ものを 見るまでは いのちがけで 釣ってるんだぜ
コキ
ドヒョ〜〜〜ソ
ついこうふんしたもんで ごめん
この アホ
さすが 釣りキチ 三平くん
よ——し おれも 負けずに 初ものを あげるのに 全力を そそぐぞっ


ドド
ドキ


!?
オホソ

カ――ッ
一発めは
やっぱり
三平くん
かあ
少年ながら
やっぱり
うわさどおりの
腕まえだなあ
ウッ
あ あの
足のくばり
竿をにぎる
手 そして
真険な顔
さっき
までの
三平くんでは
ない
おそろしい
までに
しんちょうな
とりこみだ
ム
だ 大胆

およっ！
でかい!!
三十センチクラスだっ
ボトン

三平くんどうしたんだ
そんなところにねたりなんかして
!?
ほらほらっ尺バヤが釣れたんだそっー
ウッヒョ〜〜〜ッ
ン？
どうしたんだよ三平くんびっくりしたぜ
釣りあげたとたんポケーっとねてしまうんだもの

ドン
やった――っ!!
へぇ～～～っ
あの
よろこび
ようは
初ものの
一ぴきに
いかに
きんちょう
して
いたかって
ことだな
フフフ……
これて
おらの
初釣りは
しめえだ
どうやら
ことしも
バッチリ
いけそうだ
なや……

さあ 大学あんちゃん もたもたしてねえではやいとこ一ぴき釣りあげてくれよ
あれっ 三平くん もう竿をたたんでしまうのか
んだ 初釣りは儀式だから一ぴきあればじゅうぶんだ
あとはあしたから釣ればいい
なるほどこいつあおもしろい初釣りは一ぴき釣れば納竿か
ウームこいつあかっこいい釣りだ
大学あんちゃん へんなこと感心してねえで釣るんだったらいまのうちだよ
ほら いままでおらたちのうしろにあがっていた風がだんだん風むきがかわって下手のほうさまわるべ
ホントだ
あれがこの川をこえてむこうがわさわたればクキは まったく釣れなくなってしまうだ

そ そんな
バカな
いくら
なんても
信用
しねえなら
しねえでも
いいよ
そのかわり
きょうの
初釣りは
ボウズ
に おわっても
知らねえぞ
ふっ
おらあ
いった
はずだ
あの凡も
釣り道具の
うちだって
な
どうてえ
三平
初釣りの
あんべえは
そろそろ
くるころだと
思って
ただ
じいちゃん
ユリッペ
！

なにね
風のやつが
川越えをする
ところまで
まわってきてる
もんだから
そろそろ
釣りのほうも
食いがとまって
釣れなくなるころ
じゃと思った
もんだから
いそいで
きたんじゃよ

おかげで
おらなんか
すっかり
不かいちゃった
だよっ!!
三ちゃんの
すきな
甘酒を
もって
きたんで

すまねえな
ユリッペ
おらあ
初釣りで
甘酒をのまねえと
正月だっていう
気分がしねえだ

フフフ 竿を
しまいこんでる
ところをみると
どうやら
初釣りを
おわった
ようじゃな
三平

あったり
めえよお
一発で
チョイさ
!!

ただし大学あんちゃんのほうはまだなんだ
デスぺぺ
ええっそりゃあてえへんだ
せーっかく初釣りきたちゅうに一ぴきも釣らんではかっこがつかん
おめえなにボサーッとしてるだ
はやく釣らねえときょうは一ぴきも釣れずじまいになっちまうぞ
すると その風のことはほんとなんスか
三平おめえよ風むきのことおしえてなかったのけえ
信用しねえもんしかたねえべ
いやとにかくだなこの川のクキは風むきがかわるとピタリと食いがとまっちゃうんじゃ
その風むきを知るために風をあげているんしゃ

あの扉が
川のむこうさ
越えたら
だめじゃから
釣るんなら
いまのうち
じゃ
ハア
ハア
そ
そりゃあ
いかん
ウオノ
ヒクヒク
きたっ
そりゃ——っ!!
おっ
やったな

すげえじゃねえか 大学あんちゃん おめでとう

いやあ りっぱなもんじゃよ 初釣りで 初がかりの一本めを あげたんじゃから

そ それにしても これだもんね

クゥ〜〜〜ッ

さあ もう竿を たため

てけえやつ じゃったら わしのドン突きで いやというほど とらせてやるて フフフ…

ドン突き …!?

な なんですか そ それは

ドーーーンと突けば いっぺんに ガバーー! と クキが とびだしてくるやつだ

おらの じいちゃんの 初釣りならぬ 初突きって とこだな…

おい みんな こっちさこい

ぜっかくだから ユリちゃんの甘酒をごちそうになるべ

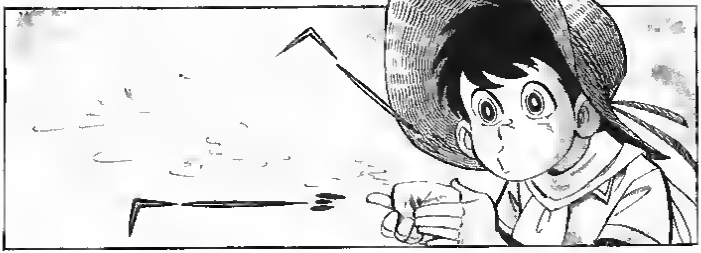
初釣りの巻 おわり

釣りキチ三平

クキのドン突きの巻

しかし
なんですなあ
……
初釣りに
こうやって
雪を見ながら
甘酒で
カンパイと
いうのも
なかなか
おつなもん
ですなあ
平安のむかし
公家たちが
雪がふれば
雪見酒としゃれた
気分が
わかります
なあ……

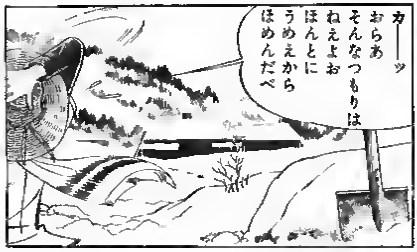
な――に
こむずかしい
こと
いってるだ
大学あん
ちゃん
さあ
きめねえ
うちに
のんだ
のんだ
フフフ……



う――んっ
うめえ!!

ユリッペ
ことしの甘酒は
またまた
かくべつの
できばえ
だなや
舌が
とろけちまう
ほどだ
カ――ッ
おらあ
そんなつもりは
ねえよお
ほんとに
うめえから
ほめんだべ

まーたまた
三ちゃんって
ほめるのが
じょうず
だから
ゆだん
ならねえ
そのおだてに
のったら
えれえめに
あうからな
.!



うんにゃ
ユリちゃん
おだてなんか
じゃ　ねえて
じっさい
この甘酒は
うめえ
…いい
できばえ
じゃ！
そ　そうすよ
ユリちゃん
ぼくだって
こんなおいしい
甘酒をのんだのは
生まれて
はじめてさ
ん　まあ
ほんと
ほら　みれ
みんな口そろえて
いってるで
ねえか…
ひとの
はなしは
すなおに
きくもんだ
カーッ
正月
そうそうから
こんなに
ほめられて
いいもんだ
べか…
さあさあ
どんどん
のんでけれ
…
ハリ
れ

ウッヒョ――ッ
のんだ
のんだ――っ!!

さあ じいちゃん そろそろ だな!!
イヨ――ッ
!?
フフフ そろそろ じゃな……
一平 じいさん なにが そろそろ ですか?
ええっ!!
クキの ドン突き じゃよ……
大学あんちゃん ぼき――っと してねえで
ほら 準備 準備!!

・・・
・・・う
え――とバケツはふたつ・・・と
お――い三平おめえはクイをもってくれや
よっしゃあまかしとけ!!
!?
トオッ!!

ヒヒヒ……
ひっ
イヨ――ッ！
まって
ました――っ!!
ハッ
ホッ
ホ――ッ！

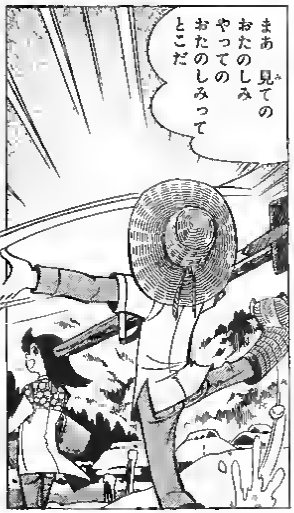
くっそお〜〜〜
ユリッペおらをのせおっすっ——っ
ケッへへへ
さあいくべ
こ——らおめえたちな——にやってるだ
もっ〜〜〜っ
ハア〜〜〜ッ

ねねね
ちょっと
まって
くれよ——っ

三平くん
いったい
これは
どうなって
んだ!?
クイや
バケツや
スコップ
なんかで
クキが
釣れると
いうのかい

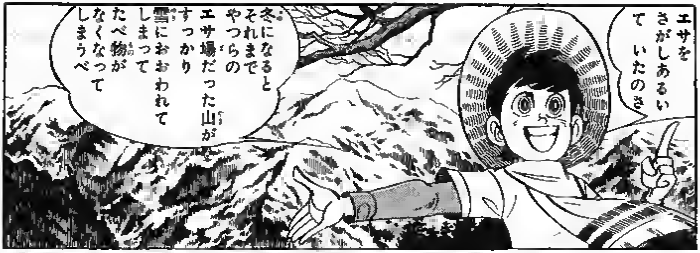
釣るんじゃ
ねえよ
大学あんちゃん
ドン突き
だよ

だから そのドン突きてのは どんなことをするの?


まあ 見ておたのしみやってのおたのしみってとこだ

見てのおたのしみ
やってのおたのしみ……
ドン突き……
ユリちゃんだいじょうぶけぇもうすぐだぞ
へっちゃらさあ
フエーッそれにしてもことしも雪がおおいなや
クゥ〜〜ッこたつにはいってたほうがらくだぜこりゃあウンセコラセ

まだですかあ……
ハハハハだいぶへばってるようじゃな
安心しろすぐそこじゃから
ウッ
ギャヒ〜〜ッ!!
なんスあ あれは!?
イタチじゃよ
イタチ……!?
なにをしてたの?


エサをさがしあるいていたのさ
冬になるとそれまでやつらのエサ場だった山がすっかり雪におおわれてしまってたべ物がなくなってしまうべ

ところが川さくれば秋にみのった木の実や草の実がながれついてるんで…
それをさがしてはたべるってわけさ…

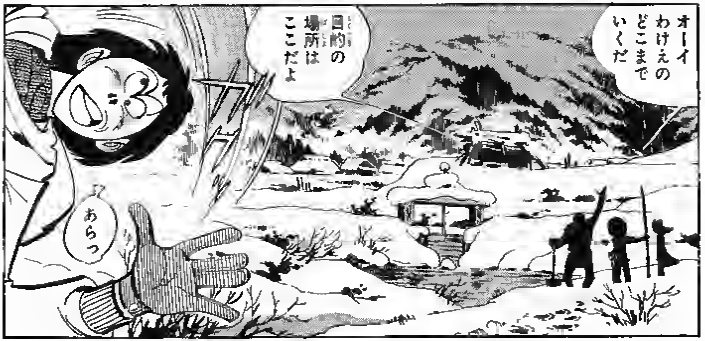
つまり冬の川は野生の動物たちにとっちゃあたいせつなエサ場ちゅうこった

三平くんそれだれからおそわったの？

おそわる…？

ケケケバーカこくでねえて 大学あんちゃん
こんだことくれえおそわらなくたって毎日こんだ山ん中でくらしてたら自然におぼえるべ
しいていえば山や川や動物や魚たちがだまーってても みーんなおしえてくれるんだべ マイータナヤ大学だっぺ

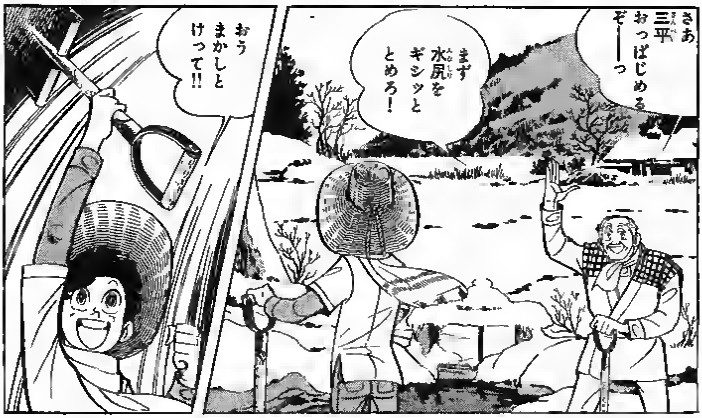
自然を友とし
自然とあそび
自然に学ぶ
ウ～～～ン
なんと
すばらしき
ことか
人間
すべからく
こうで
なくては
ならん
いかんぞ
いかんぞ
文明という名の
モンスター
(怪物)
最近の都会の
子どもは
夏休みの
林間学校で
コオロギを
見て
ゴキブリが
いると
さけんだと
いう…
いかん
!!
!?
三平くんたちの
生活を
見ならわんと
いかん!!
いまの
都会の
状態では
やがて
人間は
ほろびて
しまうだろう

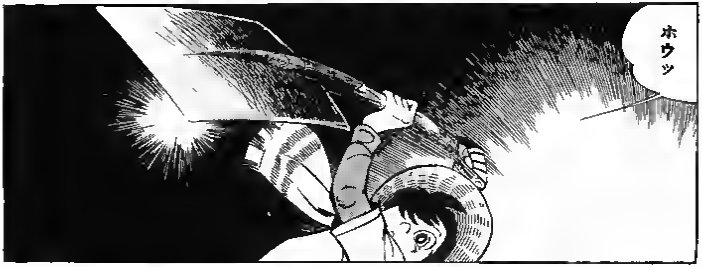

オーイ
わけえの
どこまで
いくだ
目的の
場所は
ここだよ
あらっ

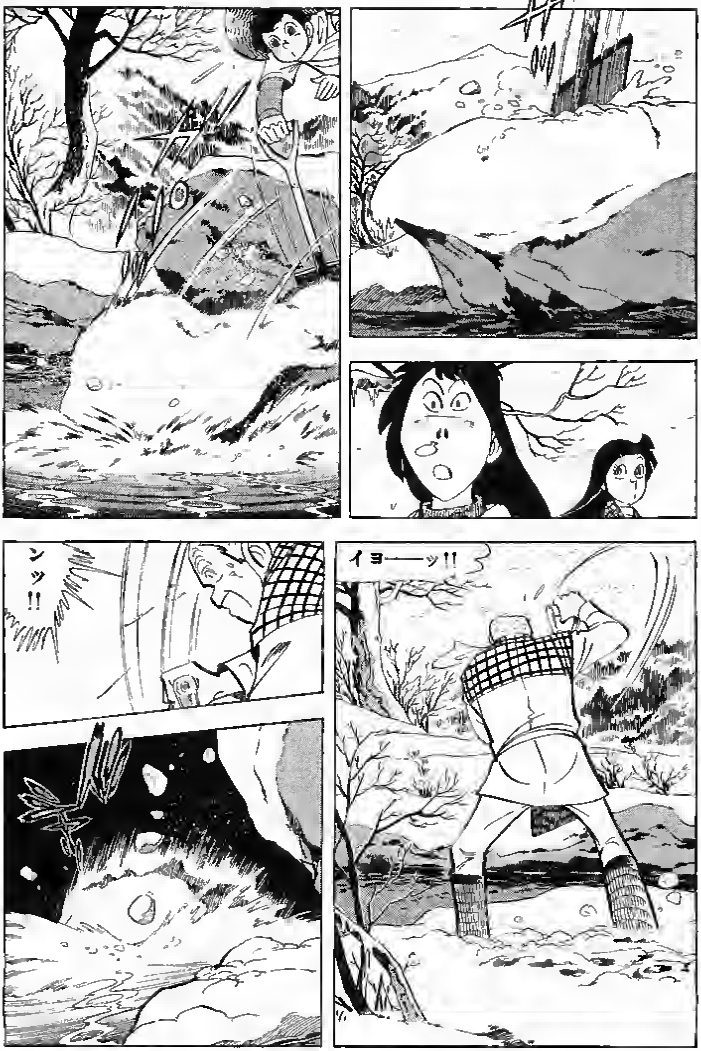
な～んだ
溜池みたいな
ところです
ね…
溜池といえば
溜池みてえな
もんじゃが
…
かんがい用水
の
放水口に
水がたまった
もんじゃよ

こんなところに魚がいるんですか
大学あんちゃんうたがうんなら中をよく見てみろよ
けっこう深いみたいですね
ううっ!!
こりゃあいったいどういうことなんすかこんな真冬にウジャウジャとおよいでるなんて…
ハハハハびっくらこくのもむりはねえ…
ふつうの魚だったら冬のあいだにゃあなるべく水温の高い深場さあつまってじっとうごかねえで冬眠状態になっとるもんじゃからな…
ところがこの中にゃなんかしよかあったけえわき水がわいてるんじゃよ
ええっ!!
そのため冬になると本流の魚がどんどんのぼってここさごっそりとたまるってわけさ

へえ――
おどろいた
なあ……
いままでの
ぼくは 雪という
ものに ただ
あこがれていた
だけなのか
なあ……
やっぱり
雪の中のくらしは
きびしいんだ……
それだけに
いろんな生活の
知恵がうまれて
くるんだなあ……
あんちゃんも
ちょびっとは
おりこうに
なったみてえだ
なや……
GU


さあ
三平
おっぱじめる
ぞ――っ
まず
水尻を
ギシッと
とめろ!
おう
まかしと
けって!!


ホウッ


イヨ――ッ!!
ンッ!!

じいちゃん
氷尻は
これで
バッチリ
とまったぜ
よ――し
それが
おわったら
中さ
どんどん
ぶちこめ――っ
OK――ッ!!!

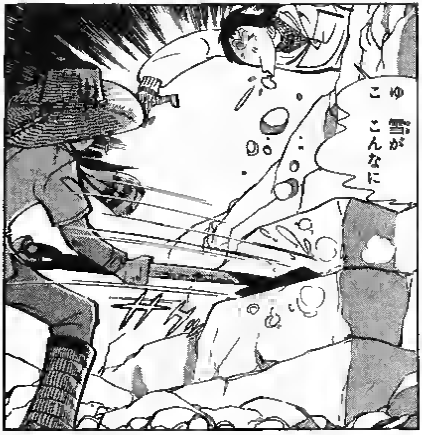
ホオッ

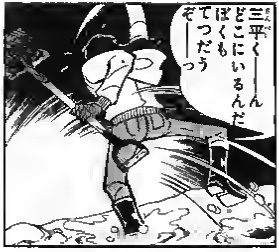
あけ

フ～～～ッ

ホリャア
あんちゃん
なーに
ボケーッと
してるだ
おめえも
てつだって
けれっ!!

ハハア
ゆ雪を
水ん中へ
いれるんだ
ね!
どんな
ことに
なるか
わからんが
やって
みるよ

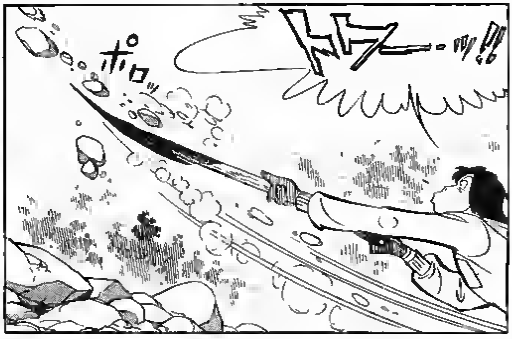

ゆ 雪が
こ こんなに


三平く——ん
どこにいるんだ
ぼくもてつだうぞ——っ

ありゃぁ!!

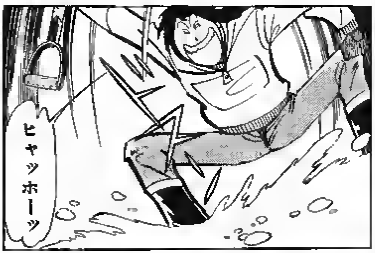
ほれ
いちいち
感心して
ねえで
きっさと
やれっ!!
ハ ハイ

なあに
毎年の
ことだ
フエ——ッ
たまげた
なあ


ドフ——!!!
ポロ……

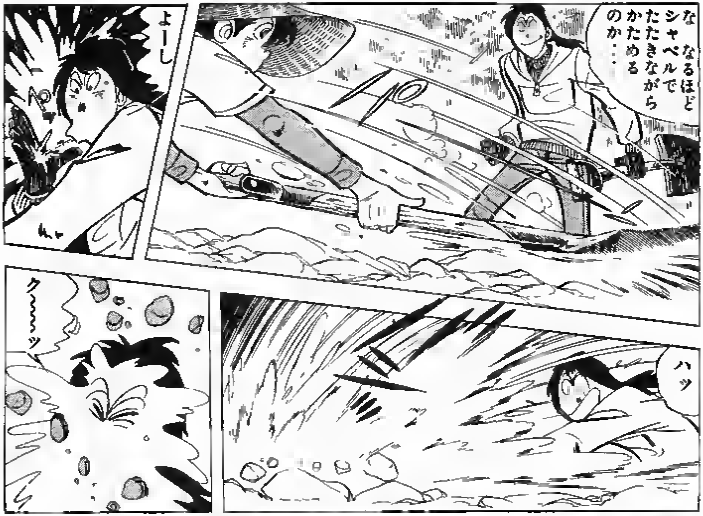
声ばっかしで
ネズミのウンコ
ぐれえしか
のってねえで
ねえか
もっと
ドバッと
のせろ!
クッ

よっしゃっ!!


ヒャッホーッ

わけえのだいぶはりきっとるな

よ――し水がかんぜんにふさがったな!!
そしたらぶちこんだ雪の上さわたってう――んとふみかためろ――っ!!


なるほどシャベルでたたきながらかためるのか…
よーし
ハッ
ク～～～ッ

よ――しビシッときまったな……

一平じいさんこれじゃあ雪が水の底までとどいているんじゃないですか

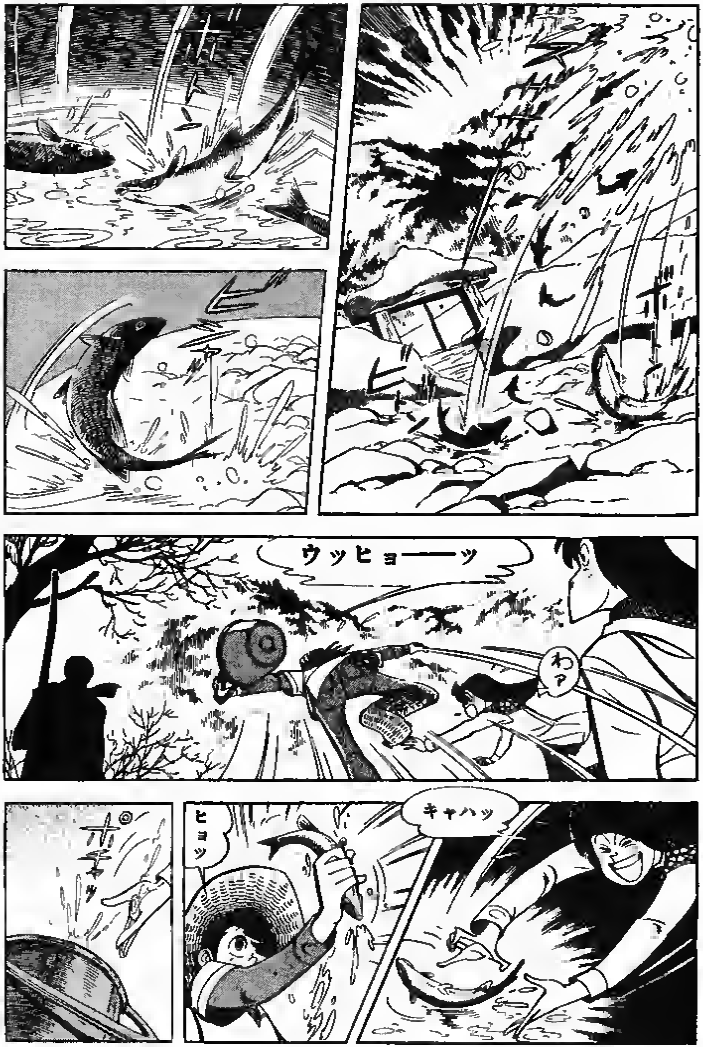
フフフそこがつけめよオ

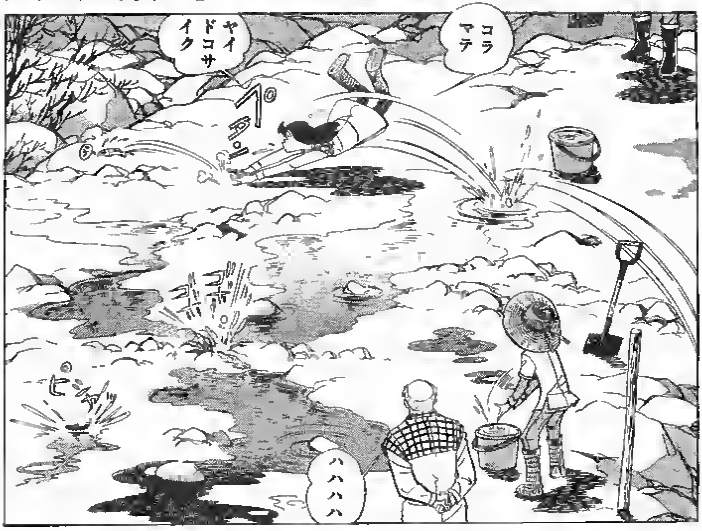
三平 クイをもってこい!!
よ――し からだがひえねえうちにおっぱじめるぞっ
みんな はじっこさがっとれ!!
もうもってきてるだ!!
はおあいかわらず 手まわしがいいな
さあ さあ 大学あんちゃん
もっときがったさがった
さ 三平くん いよいよドン突きで さ 魚をとるんですかっ!!
そうよっ
アハッ

八百万の神々さまこの　三平一平どうやらことしもめでたく新年をむかえることができもうしたえに……これひと
では　これより孫の三平とあまたの友人の幸福と健康を祈願して　恒例のドン突きをおこない　たてまつりまーす

こ　これはげんしゅくな儀式だ!?
……
……
ハアッ
ンッ!!

な なーんだ
クイを突くから
ドン突きかあ
ぴっくら
こくのは
これからだよ
はいっ!!
バケツもっ
コシミカズ
デネェヨ
そりゃ――っ
三平(さんぺ)!!
じいちゃん
いけっ
!!


ウッヒョ――ッ
わァ
ヒョッ
キャハッ


コラマテ
ヤイドコサイク
ハハハハ

やった――っ
いつもあかるくていい子だなユリちゃんは…
じいちゃんもういっちょしぼりだしてみるべ
オウやるべし
ポケ

よーし
三方さ
わかれろ
いくぞ
ワン!!
ッック!!
スリーッ

キャッ
まーた
とびだして
きおった
!?

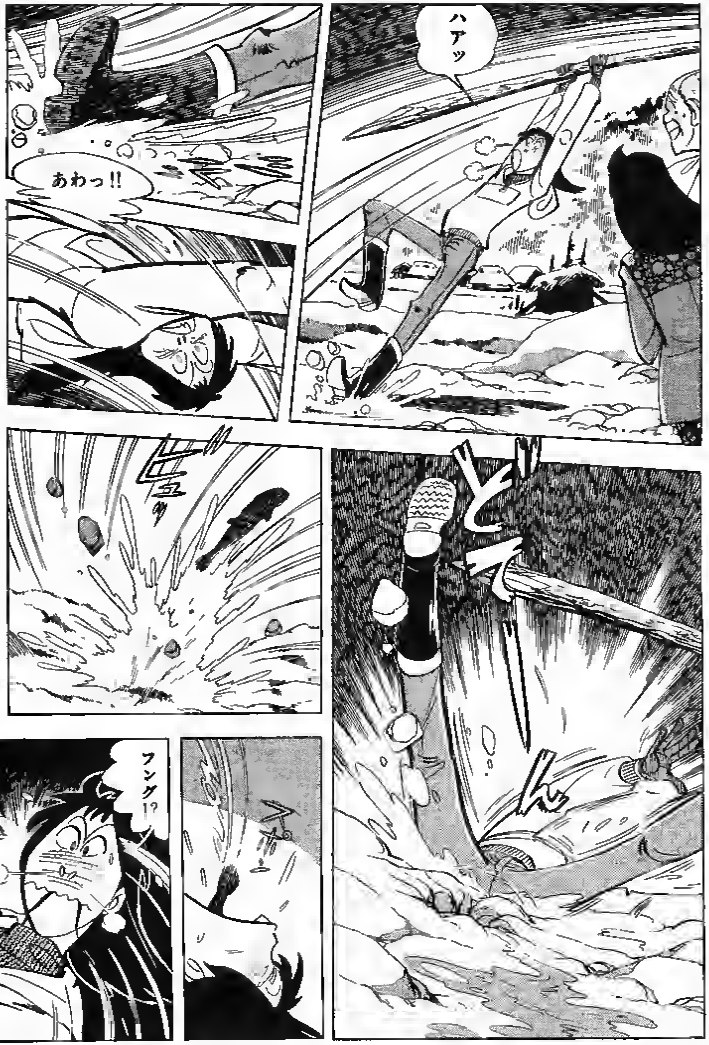
大学
あんちゃん
どうしただ

わ わかった
ドン突きの
りくつが
わかったぞ

雪池に
うーんと雪を
つめこむと
水が圧迫される…
そこへクイで
アナをあけると
圧迫された水と
いっしょに魚が
ふきだしてくるって
わけか
雪
水
地面

なんでえ
いまごろ
気がついた
のけえ
ぷっ

お おもしろい
一平じいさん
ぼ ぼくにも
やらして
ください
コテ


ハアッ
あわっ!!
ヒュッ
とぉ
フンク!?

みごと
みごと
あんちゃんのは
ドン突きじゃあなくて
ドン尻だなや
ハハハ
フ〜〜ッ
あのなあ大学あんちゃん
厚い雪をクイで突きぬくのはおらだってかんたんにはできねえ
長年つみかさねたこつってもんがあるらしいだ
なっじいちゃん
まあそれもそうじゃが…
どうでえわけえの今晩はそのナマズをさかなにいっぱいやるべハハハハ
クイ
きっとなあじょうたんがニヤ

三ちゃん
三ちゃん
ホラ
きてみれ
!!
うわ〜〜っ
ほほう
メメンコ
〈ネコヤナギ〉で
ねえか…
じいちゃん
すんごい
なや…
こんだけ雪
つもってるども
雪の下では
もう とっくに
春の準備を
してるんだなや
…

クキのドン突きの巻
——おわり

カジカの夜突きの巻

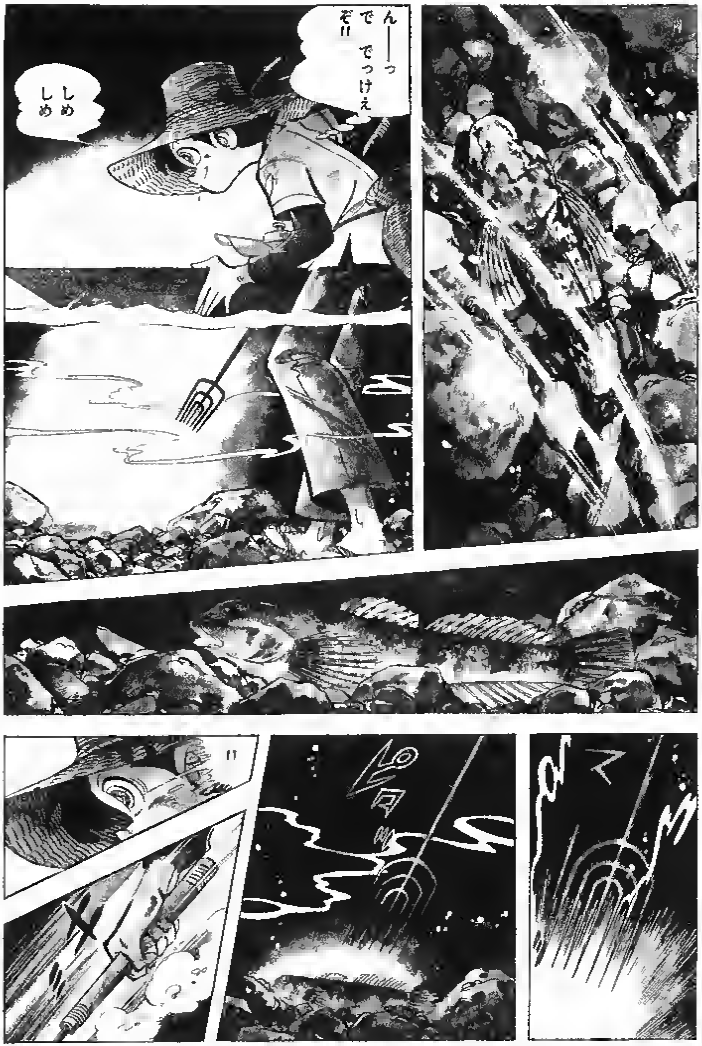
ウスバカゲロウが
あかりをもとめて
家の中に
まよいこんだ
外燈には
カブト虫や
蛾などの
羽虫が
むらがって
いる……

そんな
夏の夜だ

じいちゃん
ふうあ　カジカの
夜突きを
するたんびに
思うことだども
……カジカって
ほんとに　器用な
魚だなや……
ねているくせして
からだの色を
まわりの石や
砂利の色と
そっくりに
かえられる
なんて……

フフフ
三平
それが
保護色って
いうやつじゃよ

保護色っていうと
あの　山ウサギや
ライチョウの色が
夏と冬では
かわったり
カメレオンが
エサをとるとき
まわりの木の色と
そっくりな色に
なる…
あれだべ…
そのとおり
じゃよ
三平
なにも
動物や鳥に
かぎったことじゃ
なく　魚のなかにも
そういうのが
おおいんじゃよ
その
代表選手が
カジカって
わけだ
しかし
ふしぎな
もんだなや
…動物や
魚たちの
世界って…
ウヒョ!!


しめしめ
ん——っでっけえぞ!!
!!
ビュン

クッ！
ヒャッホ――
やったぜ
じいちゃん!!
どう
したん
三平…
ババカジカ
（年をとって
大きくなったもの）だ
いままでの
最高だぞ！

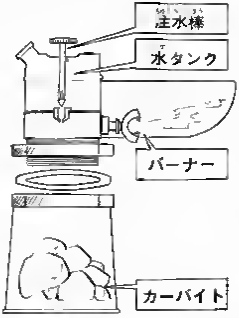
カジカ（カジカ属　カジカ科）

ヤス

カジカは，日本各地の河川や，湖などの石底にすむ，体長10センチ前後の，ハゼににた魚である。カジカのいちばんの特徴は，保護色をもち，川底の石や，小砂利の色とそっくりの色になって，自分の身をまもりながらエサをねらう。
昼は，瀬の大きな石の下にひそみ，大好物である，カゲロウの幼虫などの水生昆虫類をあさるが，夜は，石の下からはいだし，波の弱い浅瀬の川底にへばりついてねむる。

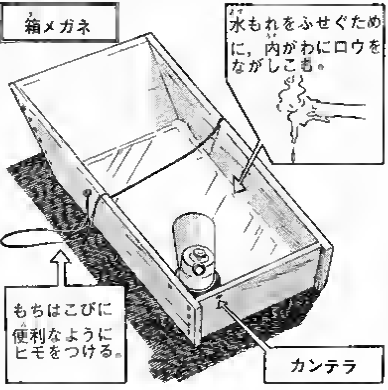
カンテラ（カーバイトランプ）

緑日で，綿菓子屋さんなどがつかっているランプの小型のもの。カーバイトをつめて，底に水をそそぐと，アセチレンカスができる仕組みになっている。

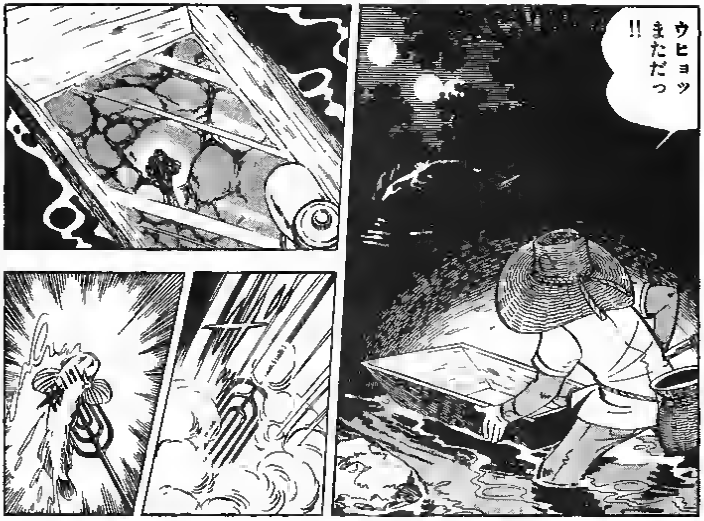


カジカの夜突きは
彼らが，夜，石の外へでて，ねむるチャンスを利用して，瀬に舟の形をした箱メガネをうかべ，カンテラ（カーバイトランプ）で，川底をてらしながら，ヤスで突いてとるものである。

箱メガネ



カジカの卵は，ヤマメや，イワナ釣りのエサとして最高である。カジカは春（2～5月）に，川底の石の下に，ひとかたまりになった卵をうみつけるので，それを採取し，たっぷりと塩をふりかけ，かげぼしして乾燥させると，何年もつかえる。釣りにいく前夜，水にひたしておくと，とりたてのようになる。


ウヒョッ
まただっ
!!

じいちゃん
そっちは
どうでえ
!!

フフフ
まあまあじゃな
それよかひとのことをあんまし気にしねえで突けよ
そそんただこといったって気になるでねえか
おらとじいちゃんのことしのカジカ突き競争は二勝三敗でおらがひとつ負けこしているでねえか
あんましケチめかさねえでこのさいおたがいの成績の中間発表といくべ
おい三平あんましわしの領分あらさんでくれ
今夜はわしが川の右半分でおめえが左半分ときめてるからな
ホ――腰がいてえ
まあまあそんただこまいことをいわねえで見せろよ
しいちゃんもあんがいとケチだなや

ありゃっ
!?
カ――ッ
こ こりゃあ
まーた
負けだあ
もうすでに
こんたに差が
ついてる・・・
山口モモエ
歌に乗ってのメロディ
ざっと
見つもっても
一束(百ぴき)は
あるべ
しかし
じいちゃんって
もぞもぞ
してるように
見えてて
けっこう
やってる
もんだなや
おらあ
今晩こそは
勝てると思ってたのに
もう
倍もいってる
なんて
にくたらしい
ハハハハ三平
コレじゃよ
コレの
ちがいじゃよ
カ――ッ
クマーイ
どうやら
今晩も
いただきの
四勝二敗の
線だな
ま まてよ
じいちゃん
ま まだ
大物競争が
あるだ!!

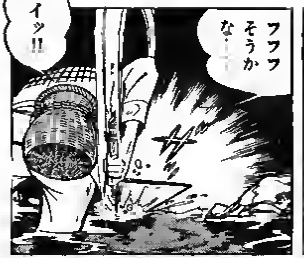
こいつが
おらの
今晩の
大物賞だ
どうでえ
まいったべ
さっき笑いた
バカジカだ
ぞお…!!
エエート
わしの
大物賞は
…と
ああ
こいつじゃ
こいつ!!
ンギギ〜〜ッ!!
くくやしい
なあ
くくそお
!!
じいちゃん
こ これは
ポイントに
問題が
あるだ
そうでねえと
こんだだ
差がつく
わけがねえ

どうも
今夜のカジカは
風むきの関係か
じいちゃんの
ポイントの
右岸さばっかり
あつまって
おらの
ポイントには
あんまし
よりついて
いねえ
これじゃあ
おらが
がんばっても
じいちゃんとの
差は
ひらくいっぽう
だべ

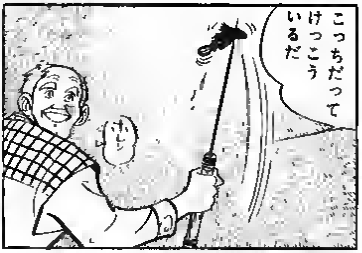
勝負で
あるいじょう
不公平は
いけねえ
このへんで
おたがいの
ポイントを
交換
することを
提案する

ハイハイ
どうぞ
どうぞ
それで
おめえの
気がすむなら
そうするべ
フフフ

フフフ
むだだと
思うけど
なあ…
ほんじゃあ
三平
おっぱ
じめるべ
よう
し!!
わ!!
あ
鮎だっ
!!


ホイッ!!
フフ
そうか
な……

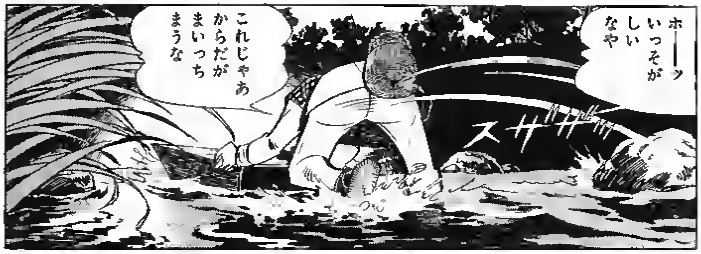
ほら 見ろ
しいちゃん
やっぱし
こっちがわさ
魚が おおく
あつまって
いるだ
そっちを
さぐってた
ときなんか
魚なんて
影も
見えなかった
からなあ……


こっちだって
けっこう
いるだ
ふし

おっと
まただ

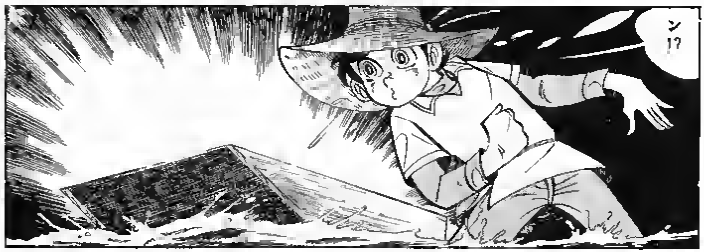
ホイ!
こりゃまた
でけえ
なあ

ハリャ〜〜〜ッ!?

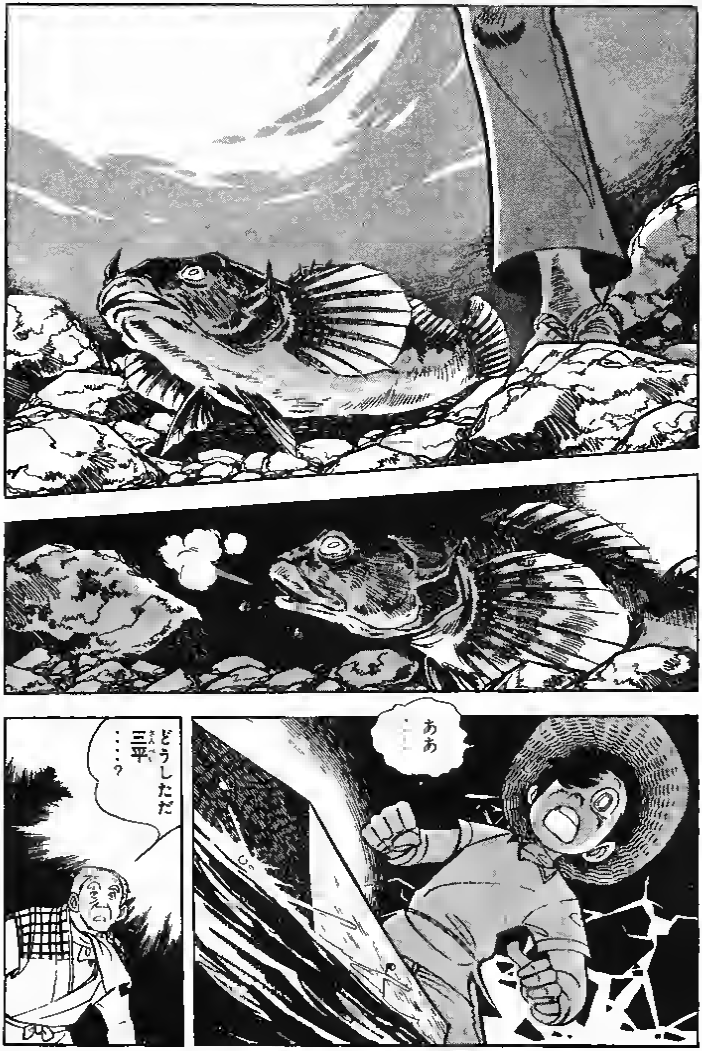

ホーフ
いっそがしいなや
これじゃあからだがまいっちまうな
スサッ

へ——い
三平(さんぺい)
おめえのほうはどうでえ
こっちは腰(こし)がいでえちゅうにカジカのやつがやすませてくれねえだ

もう
ん
今晩(こんばん)の勝負(しょうぶ)は
やーめたっと


ン!?

ああ!?
なんでえ!?
これは
こ

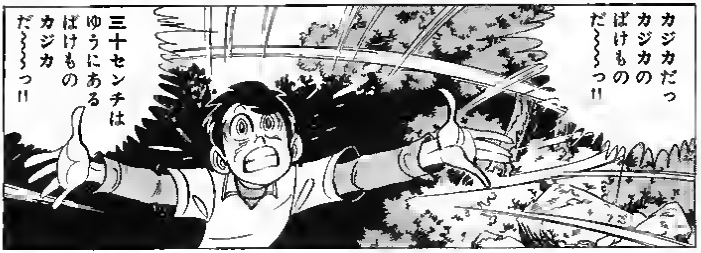

あぁ……
どうしただ三平……？

じ
じいちゃん
!?
あっ
!?
ヤ ヤス
ヤス!!
ウワ
!!

あわっ!!
!! ああっ

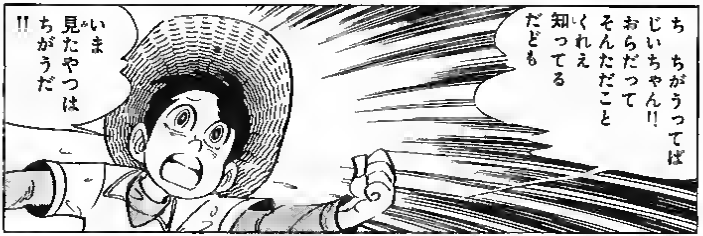
わ〜〜っ!!
わっ!!
あわっ!!
うわ〜〜っ!!

ガバ
ゴボ
ゲベ
どうしただ三平!
あんまし突けねえんで頭ぐえええがおかしくなったとちがうけえ!?
じいちゃんなーにをのんきなことをいってるだ


カジカだっカジカのばけものだ〜〜っ!!
三十センチはゆうにあるばけものカジカだ〜〜っ!!

ガハハハハなーにねごとふいてるだ三平!
三十センチもあるカジカなんているわけがねえ!!やっぱし今夜の頭がおめえはどうかしてるなガハハハ…

カジカなんて
せいぜい
大きくなって
十センチ
そこそこ
ましてや
箱メガネを
とおして
水中を
見ると
水が
レンズの役目をして
実物よりも大きく
見えるのが
ふつうじゃ
おそらく
そのために
でかく見えたんじゃろて…
フフフ

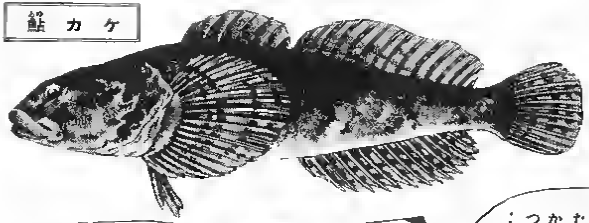

ち ちがうってばじいちゃん!!
おらだって
そんただこと
くれえ
知ってる
だども
いま
見たやつは
ちがうだ
!!

おらの足は
二十四
センチだべ
この足と
見くらべて
見ても
ずーーっと
でかかったから
ぜったいに
三十センチは
あっただ

こまったなあ…もしそれが事実だとしたらかんがえられることはただひとつ……
いやまさか鮎カケがこの川にまでいるとは思えねえ……
じいちゃんなんでえその……
鮎カケって……!?
カジカの一種よ!!
だだれだっ!?
フフフぼうや見たんでしょう
両方のほっぺさとんがった二本のカギみてえなのがついてるやつを……
それが鮎カケよ!!

ウ～～～ム
なるほど
…
そう
だったの
けえ
三平
…
そうだよ
じいちゃん
このおねえちゃんのいうとおり
まさに 両方の
ほっぺき 二本の
とんがったカギが
あっただ
三平
鮎カケって
やつあなあ
…
たしかに
その娘さんが
いうように
カジカの一種で
でかいもんは
三十センチ以上に
たっするものも
あるという

鮎カケ



鮎カケちゅう名まえは……

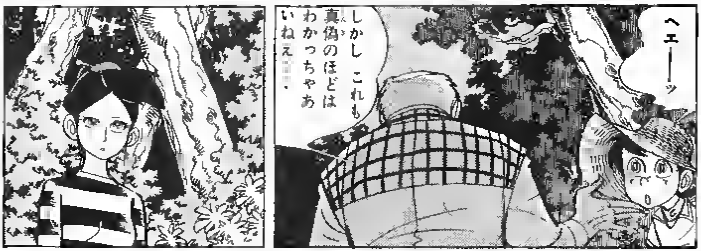
カギ状につきだした鰓蓋の骨で鮎をひっかけてたべるということから その名がついたもんらしい……

事実 食性は川にすむ小魚でありなかでも 鮎が大好物らしいがそのカギでひっかけてとるものかどうかは確認した人間はいねえ……

もうひとつおもしれえいいつたえは

鮎カケが産卵するときは冬じゃが なかでもきまって アラレの降る日をえらぶ

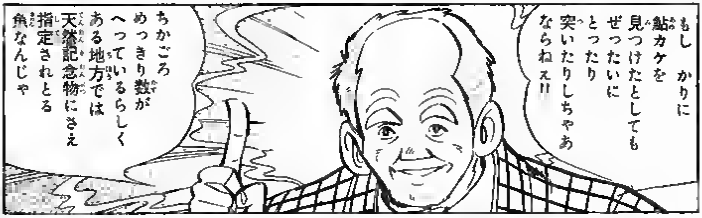
腹をうえにむけて水面さ プカプカうかびながらアラレに腹をうたせながら産卵するといわれとる



ヘエ――ッ

しかし これも真偽のほどはわかっちゃあいねえ……

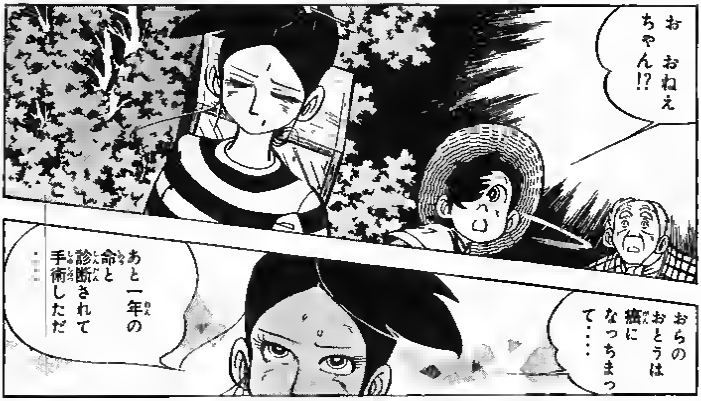
じいちゃん その
鮎カケって
ずいぶんと
迷信や 伝説
じみた 魚だ
なや
ウム……
たしかに その
奇妙な形態から
さまざまな憧測が
うまれたのかも
しれねえが
だが
これだけは
おぼえとけ
!!

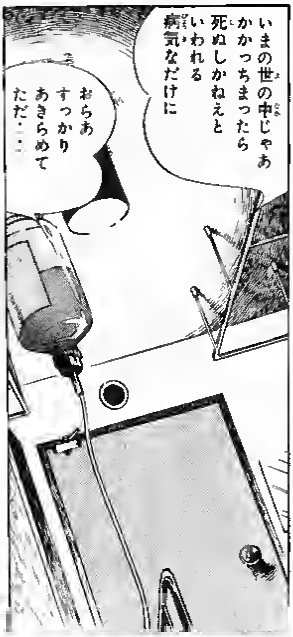

もし かりに
鮎カケを
見つけたとしても
ぜったいに
とったり
突いたりしちゃあ
ならねえ!!
ちかごろ
めっきり数が
へっているらしく
ある地方では
天然記念物にさえ
指定されとる
魚なんじゃ

えええっ
天然記念物
!?

うわ~~~っ
おらあ あんとき
ヤスを
ほっぽりだして
いなけりゃあ
いまごろは
グサリと
やってたとこ
だあ!!

たとえ
迷信や 伝説で
あろうとも
……
とっちゃあ
ならねえ魚で
あろうとも
……
お おらあ
どうしても
鮎カケが
ほしかっただ


おねえちゃん!?
おらのおとうは癌になっちまって……
あと一年の命と診断されて手術しただ……


いまの世の中じゃあかかっちまったら死ぬしかねえといわれる病気なだけに
おらあすっかりあきらめてただ……

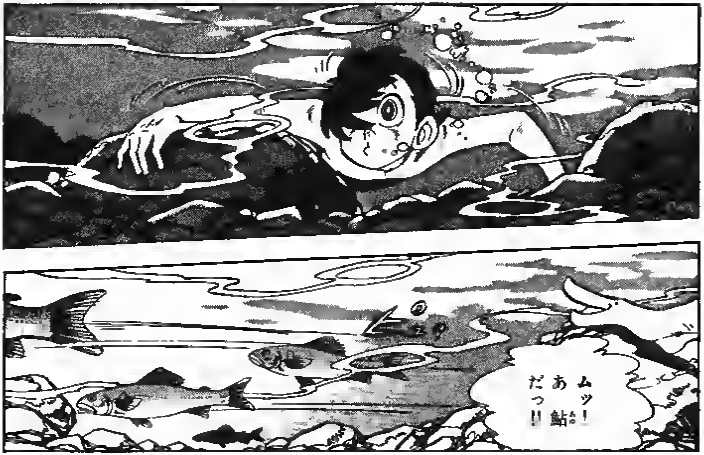
そんただある日……アラレにおなかをたたかせながら卵を生む時期のホタルカケを
炭みてえに黒こげに焼いた粉が癌の妙薬だというわさをきいただ……

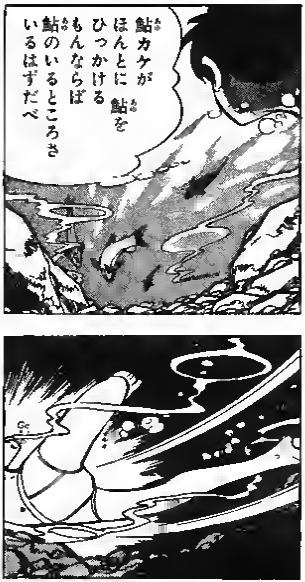
もちろんそんただこと信じたわけではねえ……
しかしそうはいっても万にひとつのねがいみてえなものにすがりつこうとするのも人間でねえべか……

おらは
それから
毎日のように
川さいっただ
女のおらには
とるどころか
姿も
見つけることが
できなかっただ
じいちゃん
!!
ウ〜〜〜ム
いってえ
どこの娘さん
じゃろな
……
じいちゃん
おらあ
ちょっくら
いって
きいて
くるだ

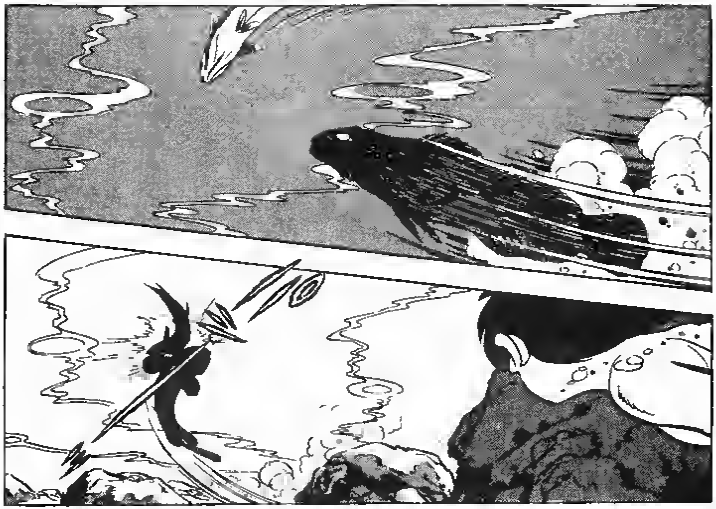
ホウッ！

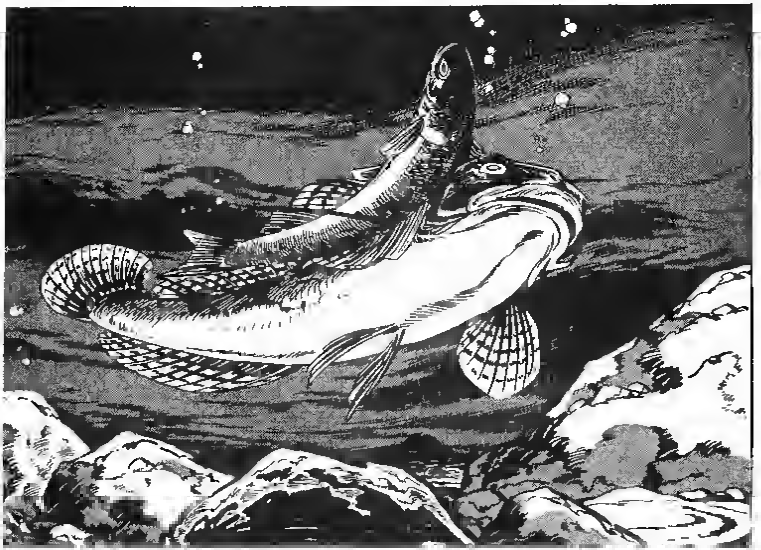
あのへんだったな……
ウッア


ムッ！
あ 鮎だっ!!

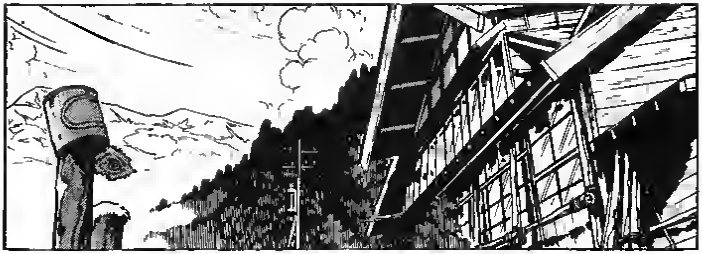

鮎カケが
ほんとに 鮎を
ひっかける
もんならば
鮎のいるところさ
いるはずだべ
クッ!!
ブアーーッ!!
フーッ

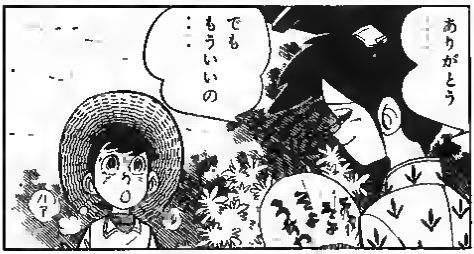
ウッ
ウッ
この
あたりは
ながれが
きついな
クッ!!
こうやって
石ざ
しがみついて
いるしか 手は
ねえな…
ン
!?
ああ
……





ああ
蝶番のカギで
鮎を
ひっかけた
……
やっぱし
じいちゃんの
話は
ほんとう
だったり
ああっ
く くわえて
にげていく
……
そうだっ!!
じいちゃんには
天然記念物
だから
とっちゃあ
ならねえと
いわれたども
あの
おねえちゃんの
おとうの
病気のためだから
しかたねえ




ありがとう
でも
もういいの
・・・
ハア

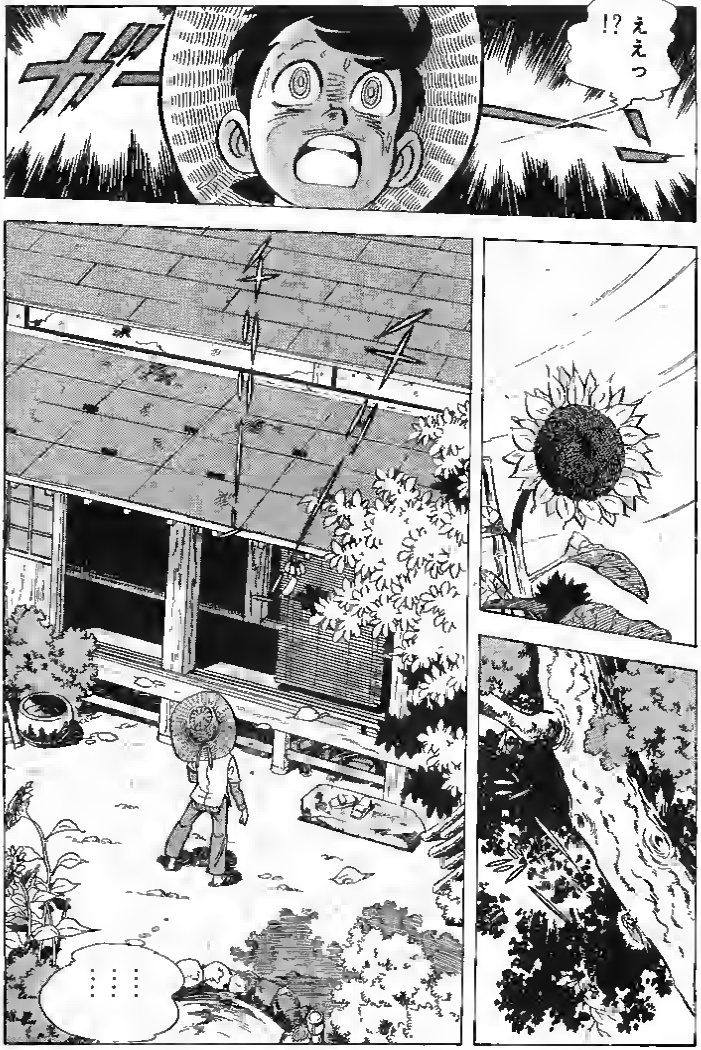
たしか
三平くんと
いったわね
ギリ!

なにを
いうだ
おねえちゃん
!!
おとうの
病気をなおす
薬だから
ほしいって
ゆんべ
いったで
ねえか!!

まちげえねえ!!
あいつは
まちがいなく
鮎カケだっ
おらあ
たったいま
この目で
あいつが 鰯蒐の
カギで 鮎を
ひっかけるのを
見てきた
とこだ!!

はやいとこ
したくして
いっしょに
とりに
いくべ!!

ありがと 三平くん… んだどもほんとにもういいの…
どうしただおねえちゃん
おらのじいちゃんが天然記念物だからとっちゃあならねえといったんで心配してるんでねえのけえ
そりゃあたしかに天然記念物をとったりするとたいへんな罪になることはおらも知っとるだども
いまのばあいはおねえちゃんのおとうの命さかかわる問題だべ
おらあかくごはできてるだ
まかせておけって
三平くん… もうそのひつようはねえだ
おとうの病気は去年のことだったの…
もう… し 死んでこの世にはいないのよ…


ガー
!? ええっ
……

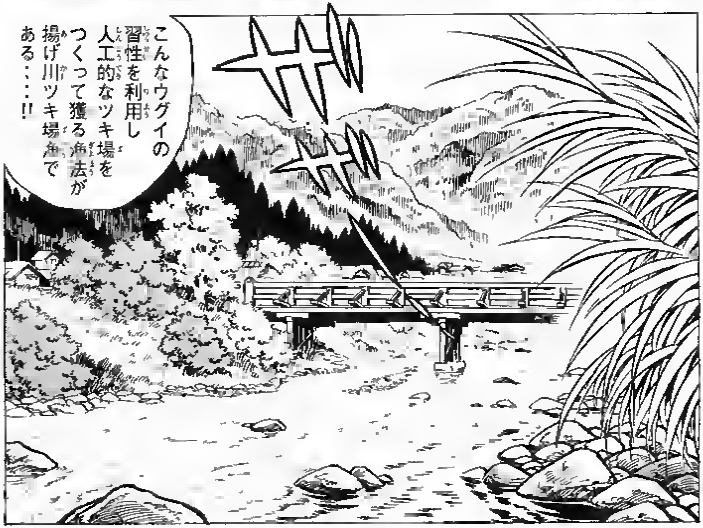
カジカの夜突きの巻　おわり

ウグイのことを
アカッパラとか
アカウオなどと
よぶ地方がある
これは
産卵期になると
婚いん色といって
体側が赤くなる
ことから そんな
よび名がつけられた ものだろう

産卵は四月～七月ごろで
水温が十三度Cに達すると
はじまるといわれて
いるが…
水深十センチ～
一・五メートルほどの
水底が小砂利状の
ポイントを産卵床とし
無数のオスメスが
ひとかたまりに
むらがって
おこなわれる
こんな
状態を
…
アカッパラが
ツイたぞ!!
どこだ
ツキ場は
などという
…

ボク(矢口)が故郷にいたころはこうしたツキ場を川岸や橋のうえからよく目撃したものだ・・・
おっ
水底の直けい二メートルばかりのポイントがなんとなく赤黒くにじんで見えるのだ・・・!!
ツイてるツイてる・・・・!!
イタズラ心で小石なんかを投げてみると・・・
パノト四方にちる・・・!!

だが 二三分すると
また水底がじんわりと
赤黒くにじんで
……
それが
しだいにもとの
円型にもどって
いくんだ!!
フフフ……


こんなウグイの
習性を利用し
人工的なツキ場を
つくって獲る漁法が
揚げ川ツキ場漁で
ある……!!

休石業株式会社

揚げ川ツキ場漁の巻

このへんかい
お――い 端杭のはばをもうちょいひろげろ
そうそうそのへんでいい!!
ほんじゃあいくぞ!!

ちょっとくれえの増水じゃあビクともせんようになったてろよ
おい 丈助 馬はしっかりと
ドカーン
わかってるて!!
するとじいちゃんこのあたりをツキ場にしようってわけか

そうじゃ
とりあえず
そのへんの大石を
どけて 小砂利を
かたづけろ
アカッパラが
よりつくかつかんかは
ツキ場のつくりに
かかっとる!!
わかった!!
ウ〜セ!!

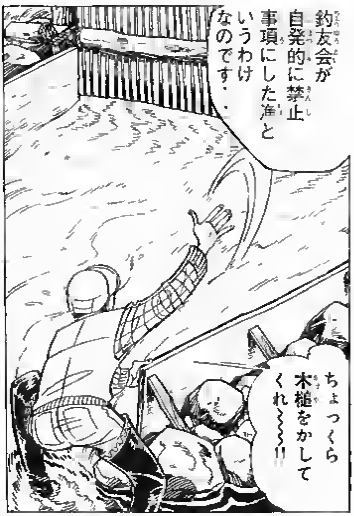
テツヤ
ポケーッと
してる場合じゃ
ねえ
馬の足さ
土のうをつんで
しっかりと
とめろ!!
ハイ
仕事は
テキパキと
敏速に!!
ク〜〜〜ッ!!

ビシッと
いけよ
ビシッと!!
ハハハ
まったく
まったく
一平
じいさん
はりきってる
なや
じいちゃん
ばかりではなく
おらもはりきって
います!!
だって きょうは
何年ぶりかの
揚げ川ツキ場漁
なんだから
…

この漁は
かつては毎年
おこなわれた
そうです

んだども
産卵のために
むらがってくる
ウグイを一網打尽に
とっちまう
あらっぽい
漁法なので

資源保護の見地
から やめたほうが
よくはねえかちゅう
意見がだされ


釣友会が
自発的に禁止
事項にした漁と
いうわけ
なのです。
ちょっくら
木槌をかして
くれ～～～!!

その漁を
なぜ きょう
やることに
なったかと
いうと・・・

先々週のことでした…
だれからの手紙だい
S県の山田くんからだ
あいつみかけによらず字がうめえな
おお去年父親といっしょに鮎釣りにやってきた子じゃな
なかなか研究熱心な子じゃったな…
三平くん元気ですかボクはあいかわらず元気です
クーッ平凡なかきだしじゃがって
ナニナニ……？
…といいたいところですがこのところのボクはすっかりショボクレています
いやショボクレるていどならまだいいのですが
なんだかおさまっ暗な状態になってしまったのです

川が
死んだ
……？
魚が一ぴきも
いなくなった
……!!

ボクらの川が
死んでしまった
のです!!
魚が一ぴきも
いない川に
なってしまった
のです!!

ぼくらの川は
せまい川ですが
水がきれいで
いつも
たくさんの魚が
およぐ川でした
……!!

大事が
おこったのは
去年の秋の
ことでした

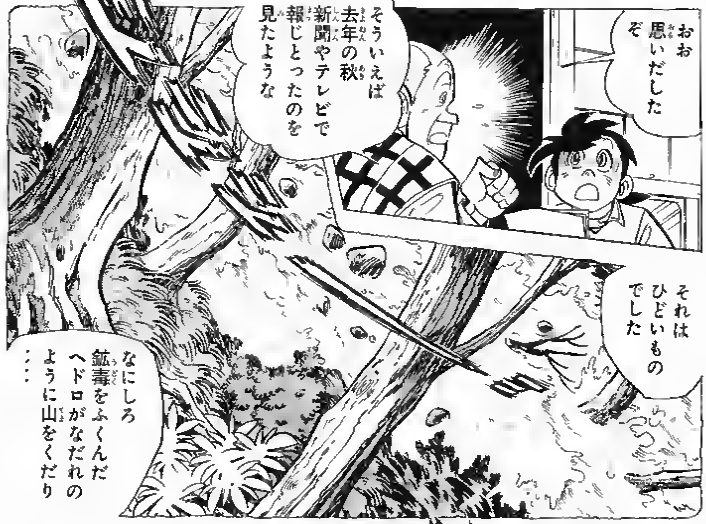
ボクはそのとき
赤トンボをエサに
ウグイ釣りを
たのしんで
いました……

ヒタ
キャ
水かげんも
風のぐあいも
よく…
尺バヤが
おもしろい
ように
釣れました
コポッ
たが
とつじょ
として
大異変がおこった
のです!!
ヒョッ!!

ウオッ!!
マグニチュード五の直下型地震だったのです!!
わわ〜っ
川の水は逆まき…!!
石はおどり!!

一瞬のことではありましたがとてもたってられる状態ではありませんでした
ズズ
大きなゆれはそれ一回きりで
あとは小さな余震が数回あったと記憶しています
さいわいボクの家には被害はありませんでしたが
神社のコマ犬がひっくりかえったり……
道路がヒビわれたり……
ところが一大事は川の上流部でおこっていたのです
崖くずれで県道がストップした個所もありました

ボクらの川の上流には
そんなに大きなもの
てはないけど
金をほる鉱山が
あります
金を
とりだすには
いろいろな
化学薬品が
つかわれます
ので
鉱毒と
よばれる廃水と
たくさんの
ヘドロがでます
鉱山ではそれを
いくつかの沈殿池に
ためているのです
マグニチュード五が
その沈殿池を
決壊させたん
です!!

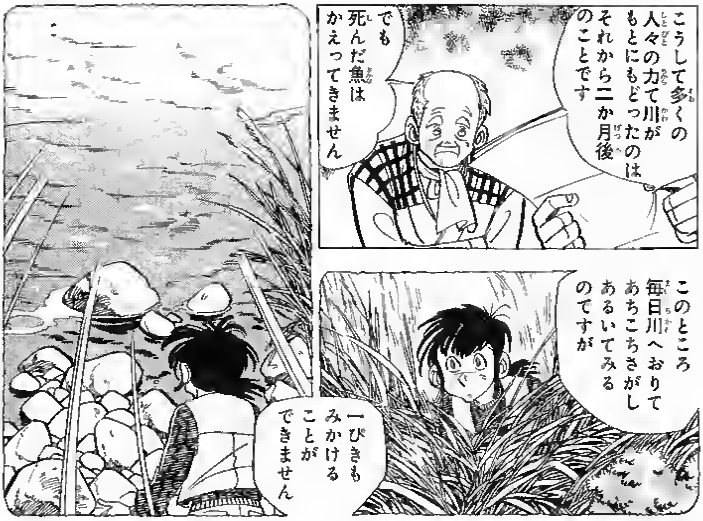

おお
思いだした
ぞ
それは
ひどいもの
でした
そういえば
去年の秋
新聞やテレビで
報じとったのを
見たような
なにしろ
鉱毒をふくんだ
ヘドロがなだれの
ように山をくだり
……

川へとながれて
いったわけです
から……

もう川は一面
牛乳をながし
こんだように
まっ白でした
……!!
な なんだ
あれは!?
ああ

ぷかー
ぷかー
川の魚が全滅!!
なんちゅうこった

にごりは
二日ほどできえ
もとのすんだ川に
もどりましたが
白いヘドロが
石にまといつき
川底のいたる
ところに
よこたわる
ありさま
そして
その
岸べによせられた
おびただしい魚の
死がいをわれわれは
ただ呆然となながめる
しかありませんでした
突発的な災害とはいえ
鉱山当局も責任を痛感
したのでしょう
もちろん われわれ
釣りクラブをはじめと
する 地元住民も
連日川へおり
ほどなく
たくさんの機械を
もちこんでヘドロを
とりのぞく作業を
開始しました
一大クリーン
アップ作戦に
のりだしました


こうして多くの人々の力て川がもとにもどったのはそれから二か月後のことです
でも死んだ魚はかえってきません
このところ毎日川へおりてあちこちさがしあるいてみるのですが
一ぴきもみかけることができません

すっかりショボクレているというのはそういうわけなのです
ホントにまいってしまいました

じいちゃんえれえこったなや
ウ〜〜〜ンこんただケースははじめてだ
むかしは毒ながしをするれんじゅうがいて
ずいぶん大量の魚が死ぬこともあったが それでも川全部がイカレるってことはなかった

なんとかできねえもんかなあ……
なんとかって……？
たとえばおらたちの川から釣って　移殖するとか……
釣ったていどじゃ数はしれてるべ

そうだじいちゃんあれやるべ!!
ン!!
ホラ！アカッパラの揚げ川ツキ場漁!!
揚げ川ツキ場漁……？
あいさ！あれなら千や二千はわけがねえ!!
しかも　きのう川さいってみたらあっちこっちに　ツキはじめてるから絶好のチャンスだ!!

しかし三平あの漁は数年前のもうしあわせで禁止になってるだよ
禁止もヘチマもあるか!!
死にかかってる川をよみがえらせようって目的でやるんじゃねえか
ガッポリとって山田くんたちの川さ移殖してやろうよ
たとえ千びきでも二千びきでも
揚げ川漁でとったアカッパラはどれもこれもパンパンに卵をもってるだ!!
そんなアカッパラが山田くんたちの川で産卵したら何万ちゅう数になるべ
な なるほど理屈だな……
いっちょうみんなと相談してみるか

てなことで
きょうの漁と
なったわけだ
が……
これが
揚げ川
ツキ場漁
……
もう
準備
オーケー
さ……!!

ホントに
もう
せがれのやつが
とんだ手紙を
さしあけた
ばっかりに
こんなにお手数を
わずらわすなんて
いや
いや
山田くんの
川を愛する心が
三平やわしらを
うごかしたんじゃ

師匠――っ!!
釣ってきたぞ――っ!!
おうごくろうさん!!
よ――しよし!!
なにを釣ってきたんだ
親種にするアカッパラさ
親種……?
あの賃止めのうえの箱んなかさブチこんでおくのさ
なんのために
なるたけはやく効率よくアカソパラを あつめるために考えた おらのアイディアさ!!
三平くんのアイディア

ようするに
揚げ川ツキ場漁って
やつは 板枠のなかさ
人工的にツキ場(産卵床)
をつくり 水を加減し
大量の
アカッパラを
あつめてとる
漁法だ

んだども おら
考えただ
なんで
産卵期になると
アカッパラは
一か所さむれて
あつまるん
だろうって・・・・

そこで考えた
結論は・・・
産卵期の
アカッパラは
なかまをあつめる
ために なんらかの
においをだすんじゃ
ねえかってことだ

つまり この箱の
なかさ 産卵期の
アカッパラをいれて
おくと・・・・
やつらは
においを
発散する!!
そのにおいに
さそわれて
ほかのアカッパラが
ゾロゾロあつまって
くるってわけさ
な なーるほど・・・・

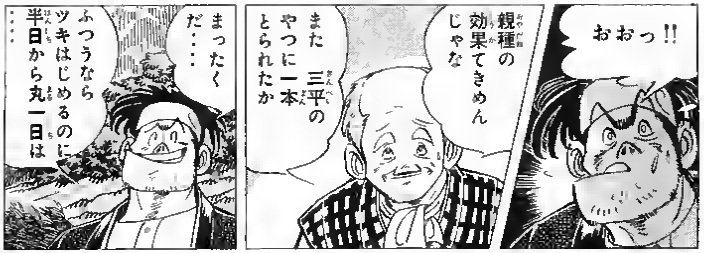
じいちゃん
ボチボチ
ためしてみても
いいかい
フフフ
いいじゃろう
ほんじゃあ
まったく もう
アイディアマン
なんだからなあ
三平くんは
ハハハ……
ホイッ!!
さあ
みんな!
親種を
ブチこんだから
しばらくしずかに
たのむぞ~~~!!

フフフ
腰かけて
ひとやすみ
するべ
タバコ
一本!!
おめえは
いつも人の
やつばっかり
すいよる
まあまあ
こんど箱で
かえすから
フフフ
……
フフ!!

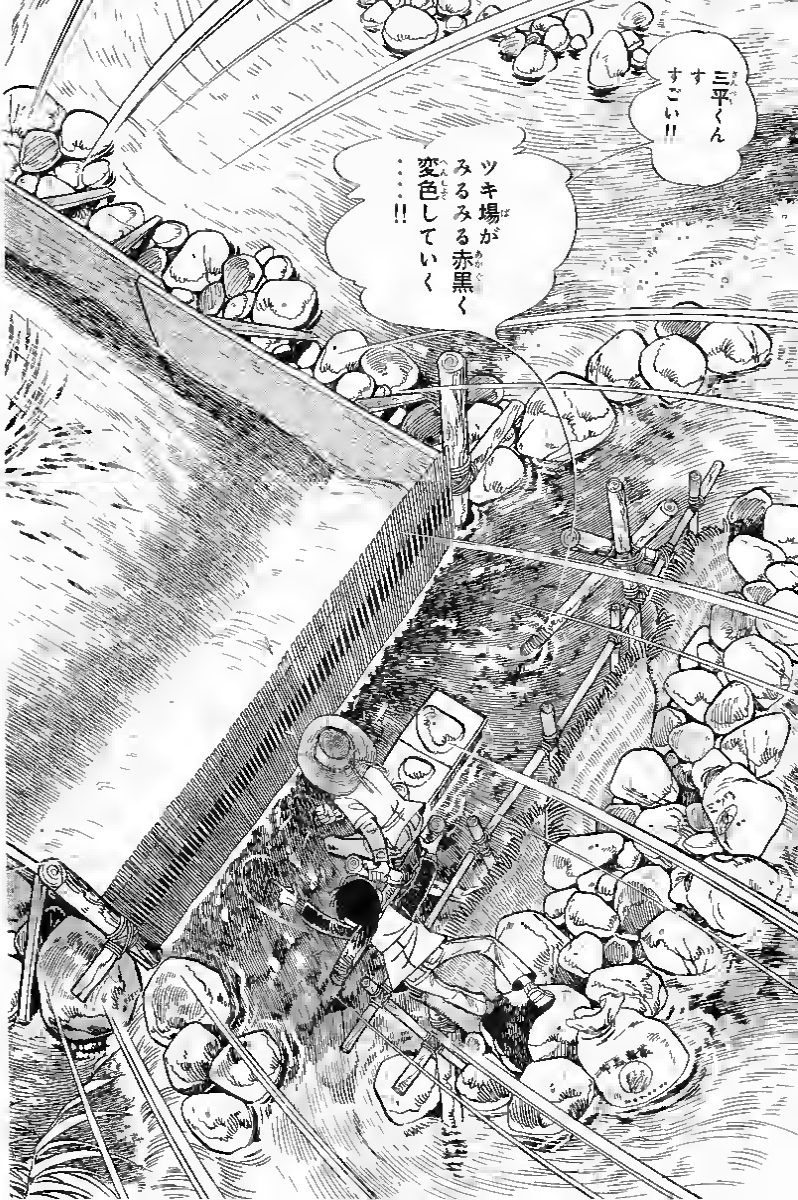
ホントにあつまってくるのか
心配すんな いまあのへんまでにおいがいきわたってる

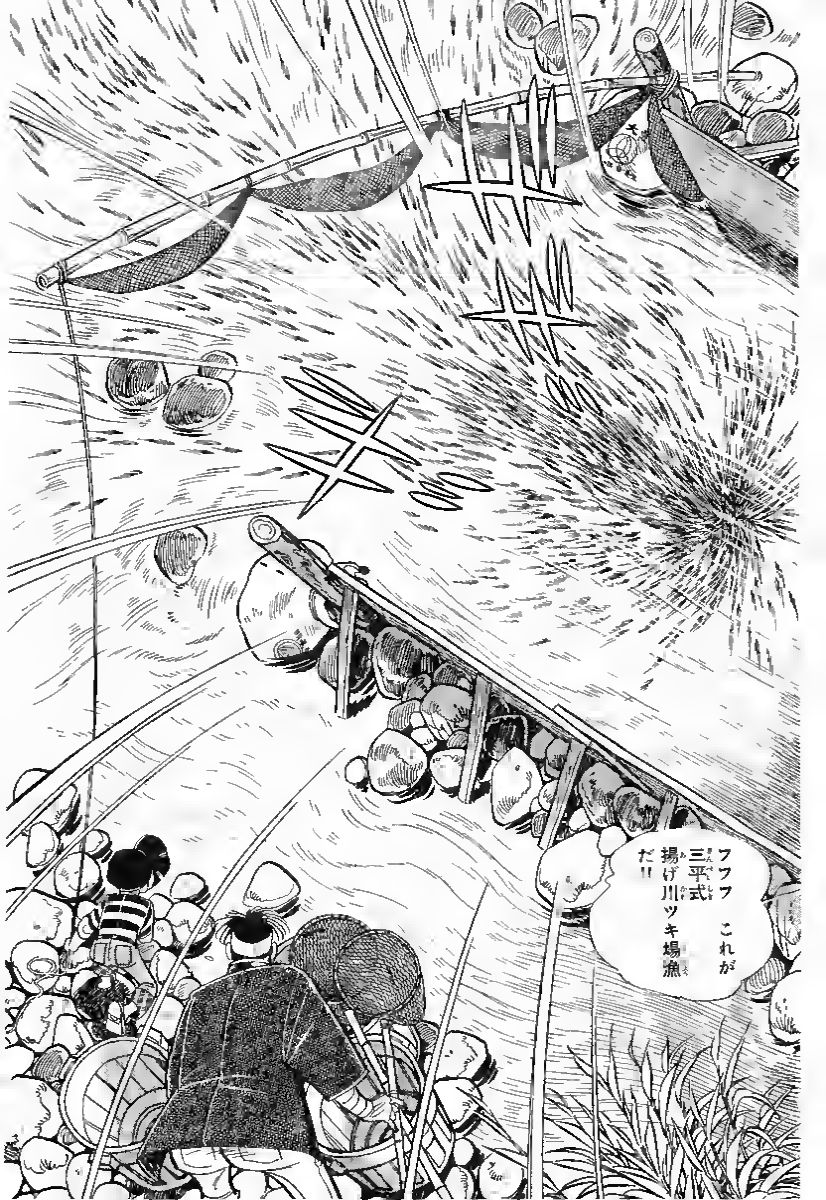
ブロロロ
新聞社のものでーす!!
死の川をよみがえらせようとたちあがった釣りキチ少年のあつい友情を取材にきました
シーーッ!!
いまそれどころじゃねえんだよお!!
もう
まったく

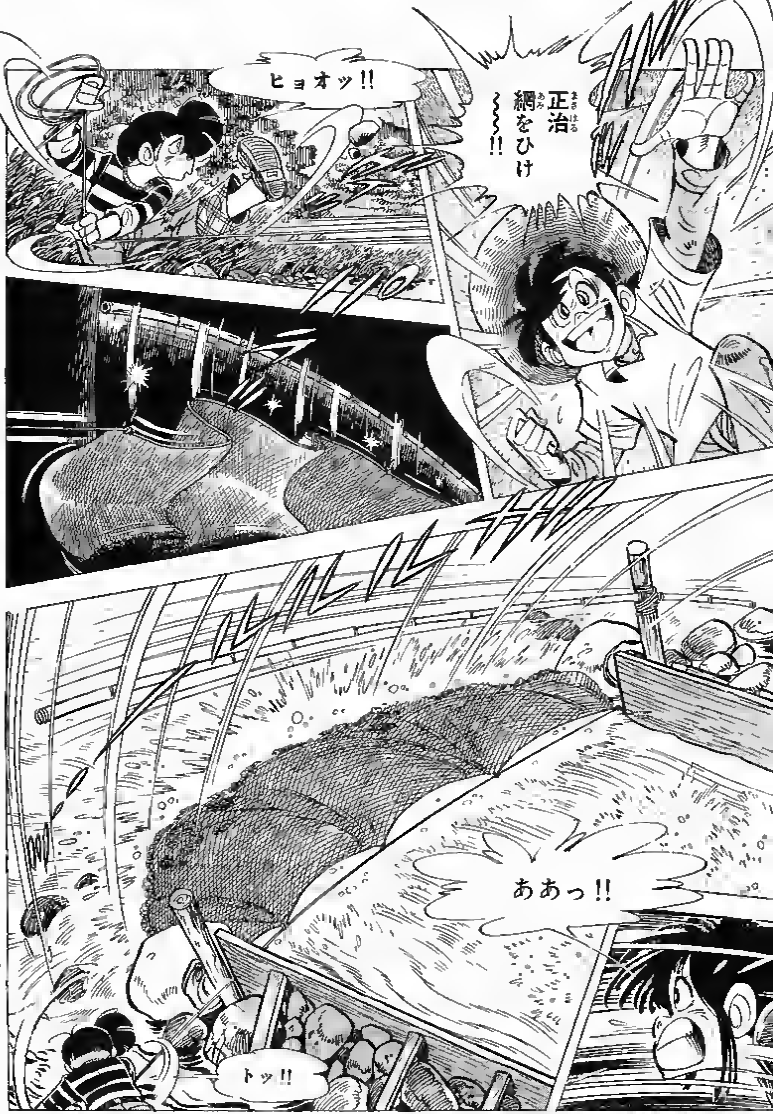
きたっ!!
ホントか!?


おおっ!!
親種の効果てきめんじゃな
また 三平のやつに一本とられたか
まったくだ……
ふつうならツキはじめるのに半日から丸一日は……

いやあひてえときにゃあ二 三日はかかったこともあったが
二時間もたたねえうちにあのありさまとは……


三平くん
すごい!!
ツキ場が
みるみる赤黒く
変色していく
……!!


フフフ
これが
三平式
揚げ川ツキ場漁
だ!!


ヒョオッ!!
正治
網をひけ
〜〜!!
ああっ!!
トッ!!

やった!!
……

山田くん
ボケーッと
してる場合じゃ
ねえぞ――っ
ングッ
それ～～～っ!!
ウッヒョ～～～ッ!!

揚げ川ツキ場漁の巻　おわり

■カジカ突き

ボクが初めてとった魚はカジカである。昼間は石の下にかくれているので、箱メガネを浮かべて川底をのぞきながら石をめくり、発見するや手にしたヤスで十分ねらいを定めて、グサリと突くのである。

しかし、カジカ突きの本舞台は夏の夜であった。日が暮れ、とっぷりと夜の帳がおりると、カジカたちは石底からはいだし、流れのゆるやかな場所にへばりついて眠る。このときがカジカ突きのチャンスというわけで、大ぜいの村人がカンテラをさげて川へおりた。だから、夏の夜の川は、あちこちでゆれるカンテラのあかりで、まるでおくり盆の燈籠流しのような美しさであった。

今日、ヤスで魚を突くことは、ほとんどの河川で禁止されているので見ることがなくなったが、ボクの脳裏には、いまでもあの光景は消えない。月見草の咲く川辺。ひとすじの涼風。そして、川面にゆれるカンテラのあかりは、ボクの遠い少年の日の風物詩である。

てぇへんだ
てぇへんだ
てぇへんだ〜〜っ!!

あ——あ
また正治の
てえへん病が
はじまったな
いってえ
なにが
てえへん
なんだ
し師匠
のんきなことを
いってるばあい
じゃねえ!!
とにかく
これを
果し状
なんだ
こりゃあ
……!?
果し状

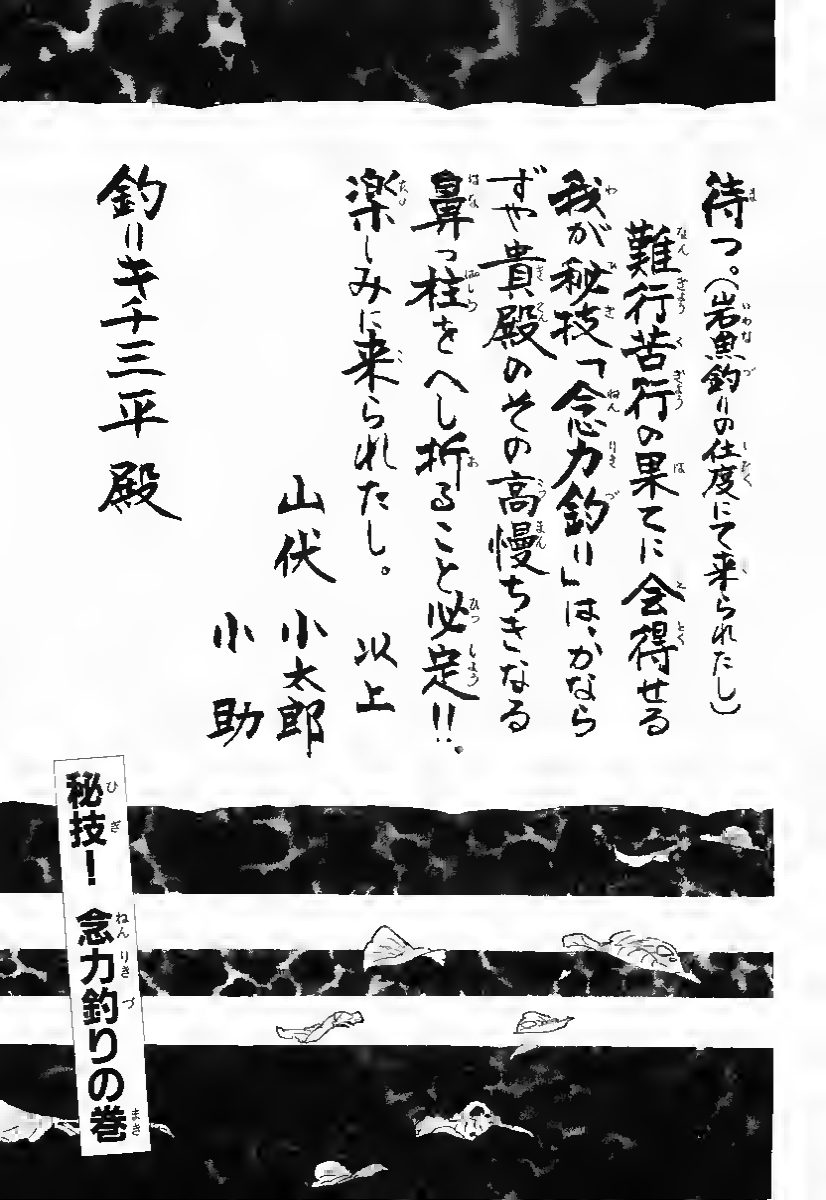
果し状
貴殿の釣技についてはことあるごとに聞きおよびそうろう。
ついてはその釣技の優劣を決すべく、ここに果し状を差し上ぐるものなり。
明朝日出ずる頃、幽幻沢にて

待つ。（岩魚釣りの仕度にて来られたし）

難行苦行の果てに会得せる
我が秘技「念力釣り」は、かならずや貴殿のその高慢ちきなる鼻っ柱をへし折ること必定!!。
楽しみに来られたし。　以上

山伏小太郎
小助

釣りキチ三平殿



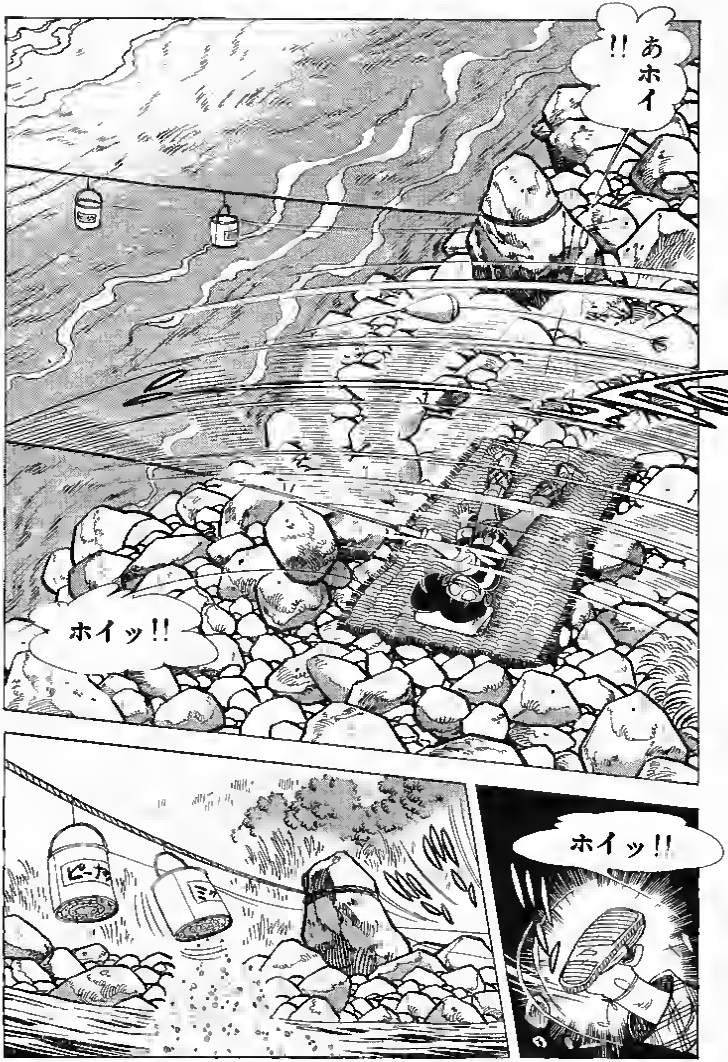
秘技！念力釣りの巻

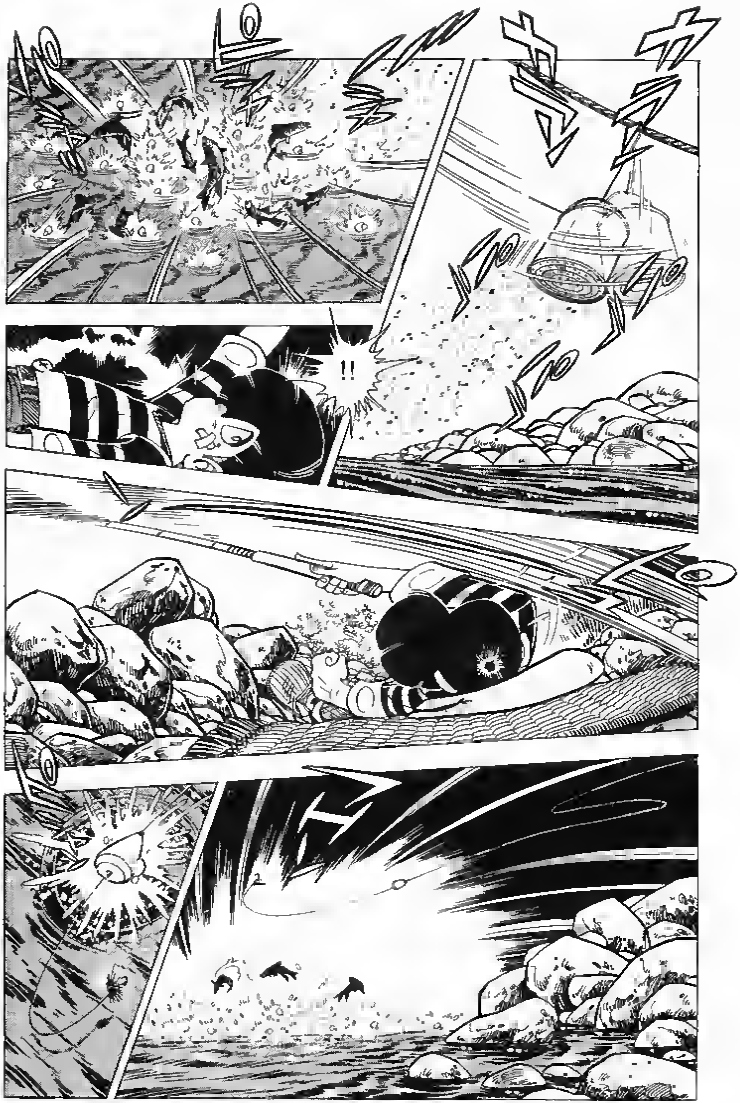
果し状……!!
貴殿の釣技についてはことあるごとにききおよびそうろう……
そうろうだなんてなんだか時代劇みてえな感じだなや師匠……
ついてはその釣技の優劣を決すべくここに果し状を差し上ぐるものなり
明朝日出ずる頃幽幻沢にて待つ（岩魚釣りの仕度にてこられたし）
雌行苦行の果てに会得せる我が秘技「念力釣り」は
かならずや貴殿のその高慢ちきなる鼻っ柱をへし折ること必定!!
楽しみに来られたし以上……

念力釣り……
山伏小太郎小助
小太郎小助ちゅうのはその名のとおり山伏姿の親子なんだ
いってえどういうこったい
見てのとおり果し状じゃねえけえ!!
山伏の小太郎小助親子が……
師匠に釣り勝負をいどんできたってわけよオ!!
しかしこの「念力釣り」ってえどういう釣りなんだ?
だからさっきからてえへんだっていってるべとにかくすんごいのなんのって……!!

こうやって二本の釣り竿をかまえながら
なにやらあやしげな呪文をとなえるんだ
!?
しかし不思議なことにこの竿にはイトもハリももちろんエサもついてねえんだ!!
んだども魚はバンバンあがるんだぜ!!
正治 おめえおおかた昼寝でもして 夢でも見てたんじゃねえのけえ…?
考えてもみろイトもハリもつけずにどうやって魚が釣れるというんだ!!
念力さ
ひたいの一点さ全身の念力を集中させて釣りあげるんだ!!

でたらめいうとしょうちしねえぞ!!
もっとくわしく話してみろ――!!
話すからその手をはなしてくれ～～～っ!!
ドン
ててん
おらあついさっきまで
師匠直伝のジンケンのゴロ寝釣りさチャレンジしてただ……!!


あホイ!!
ホイッ!!
ホイッ!!



!!
それっ!!
やったwwwっ!!

ギッバ

カ～～～ッ
また場外
ホームランかあ!!

いった
いった
まま
どうも
うまく
いかねえ

師匠がやると
百発百中
あのバケツさ
はいるというのに
おらがやると
あさっての
方角ばかり
とんでいきやがる

あ――あ
修行の道は
きびしいなあ……
いたいた
こんだとこさ
いた……

ゴメンよ
うまく
なったら
こんだ目には
あわせねえから

釣りキチ三平の
腰ギンチャクと
いわれるガキは
おめえだな
な なんだ
おめえたち
は……
フフフ
ごらんのとおりの
山伏じゃよ
三平は
どこにいる
……

師匠になんかようか……
なにがおかしい 三平にいちゃんは釣りだけじゃなくおらの人生の師だ!!
それを師匠とよんでなにがわるい
師匠だってよとうちゃん
ガハハハ 人生の師か……!!
またまた大きくでたもんだな
その人生の師はどこにいるんだ!!

からかうのもいいかげんにしろ――っ
いってえなんのようなんだ～～～!!
まあまあぼうや
そんなに興奮するとウンコちびるぞ

これはわしの息子で小助というんじゃが大の釣りキチでのう…

おめえの師匠の釣りキチ三平どのとぜひ一度お手あわせをねがいたいといってるんじゃよ…!!
おらの師匠とお手あわせ…!?
つまり釣り勝負をしようってことけえ…!?

はやくいえばそういうことだ
ドドドドー
はやくいったっておそくいったっておんなじじゃねえか
やめとけやめとけ
わるいことはいわねえ
泣きをみるだけだからやめとけ!!
泣きをみる……!?
そうよ！ おらの師匠に勝負をいどむなんて身のほどしらずもはなはだしいってことさ
赤っぱじをかかねえうちにかえったほうがりこうだぜ

フッフッフ
赤っぱじを
かくのは
どっちかな
なんだ
とオ!!
難行苦行をもってなる
山伏修行のすえに
あみだしたる秘技
「念力釣り」に
勝てる釣り師は
……
この世ひろしと
いえども
いるわけはない!!
ね
念力釣り
……!!
小助
もったいぶらんと
見せてやれ!!

百聞は
一見にしかず
一度見たら
信用せざるを
えまいて
わかった!!

おい
腰ギンチャク
「念力釣り」が
どんなもんか
見せてやる
腰を
ぬか
さんように
しっかり
見とれ!!

ヴィン
ありゃっ
竿を二本
ふりまわし
てる
ちゅうことは
「念力釣り」は
二本竿で釣る
釣りか……!?

それじゃあ
いくぜ！
目ん玉
ひんむいて
見てろ!!
あれれ
それでいいの
けえ!?
念力釣りだか
なんだか
しらねえが
イトも
ハリも
つけねえで
どうやって
釣ると
いうだ!?
さがれ!!
念力釣りには
イトもハリも
無用なんじゃ!!
そ そんな
バカな
ぼうや そこに
つったってちゃ
念力集中の
さまたげに
なる…
こっちに
こい!!

念力釣りには
イトもハリも
…もちろん
エサも無用
なんじゃ

ただひたすら
呪文をとなえ
ながら
全身の
念力を
ひたいの一点に
集中する

しかるのち
気合いもろとも
その念力を
水中の魚に
照射するん
じゃ!!

そ そんな
バカな

バカか
どうかは
見ての
おなぐさみ
じゃ

いけ
小助!!
おう!!

ンッ!!

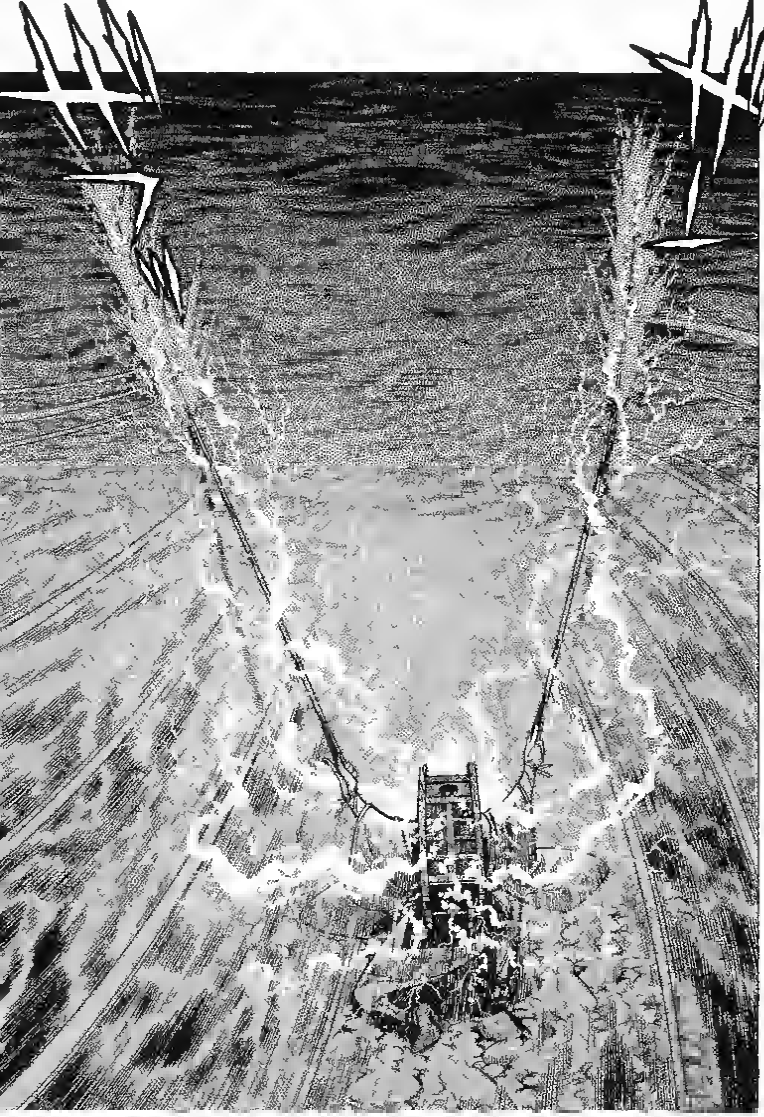
ナムアブラケン
ソワカ
アブラウンケン
ソワカ

アブラケン ソワカー
アブラウンケン ソワカー
ミテラセタマエ
ミテラセタマヘ
ナーム アブラケン ソワヤ

ミカラ
ミキラ
ミヤラ

ハアハア
ハアハア
ハアハア

ンヌ!!
ニヒ

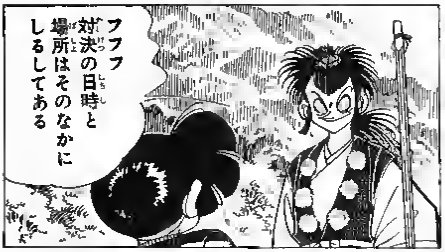


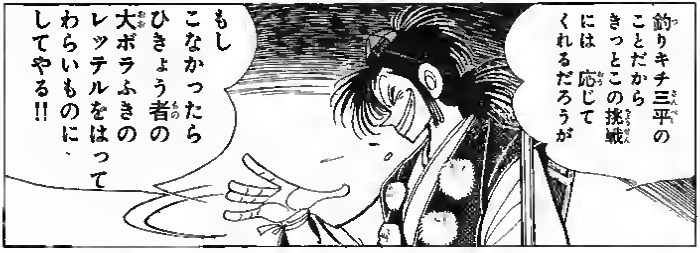
ぼうや
竿と竿の
あいだを
よく見ろ!!
ぷか
あぎっ

ハハーン
ニヤニヤ
ニヤニヤ
ニヤニヤ

どどうなってるだ
フフフ見たかこれがわれらがあみだした念力釣りじゃ
し信じられねえ
フフフどうやら腰をぬかしたようだな
ギッヒヒかんぜんにぬけとる
それよりとうちゃん
せっかく釣った魚がながされちまうぜ

おう
いけねえ
いけねえ
ガハハハ
百ぴきちかい
ぞオ!!
おめえの
念力釣りにも
ますますみがきが
かかってきたな
小助
フフフ‥‥
どうだい
これで赤っぱじを
かくのはどっちか
わかったろう
わかったら
こいつを三平に
わたせ!!
秋一郎

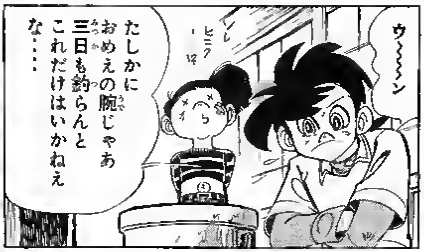

は 果し状
……
フフフ 対決の日時と場所はそのなかにしるしてある


釣りキチ三平のことだからきっとこの挑戦には 応じてくれるだろうが
もしこなかったらひきょう者の大ボラふきのレッテルをはってわらいものにしてやる!!

わかったらはやくかえってそいつをわたせ
オットぼうやこいつは果し状のはこび賃だ
とっとけ!!

とうちゃんたのしみだなあ!
いよいよ釣りキチ三平がほえづらをかくシーンを見られるぜ

まったくじゃ
まったくじゃ
ウ〜〜〜ン
その話が
事実だと
すれば……
事実も
ヘチマも
あるか
これが
なによりの
証拠だ!!
果し状の
はこび賃にと
もらった
やつだ
おらに
こんだけ
釣れるわけ
ねえへ!!


ウ〜〜〜ン
ヒニク
ヘラ
たしかに
おめえの腕じゃあ
三日も釣らんと
これだけはいかねえ
な・・・

しかも
このシンケンには
ハリキズがねえ
あたりめえ
だべ
イトも
ハリも
つかわずに
釣ったんだから

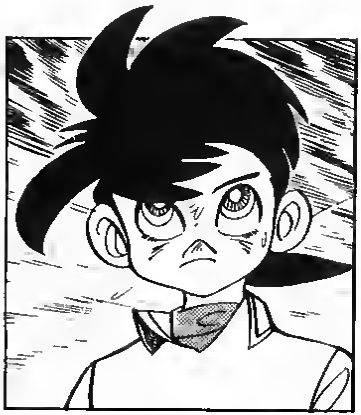
いってえ
どういう釣り
なんだ
念力釣り
とは・・・

それを
知りたかったら
果し状に
応ずることだ!!

ムッ!?
ああっ

し 師匠
あいつらだよ
山伏小太郎
小助ってのは

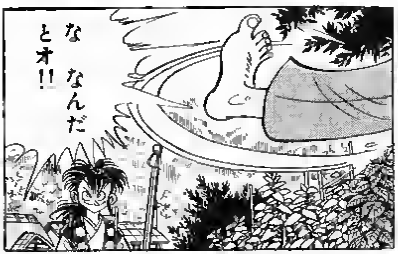
どうだ 三平
われらの挑戦に
応ずるか
否か!!
その返事が
ききたくて
ひきかえして
きたっ!!
ウヌヌ・・・・



よおし!!
うけて
たとう!!
果し状

念力釣りが
どんなもんか
知らねえが
てめえら
なんかにゃ
絶対
負けん!!

オット!
さすがは
釣りキチ三平と
いいたいところ
だが…
絶対なんて
ことば
つかっちゃあ
いけねえぜ


な なんだ
とオ!!

ああ
師匠のやつ
はだしで
とびだして
いきおった!!

きっさま
フフフ
まあまあ ここは釣り場じゃねえ
すべては釣り場で決着をつけろ!!
それでいいな!!
あったりきよオ!!
じゃあ明朝日の出幽幻沢にてまってるぜ
そっちこそ首をあらってまってろ!!

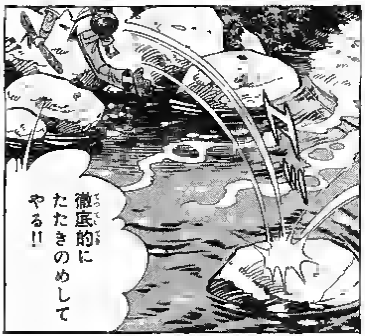
日の丸
し 師匠……
ありがとう
なんか勝算はあるのけえ
ねえ!!
ねえけど売られたケンカは買うまでだ……!!

山伏の
小太郎
小助!!
約束どおり
やってきた
ぜ――っ!!

おう!!

さすが釣りキチ三平
まってたぜ!!

クッソオ!!


徹底的にたたきのめしてやる!!

フフフ
だいぶ息がはずんどるな…
そいつあいかん
まあ朝茶でものんで気をしずめろ
茶なんかのんでられるかい!!
約束どおりはじめてもらおう!!
目が血ばしってやがらあ
おそらくタベは一睡もしとらんだろう
ねむろうがねむるまいがこっちの勝手だろう!!
さあはやいとこ勝負といこう!!
とうちゃんだいぶあせってるようだぜ
フフフそれじゃあはじめるとするか
じゃあ準備してくる

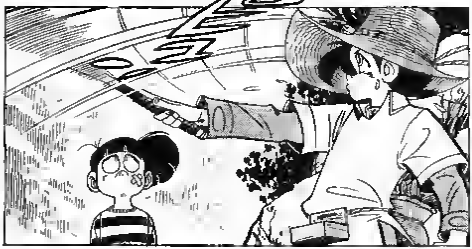
おい 腰ギンチャク!!
いつまで そんなところに かくれて いるんだ!!
ヒッ

おくれてくるから こんなことになるんだ
だって師匠の足がはやいんだもん

こっちは手品をやろうってんじゃねえんだっ!!
そんなところに かくれて コソコソようすを うかがうような マネはやめろ!!

さあ 三平くん きみもしたくをしたまえ
小助の したくが できたら さっそく はじめよう

わかった!!



とうちゃん準備オーケーだぜ!!
よ――し!!
ウウッ!!
またせたな三平！
やはり正治のいったとおり二本竿だ
しかも竿にはイトもハリもついてねえ

それでは
これより
釣りキチ三平対
山伏小助の
釣り勝負を
おこなう!!
制限時間は
二時間!!

せっかく勝負
するんだから
せめて正午
までの半日
くれえにしたら
どうなんでえ

質問
質問
数による
勝ち負けはいいと
しても なんで時間が
二時間なんだ!!

フフフ
腰ギンチャク
おめえはたしか
きのうその目で
念力釣りを見た
はずだよな・・・

おう
たしかに
見た!!

以上!!
勝負は魚の大小をとわず釣りあげた数の多い方を勝ちとする!!

だったら半日もムダな戦いをしなくともいいことぐらいはわかるだろう
おれはおめえの師匠をいたわってるんだぜ…
三平にだって釣りキチの誇りってもんがあるだろう
その誇りとやらをコッパみじんにうちくだかれたとあっちゃあ立つ瀬があるまい
念力釣りの威力を見せるには二時間でもながすぎるくらいだ

な なんちゅうことを
まて 正治!!
小助! のうがきをたれてるヒマがあるなら
まずは勝負といこうぜ
いわれなくたっておがませてやるぜ!!
それじゃあ勝負開始じゃあ!!
クソソオ目にものを見せてやる
フフフッ

ウウッ
あのかまえは…
やはり正治のいったとおりだ

師匠な——にやってるだ時間は二時間しかねえんだぜ!!
しかし…

しかしもハチマキもねえやつの釣りはおそろしい釣りだ

3
あの二本竿をふりおろしたら魚がボコボコうきあがってくるんだ！

一分一秒たりともムダにしねえでバンバン釣りあげねえと勝ち目はねえぞ!!

わ
わかった!!
フフ…
ヒュン
ヒュン
チラ

オットきたっ!!
ヒョオッ!!
どうでえ見たかおらの師匠の腕を
たったのイッパツでこのとおりだぜ――っ!!
やった――っ!!

トトッ
へ――イ
いっちょう
あがり――っ
尺ちかいな…
さすがうわさどおりの腕まえ…!!

とうちゃん なにを感心してんだい
こっちもボチボチいいとこみせようぜ
念力集中の体調はととのったか!!
はやおきしたんでいましがたまで頭がボケてたがもうギンギンさ
よおしいくか
ナムアブラケーンソワカ
アブラウンケンソワカ

タツセヤマエ
ナム
アラケーソワカ
アブラウンケン
ソーワーカー

呪文をとなえているんだ
ああやってとなえながらしだいに全身の念力をひたいに集中し
気合いもろとも水中の魚に照射するんだ……

ラセタマエ
ラセタマエ
キムヲブラケンワヤ
アフラウンケンワーカ
ンーワーカ
ンーワーカ
ンー

ドガ

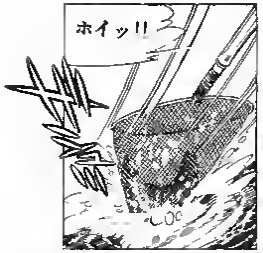
竿と竿のあいだをよく見るんだ
ウム!!
フッフッフッ

おお…
フッフフ
ウッ
そら こい!!

もっとでろ――!!
ヨイショ
ヨイショ
ヨイショ
ヨイショ

フ〜〜〜ッ
とうちゃんはやいとこ網を…

おう


ホイッ!!

小助三びきとは意外にすくなかったな

フフフ小手しらべさ…!!

どうでえ見たか三平
これが念力釣りよオ!!

そ そんなバカな…
ハリもイトもつかわずに一度に三びきもとっちまうなんて…

フフフ
どうやらその目は まだ信じられないって目だな

ガハハ
むりもねえ
どんな人間だって
こんなシーンを
見せられちゃあ
夢でも見てる
ような心地だろう
ぜ……!!
だが
念力釣りは
夢じゃねえ
なっとく
するまで
やってみせる
ぜ――っ!!
ヨロ
ヨロ
――ッ!!

もういっちょうだ――!!
ピピピ
ぶるか
ぶるか
とうちゃん網のほうをしっかりたのむぜ
一ぴき一ぴきに勝負がかかってんだからな
そりゃあいいけどだいじょうぶか
そんなに根をつめて念力をつかいすぎるとあとでつかれがひどいぞ
心配ないってきょうはからだの調子がいいんだから

それよりも三平さんよおいったいどうしたんだ
たった一ぴき釣ったっだけでボケーッとつったっちゃってもうやる気をなくしたのかい
だからいったろう
二時間でもながすぎるって・・・
・・・
ガーン
こ
これは釣りじゃねえ!!

釣りちゅうもんは
イトとハリを
つかって水中の
魚を釣りあげる
から 釣りと
いうんだ
しかしやつは
釣りあげては
いねえが
……
あのとおり
魚はとれている
いってえ
どういうこった
……
念力で
魚を釣る
……!?
はたして
そんただことが
できるかなあ
いちじテレビで
スプーンをまげる
のが はやったこと
あったけど……
そんただことは
ありえねえと
おらは思う
これには
きっとなにか
しかけが……
ウッ
そ そういえば
あの背中さ
しょっている
カゴは……
ホイ
とうちゃん
また二ひき
とれたぜ

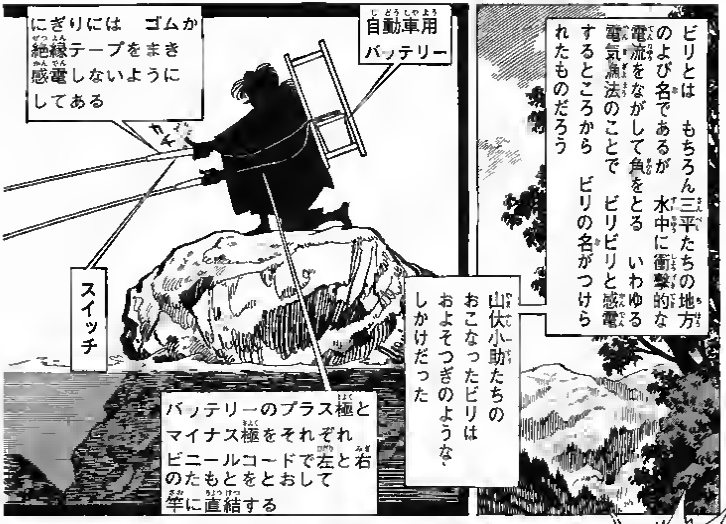
たしかに 映画なんかで見る山伏スタイルはあんなもんをしょってるが
なにも釣りをするのに あんなじゃまっけなもんをせおう必要はあるめえ
しかもかなりおもそうだ……
ひょっとしたらあのなかに念力釣りのしかけがあるんじゃねえべか
それにあの二本竿も問題だ
ホントに念力で魚がとれるなら竿なんかつかわなくてもいいはずだ

それにさっき準備のときも岩のかげでかくれるように準備していた
なにかあるぞ
チェッ このポイントにはいねえな
ン!?

ウウッ!!
なにかしかけがあるとすれば
ビリってことも考えられるな
ビリ……!?
そうだ!!
ビリだっ!!
きて小助!!
念力釣りの正体をみやぶったぞ――っ!!
なんだとお!?
ングッ
これはなんだ〰〰っ!!

なにしやがるんだ〜〜っ!!
ウッ!!
あうっ
わわっ
うわっ

ングッ・・・・
ああ
いかん 希硫酸がもれとる!!
武志! はやく着物をぬいで水んなかにとびこめ——っ!!
し 師匠 こりゃあどういうこった・・・
正治 これが念力釣りの正体さ
こいつをつかってビリをやってたんだ
勝負を二時間とくぎったのもこのためだったんだ・・・
HITACHI


ビリとは　もちろん三平たちの地方のよび名であるが　水中に衝撃的な電流をながして魚をとる　いわゆる電気漁法のことで　ビリビリと感電するところから　ビリの名がつけられたものだろう
山伏小助たちのおこなったビリはおよそつぎのような、しかけだった
自動車用バッテリー
にぎりには　ゴムか絶縁テープをまき感電しないようにしてある
スイッチ
バッテリーのプラス極とマイナス極をそれぞれビニールコードで左と右のたもとをとおして竿に直結する

念力釣りだとかなんとかぬかしおっておめえたちはなんてことをするだ!!

すまん
山伏小太郎小助なんて名のったけど……　じつはわたしどもはホントの山伏じゃないんです

わたしは山崎武市……
こいつあわしの息子で武志っていうんです

わが国では　現在電気漁法はその危険性とともに　資源をあらすものとして河川でおこなうことは禁じられている　だがアメリカでは　水力発電所のとりいれ口に魚が流入するのをふせぐ目的で使用されたことがあったが　現在ではほとんどおこなわれていない　おもしろいことに魚は水中の電流に対し　マイナス極に頭をむけると刺激されるので　プラス極にむきをかえる傾向があるらしい　ソ連ではこの習性を利用し湖の魚をプラス極にあつめて漁をしているといわれている

電流は口ッドの空洞内にしこまれたビニールコードをつたわって　電流プレートへながれる

電流プレートから発せられた電流は　プラス極からマイナス極へとながれるので　両極のあいだにいる魚は感電し　そのショックでしびれてしまう

そんなことをきいてんじゃねえ!!

ビリはやっちゃあいけねえってことを知ってるかときいてるんだ～～～っ!!

母ちゃんが死んじまったんだよ～～～っ!!

くわしくは知りませんが禁止されていることは知っていました

だったらなんでこんただことを

かあちゃんが死んだ…!?
ハイ
一か月まえにガンで…
気づいたときには手おくれで入院して二か月で死んでしまいました…
あんまり急なことだったもんでわたしも武志もただ呆然としてしまいました
とても仕事なんて手につきませんでしたし武志も学校へいく気になりませんでした
ウウッ
しかしいつまでもメソメソしてたって死んだ人間がかえってくるわけではありません
だからわたしは考えました…!!
そうだ旅へでよう!旅にでて過去にキッパリと決別をつげふたりのあたらしい人生の門出としよう!!

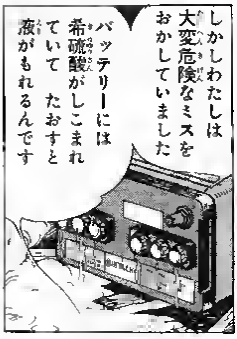
そのまま出発すればよかったのですが
でかけるちょっとまえにわたしの頭にみょうなことがひらめいたのです

わたしはちいさいながらも町で自動車の整備工場をやっています
工場にはバッテリーがたくさんあります

そうだこいつをつかって魚をとろう
せっかくの旅だからおもしろいことをやってゆかいにすごすのも 手だ!!

わたしはバッテリーをあつかうプロですし…
ふたりとも大の釣りキチでしたのでただいま三平くんにみぬかれたとおりのしかけを考えるにはさしたる時間はかかりませんでした…
ングッ

山伏スタイルも念力釣りもそれをカムフラージュするための 演技でした


しかしわたしは大変危険なミスをおかしていました
バッテリーには希硫酸がしこまれていて たおすと液がもれるんです

希硫酸がふりかかると衣服がボロボロに焼けますし
それが目にでもはいったら大変なことになります…

ビリ……つまり水中に電流をながして魚をとるとつぎの法律や規則にふれる

●水産資源保護法第６条　(罰則) ３年以下の懲役または20万円以下の罰金
●漁業調整規則　(罰則) ６か月以下の懲役または１万円以下の罰金

その魚がその河川で養殖されていることを知っていておこなった場合

●刑法233条　偽計業務妨害罪　(罰則) ３年以下の懲役または20万円以下の罰金
●刑法235条　窃盗罪　(罰則) 10年以下の懲役

ぬすみとる目的ではなく　単に殺すことを目的としておこなった場合

●刑法261条　器物毀損罪　(罰則) ３年以下の懲役または20万円以下の罰金

秘技！ 念力釣りの巻　おわり

■ビリ

魚がいると、どんな手段をつかっても一網打尽にとりたいと思うのは、人間の狩猟本能ともいうべきものかもしれない。

釣りの壮快感も、そうした本能の上に立っていることはいうまでもないわけだが、時としてこの本能がムキだしになって現れる例がある。その最たるものが毒流しであり、ダイナマイトの爆発によるショック死をねらう方法であり、そして電流による感電死をねらったビリである。「念力釣り」は、そのなかのビリをあつかったドラマであるが、とにかくこれらは、それを行使する人間の危険もさることながら、多くの人々に迷惑をあたえるとともに、資源破壊につながる犯罪であることはいうまでもない。

「秘技！　念力釣り」を描こうとしたとき、ボクにはひとつの心配事があった。それは、こうしたドラマを読んで、まねをする人がでてこないだろうか……だった。漫画はおもしろいことが第一の条件であるが、おもしろければそれでいいというものでもあるまい。少くともそれが社会的におよぼす影響というものを、描き手側にはあるはずである。だからボクは、ドラマを練りながら、一方では警視庁に勤める友人や、法律家にたのんで、「いったい、ビリはどんな罪になるだろうか？」を調べてもらった。結果、じつに多くの法律や規則にふれることを知って、あらためておどろいたものだった。

尺バヤのアカネ釣りの巻

フフフ……
ホウッ!!
あうっ!!
グヤジイ〜〜〜
まーた
とりにがし
ちまったあ……

どうしただ
ユリッペ？
13ページ

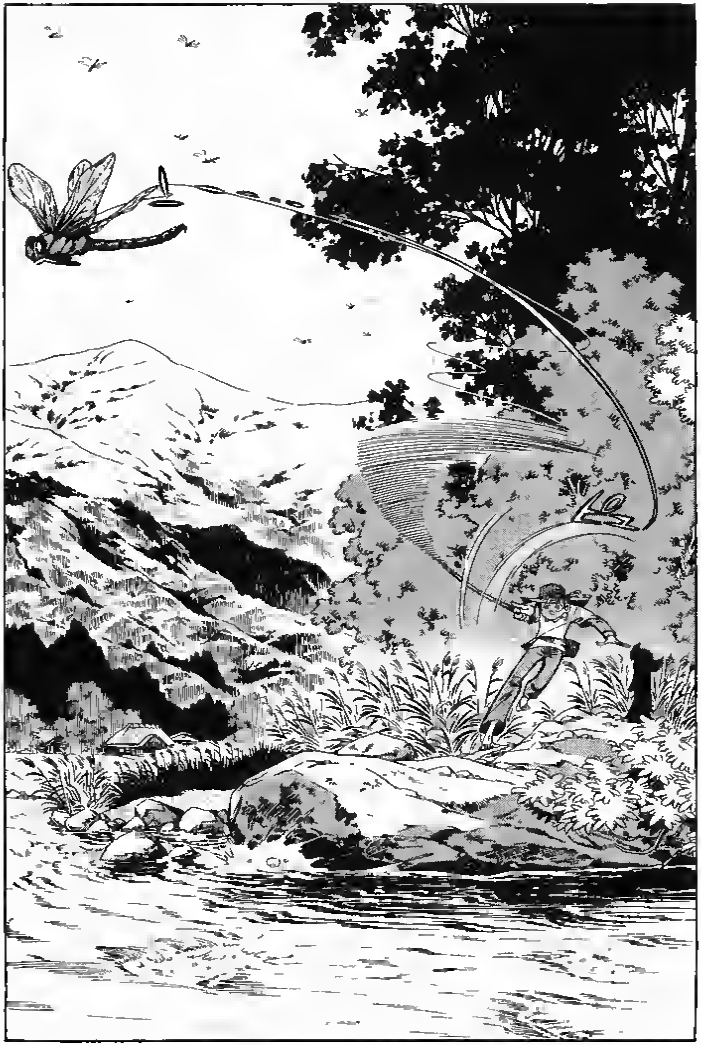
どうしたも
こうしたも
ねえべ
尺(しゃく)バヤの
アカネ釣(つ)りとか
いうやつをやるから
アカネをとれと
いったでねえけえ

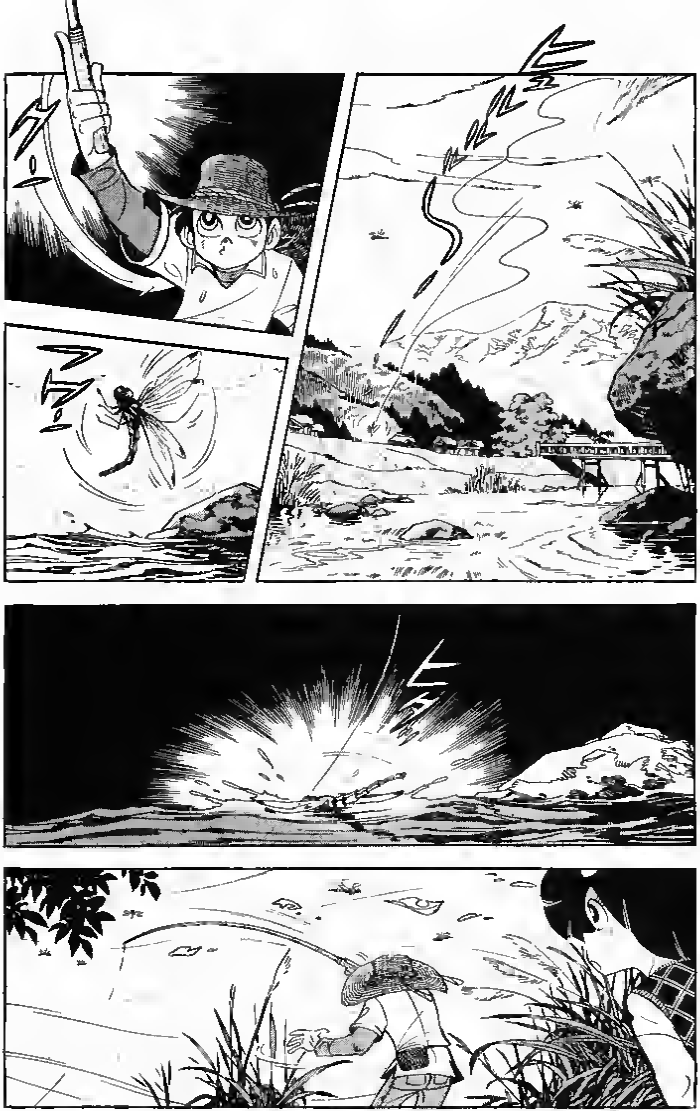
やっぱし
捕虫網(ほちゅうあみ)を
もってくるべき
だったなや…
んだども
さっぱり
とれねえだ

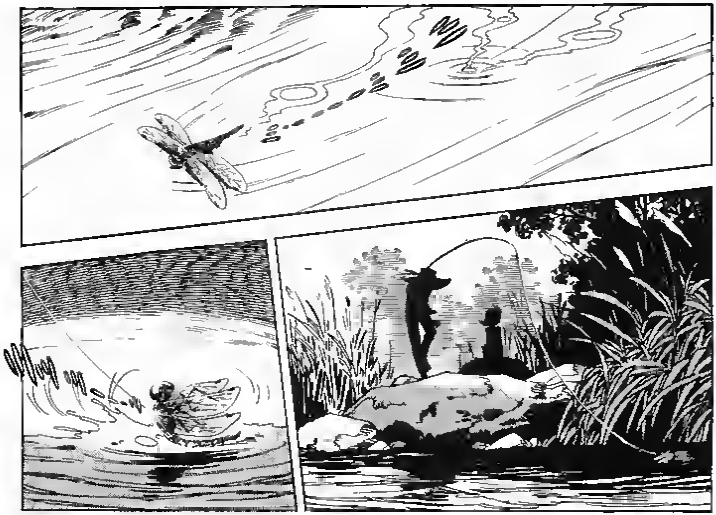
ふふふ ユリッペ
アカネとりに
捕虫網(ほちゅうあみ)なんか
いらねえ
まあ
見(み)てろって

!!
ルルル
ハリャッ!?
ざっとこんなもんよォ…
ニヨヨヨ
あゃ〜〜〜
さあおっぱじめるぞっ

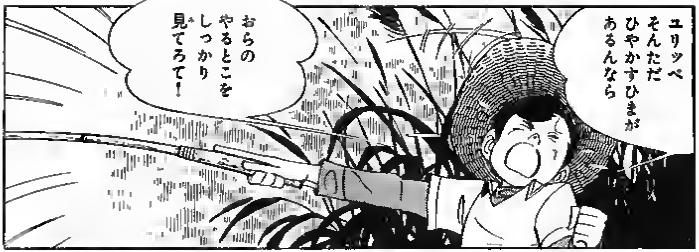
アカネ釣りちゅうのはようするに……
このアカネをエサにしてハヤを釣ろうってわけさ!!
見てのとおり羽根もとらずにそのまんまの一ぴきがけだからエサが大きいだけに……
尺クラスのハヤがばちょ!!
まあ見てろ!!





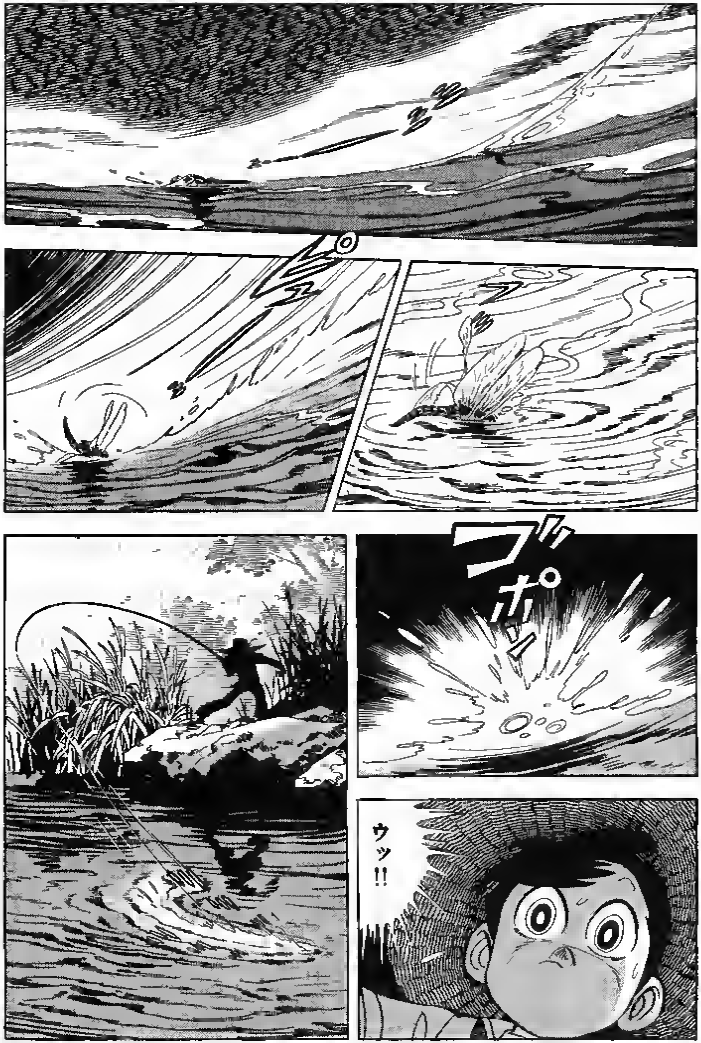


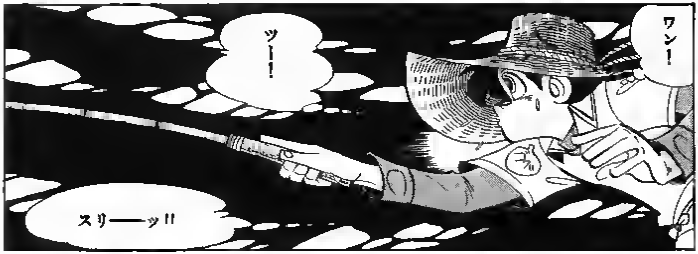
タハ――ッ
いっぱつめの
初アタリは
なかったなや
!!
ケッヘヘヘ
三ちゃんの釣りが
な――んぼ
うめえからと
いって
そんただ
やすやすと
釣られたら
お魚だって
たまったもんで
ねえべ……!!
クッ

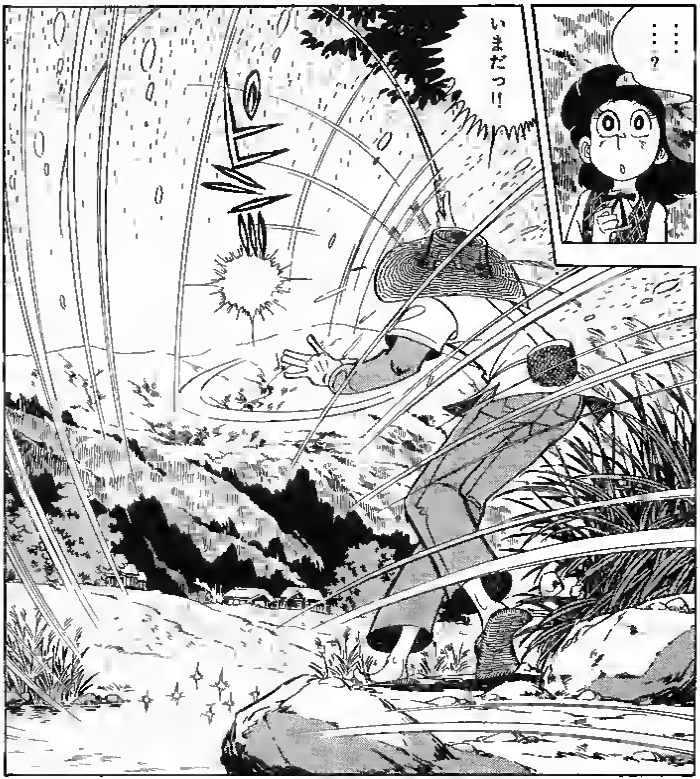

ユリッペ
そんただ
ひやかすひまが
あるんなら
おらの
やるとこを
しっかり
見てろて！

いいけえ
アカネ釣りって
やつは
こうやって
アカネを
波にうかし
上流から
ながしながら
・・・
なんかいも
うちかえして
ハヤを
さそうんだ
・・・

なーにしろ
ユサが
でっけえだけに
小物は
食いつけっこ
ねえから
釣れれば
尺バヤ
（30センチ
くらいのハヤ）
まちがいなし
！
まあ
大物だけを
よりすぐって
釣る　釣り方って
ことになるな・・・


ゴッポー
ウッ!!


ワン！
ツー！
スリ――ッ!!


……？
いまだっ!!

ウッヒョ～～～ッ
どうでえ
ユリッペ
きたぞ
きたぞっ!!
あや～～～っ

カーツ
三ちゃんて
やっぱっし
うめぇんだ
なや……
にくったら
しいども
感心しちゃう
……
ケッへへへ
とって
つけたような
おせじを
ほざくでねえだ
ユリッペ！
ああ……
かなり
でけえんで
ねえのけえ
三ちゃん!!
ケッへへ
まあ
このあんべえだと
けっこう
いい型には
ちげえねえ
ああ
ヒョッ
だいたい
アカネ釣りって
やつは
でっけえやつから
さきに釣れて
くるんだ……

ウヒョ〰〰ッ!!
ぐぐぐっ!!

でねえけえ
でけえで
ねえけえ
三ちゃん！
だいじょうぶけえ!?
だ
がたがた
こくんで
ねえだ
ユリッペ！
とりこみが
いちばん
かんじん
なんだぜ!!

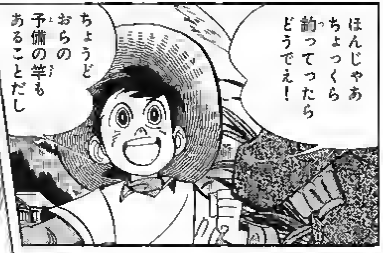
ウワ〜〜ッ
やったで
ねえか
三ちゃん!!
まあ
ざっと
こんな
もんよ……
おみごと
おみごと
!
!?
いやあ
さっきから
ず——っと
見さして
もらって
たんだが……
パチ
パチ
パチ
すばらしい
腕だね
三ちゃん!!

三ちゃん……
ホホウ こいつは いい型だ……
尺(約30センチ)を ちょいときるか きらないかって ところだな……
しかし なんにしても ハヤも このくらいの 型になると
たまらない ファイトを してくれるから なあ……
おじさん！
なんだか おじさんも そうとうの 釣りキチ みてえだ なや……
ケッヘヘヘ すきなんて もんじゃ ないよ……
とくに 秋バヤの アカネ釣りと くりゃあね……

ヘエーッ
おらとおんなじだなや
んだどもそんただおじさんがきょうみてえな日になんで釣りたくしてこなかっただ…

ここちよい秋風にススキの穂がゆれだすと
もういてもたってもいられなくなっちまうんじゃよ…

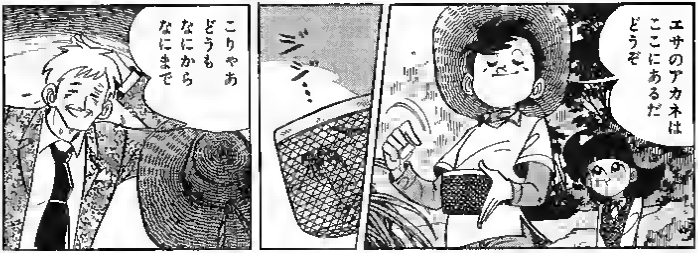
いやあんまりいい風がふくもんだからせめて川ても見て心をしずめようと仕事中にぬけだしてきたってわけさ…


ほんじゃあちょっくら釣ってったらどうでえ!
ちょうどおらの予備の竿もあることだし

ほほうこりゃあいい竿だ!

おおそいつはありがたいさっそくはいしゃくねがおうか……!!

そうとうつかいならしたとみえて手にしっくりとなじむし…
だいいちかるい
これならアカネ釣りで一日じゅう竿をふっても腕がつかれるってこともなさそうだ!!


エサのアカネはここにあるだどうぞ
ジジ…
こりゃあどうもなにからなにまで

いやあ!きょうここへきて…
まさかアカネ釣りができるとは思ってもみなかったなあ、ハハハ
三ちゃんなんでおじさんにばっかし親切にするだ……
きょうはおらにおしえるって約束じゃねえかっ!
そんなにあわてるんでねえだユリッペ
わかってるて

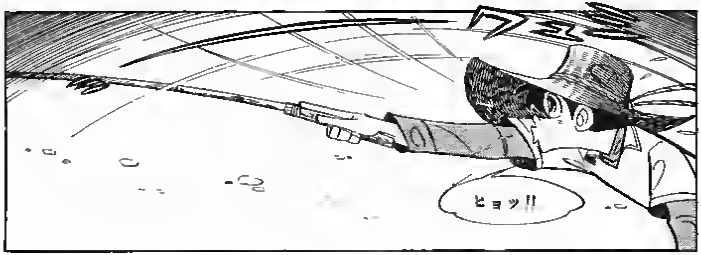
ほらエサはこれでいいから
おらがきっき釣った要領で……
オッ!!

うわ〜〜っ
おじさん
やるで
ねえけえ！
そうとうの
年季(ねんき)が
はいってるなや
ハハハ
ひやかすんじゃ
ないよ
としよりを
……
このごろは
仕事(しごと)のほうが
いそがしくって
きっぱり釣(つ)りに
くるひまが
ないもんだから
……
すっかり
勘(かん)が
にぶっちゃって
ねえ……
ムッ!!
!?

ワン
ツー……
スリーッ!!
やった!!
どんぴしゃのあわせタイミング!!

うわ～～っ
おじさん
いい型で
ねえけえ
!!
フフフ
ひさしぶりに
やったんで
すっかり
緊張
しちゃったよ

でも
どうやら
勘だけは
にぶって
いなかった
ようじゃな
カーッ
こうなったら
おらも
負けちゃあ
いられねえ
ぞオ!!

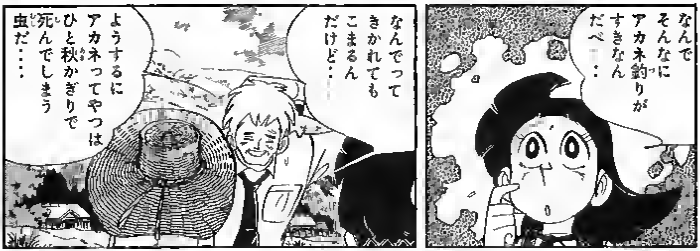

ヒョッ!!

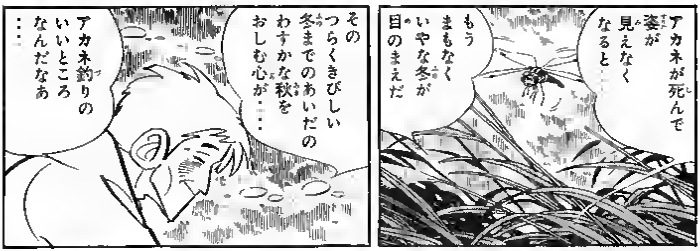
オッ
はじめ
ましたね
！
では
わしも
……
よーし
こうなったら
おらだって
負けねえ
ぞオ！
トワ――ッ
クぬ～ッ

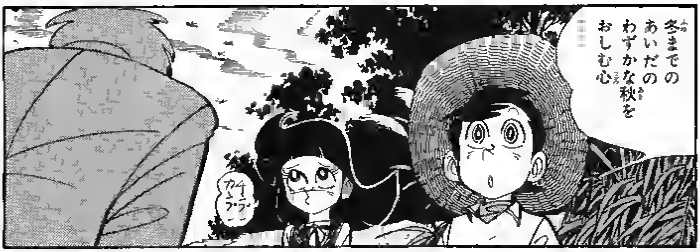
きたっ!!
ブン
ブン
ブン

ヒュー
ヒュー
おじさん
どうしただ
さっきから
気になって
いたんだけど
ちょっくら
顔色が
わりいんで
ねえのけえ
いやあ
ひさしぶりに
釣りをしたんて
いささか
つかれました
それにしても
おじさんの
アカネ釣りの
腕まえには
いいかげん
まいったな

いやぁ
誰まぇなんて
たいしたこと
ない
ただ
アカネ釣りが
めっぽう
すきな
だけさ…


なんで
そんなに
アカネ釣りが
すきなん
だべ…
なんでって
きかれても
こまるん
だけど…
ようするに
アカネってやつは
ひと秋かぎりで
死んでしまう
虫だ…


アカネが死んで
姿が
見えなく
なると…
もう
まもなく
いやな冬が
目のまえだ
そのつらくきびしい
冬までのあいだの
わすかな秋を
おしむ心が…
アカネ釣りの
いいところ
なんだなあ
…


冬までの
あいだの
わずかな秋を
おしむ心
アーアー

そう そう アカネ釣りって いえば わしの友人に ・・・
これまた ウルトラ・スーパー級に すきなやつが いてのう・・・
だが その男 不運にも
あと 半年も もたないという 病気に なっちまって 入院したんじゃ
な なんの病気 ・・・!?
癌だってさ・・・
癌!!
あや～～～っ
まあ もっとも 病院や家族の者たちは 本人には ないしょにして いたらしいが ・・・
けっきょくは 医者や 看護婦なんかの 会話から わかっちまった んだなあ・・・
そ そんで!?

うむ…
そいつの
おどろきときたら
そりゃあ
もう…
一気に
奈落の底に
つきおとされた
ようなもの
だったろう
…
なにしろ
てめえの命が
あとわずかしか
ないと 知った
わけだから
ちょうど
そのとき
病室に 一ぴきの
アカネが
舞いこんだ
らしいんだなあ
スッ
やつは
そのアカネに
じっと
見いって
いたらしいが
…
それから
ものの一時間も
たたないうちに
病院から姿を
けしてしまった
そうじゃ…
さあ
あわてたのは
病院や 家族の
者たちだ
八方
手をつくして
さがしまわった
ところが…
ブロロー
なんと
そいつは!!

川でのうのうとアカネ釣りをやってたそうじゃ……

ヘエ〜〜〜！
よっぽどアカネ釣りがすきだったんだなやその人

フフフ……
でもわしにゃあそいつの気もちがわかるような気がするんだ……

てめえの一生もこの秋かぎりと知ったとき
今生の名残りにいまいちどアカネ釣りをしてみたかったという気もちが……

ウ〜〜〜ン

オッこいつあいけねえ
ひさしぶりの釣りですっかり夢中になって仕事のことをわすれとった

三ちゃん
きょうは
ありがとう
……
ひさしぶりに
ほんとに
たのしかった
よ……
ああっ
だ
だいじょうぶ
けえ
おじさん!?
ハハハ
平気
平気
きょうのこと
一生
わすれないよ
三ちゃん!
ウッ!?
おじさん
フフフ
ふたりとも
いつまでも
元気でね
……

あ あのぼうやたちちょっとおうかがいしますが
頭の白いやせこけた男の人を見かけませんでした…!?
頭の白いやせこけた男の人…?
!?

ねえちゃん…
もしかして
その 男の人
…
病院を
ぬけだしてきた
人で…
癌のため
あと半年の
命といわれてる
人でねえけえ
ぼ ぼうやは
ど どうして
あたしの
父のことを
知ってるの!?
えぇっ!?
す すると
あの
おじさんは
ね ねえちゃんの
おとうさん
…!?
ウウッ
や やっぱり
ここへ
釣りに
きたのね
そ それも
もう 自分の
病気のことも
知ってしまって
いたなんて
…
かかわいそうに
おとうさん…
…

尺バヤのアカネ釣りの巻　おわり

■初めてのグラスロッド

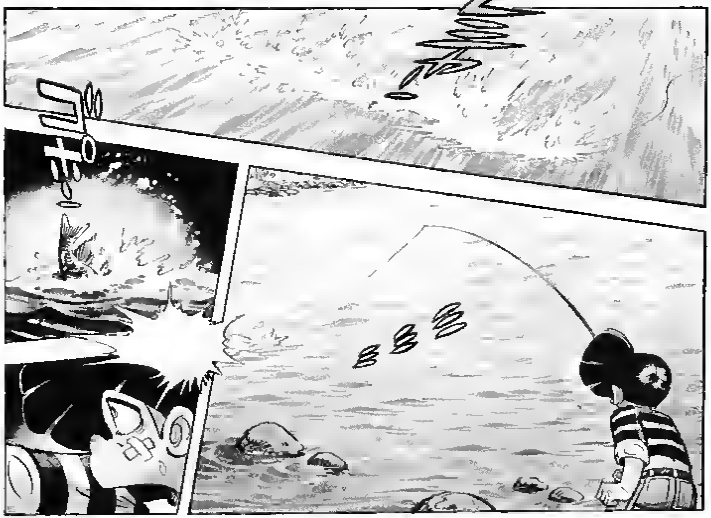
なけなしのお金をはたいて、初めてグラスロッドを手にしたのが、グラスロッドが発売されて間もない昭和三十四年のことで、銀行にはいって二年めの秋であった。二千円ぐらいであったと記憶しているが、当時の給料が八千円ぐらいだったので、たいそう高価な買い物であった。しかし、振りだして、ひと振りした感触は、その軽さといい、弾力といい、安物の竹竿しか手にしたことのないボクにとっては画期的なおどろきであった。

この竿でアタックしたのがハヤ（ウグイ）である。赤トンボをそのままチョンガケにし、三角波のさざめく川面に打ちこむのである。赤トンボが波間に見えかくれしながら流れていく。やがて、そのあたりにゴボッと飛沫がはじける。「一、二、三」と数えてピシッとあわせる。尺バヤだった。

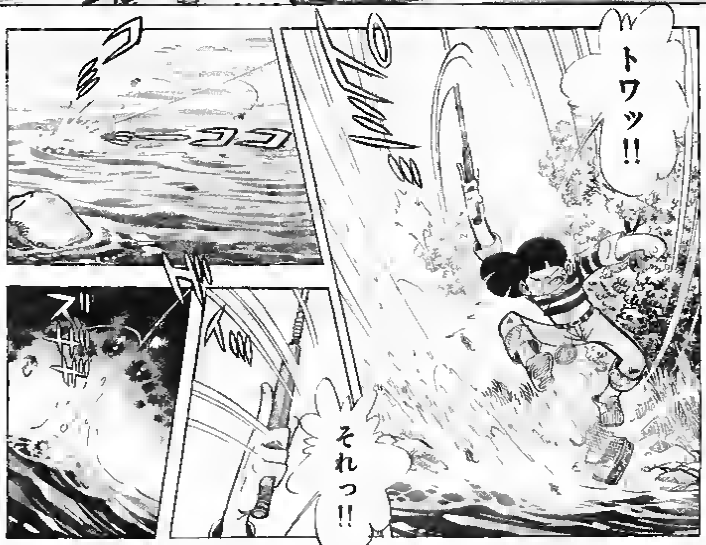
だが、この竿に、ボクは縁がなかった。五回めの釣行で、自転車のスポークに突っこみ、無残にも折ってしまったのである。泣くに泣けないくやしさに、その夜は何度も折れた竿をなでまわしたものだった。

ジンケンの
ゴロ寝釣りの巻

おなじ魚でも
地方によって
いろいろな
よび名が
ある・・・



たとえば
オイカワの
ことを
関東では
ヤマベ
ちゅうし
関西では
ハエ
・・・
おらん
ところでは
ジンケン
よんでるだ


トワッ!!
それっ!!

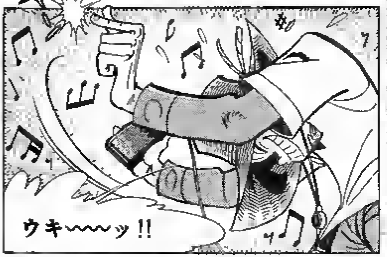
やったぁぁぁっ
ケッヘヘ
オスかい！
これで
十二ひき目
だ!!
魚のオスとメスは
ちょっとみには
なかなかみわけが
つかねえが…
ジンケンは
かんたんだ
オス
メス

ところで
騒は
かわるけど
……
おらあ
最近の
師匠には
ついてけ
そうに
ねえだ
まあ
見てけれ!!
チュ
チュ
チュ
チュ

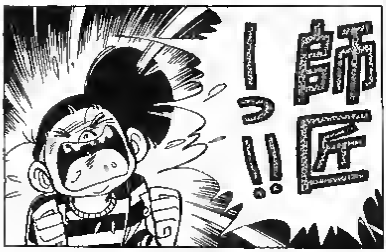
ドロロロ

ホッ！
ホッ!!
ロックにこってるんだってさあ!!
ヘッドホーンステレオなんか買いこんじゃってよお!!

まったく見ちゃあいられんぜあのタイド…
いってえ師匠とロックとがどこでどうむすびつくというだ…


ウキ〜〜ッ!!

師匠
師匠

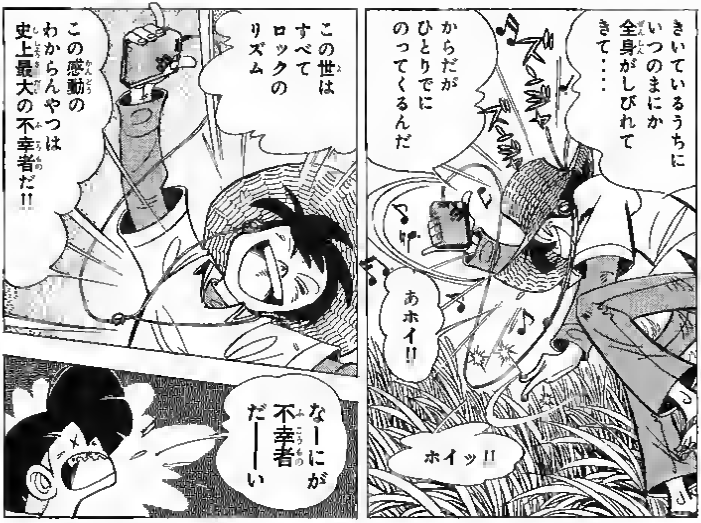

師匠っ!!

なんだよお 正治
ひとが せっかく のりまくってる ときに……
なにが のりまくってるだ……!!
せっかく 釣りにきたというのに まだ竿もほどいてねえじゃねえか

正治 おちつけ
いまいいとこなんだ
なにがいいとこさ
あ――あ
ロックのわからんやつはこれだからこまる

ちょいときいてみるか
これを耳にあててみろ
こうか

Johnny 作詞 作曲「男の勲章」
日本音楽著作権協会(出)許諾番号8550636-501号


きいているうちに
いつのまにか
全身がしびれて
きて……
からだが
ひとりでに
のってくるんだ
ズンズンヤ
ズンズンヤ
あホイ!!
ホイッ!!
この世は
すべて
ロックの
リズム
この感動の
わからんやつは
史上最大の不幸者だ!!
なーにが
不幸者
だ――い

それよか師匠
はやいとこ
おしえてくれ
よ――っ!!
おしえる
って
なにを
……
とっておきの
ジンケンの
釣り方を
おしえるって
約束したで
ねえけえ!!
ハテ
そんな約束
したっけ?
どうかしてるぜ
師匠
あんましへんな
もんをききすぎて
頭がおかしくなった
とちゃうか

ン!?
このかんじ……
このリズム
ロックのリズムでこのかんじ……
いいけるぜ……!!
正治(まさはる)いけるぜ——!!
なにがいけるだ
きまってるでねえけえ!!
ロックのリズムでジンケンを釣(つ)るのよお!!

ロックのリズムで釣る……!?
ダメだこりゃあほとんど病気だあ!!
いけるぜ!!
名づけて「ゴロ寝釣り」!!
ゴロ寝釣り……!?
さあ 正治そうときまったらさっそく実行あるのみ!!
ちょいと手をかしてくれ!!
釣って釣って釣りまくるぞ〜〜〜っ!!
ウッヒョ〜〜〜ッ!!
かんぜんに頭がどうかしてる……

ニボシ
ピーナツ
ゴマ
ナタネ!!
ナタネはつぶがこまいからそのままでいいとしても
ゴマとニボシピーナツなんかはすりつぶすひつようがあるな
正治(まさはる)なにポケーッとしてる
スリバチをしっかりおさえてくれ
師匠(しょう)!!いってえなにをおっぱじめるつもりなんだ
ロックのリズムでゴロ寝釣りだっていったべ!!
ホラもっとしっかりおさえんかい!

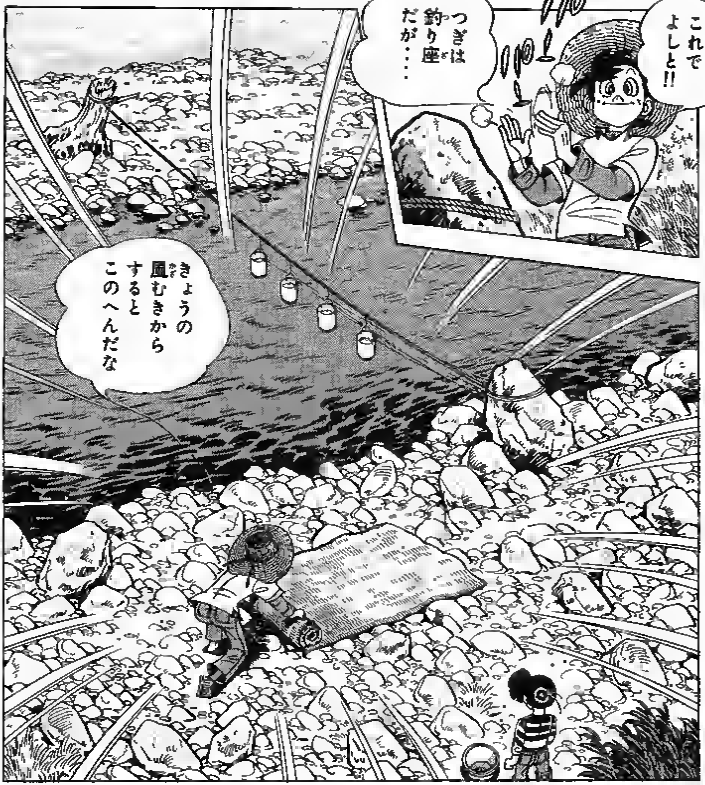
そりゃあきいたけど
ピーナツやニボシなんかをすりつぶすことどう関係あるだ……!!
こいつあまき餌さ
こいつをまいてジンケンにめくらましをかけるのさ
めくらまし

まあだまっておらのやることを見てろて……!!

そうだジンタンなんかミックスしてみるのもおもしろいし
かくしあじにアジノモトや塩コショウなんかいれてみるのもいけそうだぞ
ダメだこりゃあとってもついていけん

ゴチャゴチャぬかさんとしっかりおさえんかい!!

よ――し
ポイントは
ここに
しよう
中州にてごろな根っこがあるし
ロープはあの根っことこの岩をむすべはバッチリだ!!


これでよしと!!
つぎは釣り座だが……
きょうの風むきからするとこのへんだな

そんただとこさ ムシロなんかしいてどうするだ

だまって見てろって
それよかはやいとこそのバケツさ水をくんでそのへんさおいてくれ

なんのことかさっぱりわからん!!
ゴチャゴチャぬかさんとやれったらやれ!!
ハ　ハイッ!!
石をつんどこう……
これじゃあ姿がまるみえのおそれがあるから
ゴキ
しかけもらくじゃねえなや
師匠バケツはこのへんでいいけえ
おうもうちょいてまえだ!!
このへんか……?
ようしいいだろう!!

これで準備はすべて完了!!
あとはこいつをブチこんで……!!
あれはさっきつくってきたトウフのオカラと魚のハラワタとサナギ粉をまぜたやつ
三平式スペシャル集魚ダンゴさ

こうやってちょいとポイントをやすませておくとダンゴがとけて……
味とにおいにひきよせられたジンケンどもがワンサカあつまってくるってわけさ……!!
な――るほど……
そのあいだにしかけを説明しておこう!!
あんがいみじかい竿だなや

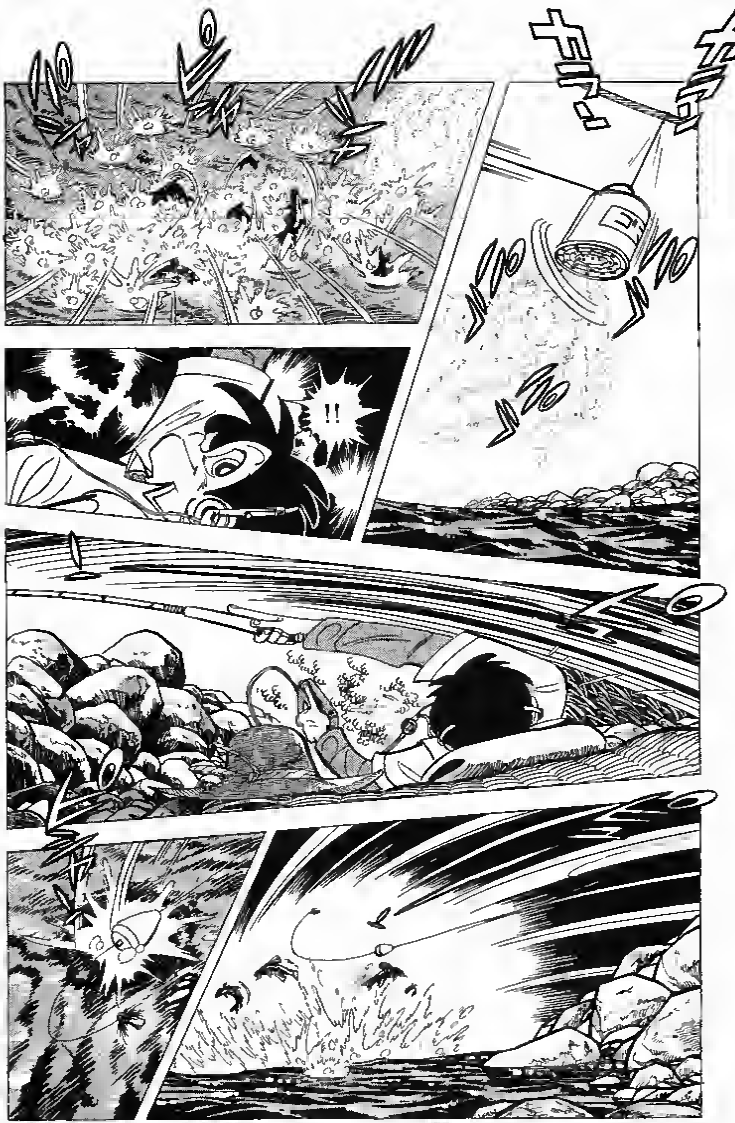
竿はふりやすいように一・五～二メートルくらいのかるいやつ
ミチイトは〇・八号で竿とほぼおなじながさ…
先端に木製のとばしウキをつけ…
そのさきに毛バリを一本
ハリはかえしのないやつ
にぎりは桐材だぞ
これがしかけだ
さあそろそろジンケンどもがあつまってるころだからちょいとようすを見てみよう
こらあんましのりだすんじゃねえ
姿を見せたらせっかくのジンケンがちってしまう
ムギュ!!
まずはナタネを口さふくんで…

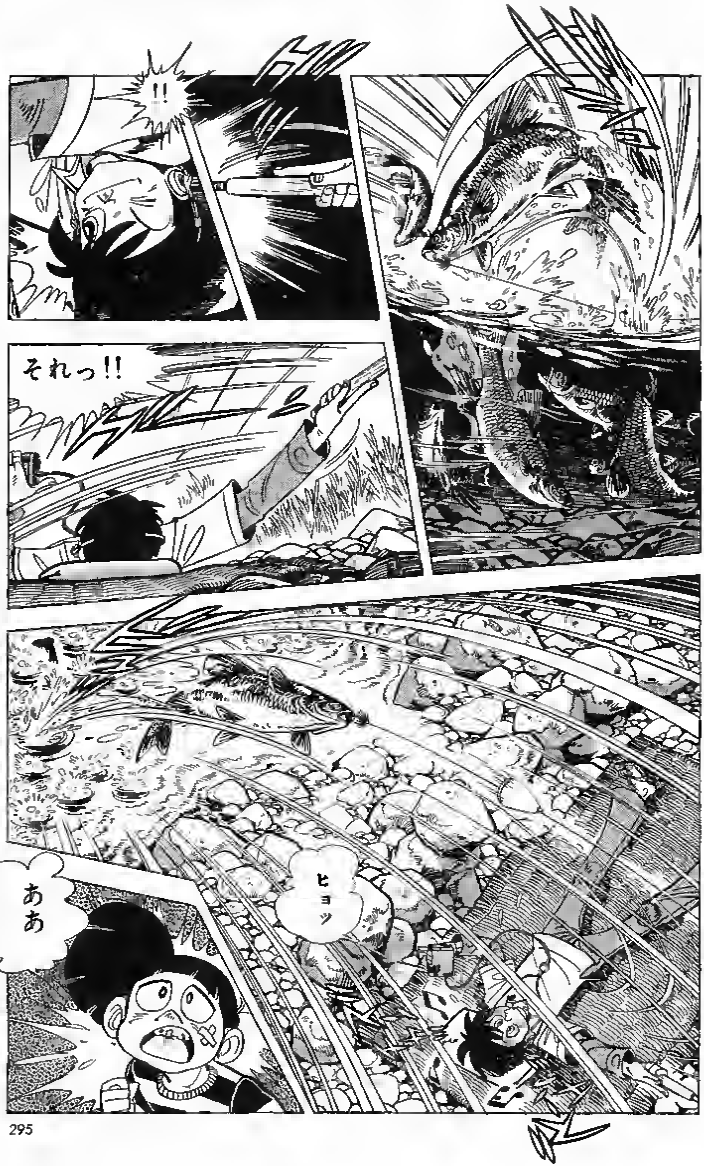
ああ
細工は
りゅう
りゅう
正治
守備に
つけっ!!
ハ ハイッ!!
さあ
はじまり
はじまり
〜〜〜っ!!
ク〜〜〜ッ
ビートのきいた
このリズム
のって
きたぞお
!!

さあ 正治(まさはる)!
ロックのリズムで ジンケンのゴロ寝(ネ)釣りの はじまりだぜ――っ!!
ゴロリ
ありゃ……!?
ね ねころんだ……

ヒョオッ!!
ナラ
ナラ
まずは
ゴマから
スタート
だ〜〜っ!!
ハ ハイ!!

いくぞ
正治(まさはる)!!




!!
それっ!!
ヒョッ
ああ

ヒュ
バケツさ はいった
ハリャッ
チャポン
どうでえ 正治!!
これが ジンケンの ゴロ寝釣り だ〜〜っ!!

まき餌をバラまくとやっこさんたちは水しぶきをあげてとびつく
そこさ間髪をいれずに毛バリをぶちこむ!!
まき餌におどらせ
われさきにと食いちらそってる最中だからイッパツだ
それっ!!
この竿ふりのタイミングがロックのリズムにぴったしなんだ!!
ロックのリズム……!?

どうでえ
正治
ピッタシだ
べ――っ!!
つっぱるくことが
男の
ひとつの
つぎはピーナツを
いってみよ――っ!!

たった一匹の魚を
釣っただけで
勲章だって
ヒュン
キャー

ハイッ!!
ええとピーナツはピーナツは……
おっこれだ!!
ピーナツもなかなかいいじゃねえか!!

タハ――ッ
快調　快調
――っ!!
つぎ
ミックス
いってみよ
――っ!!

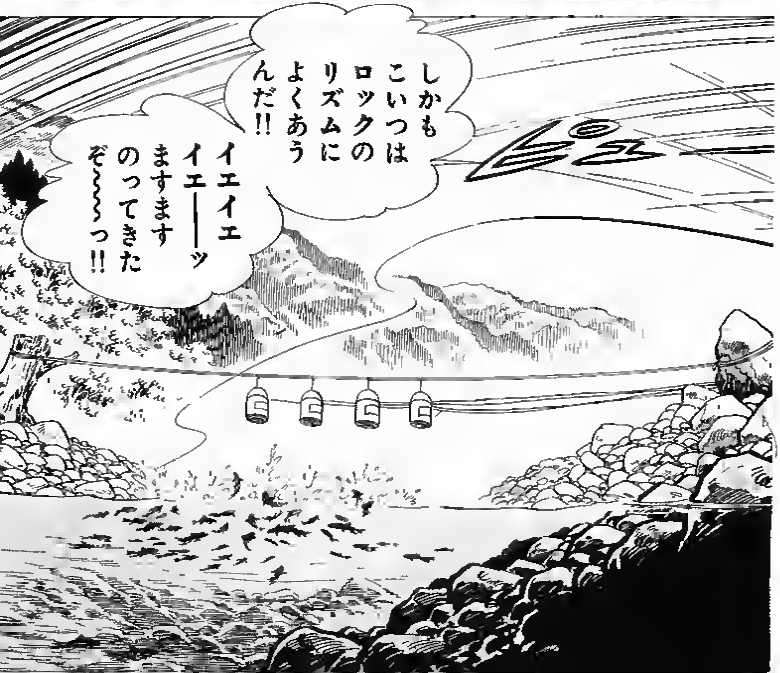
カラ
カラ
カギのころ
路地裏で見た
夜空にきらめいていた
流れる星を見て
ウヒョ～～ッ
やっぱしミックスは
いちだんととびつきが
いいぜ――っ!!
ああ
なんちゅう
こった
ジンケンがまるで
トビ魚みてえに
空中をとんで
あホイ
ホイッ!!

正治!!
ちょっくら手もとがずれてバケツからはみだしたやつがいる
気のどくだからなかさいれてくれや!!
チャポン
ハ ハイッ!!
師匠
ひとつ質問があるだ!!
トッ!!
なんだいのってる最中に!!

こんだ釣り生まれてはじめてみたけど……
あったりめえだべおらだって生まれてはじめてやったんだもん
なんでわざわざ寝ころんで釣らなきゃあならねえだ
バッキャロー!!
あ頭をちったはたらかせてみろ――っ!!

わかったかゴロ寝釣りの意味が!!
ウッヒョ～～～ッ!!

川岸さ
ノヘーっと
つったって
竿をふったら
せっかく
あつまった
ジンケンが
みんなちって
しまうべ
そのために
寝ころんで
・・・・
しかも
このとおり
ちょっとばかしの
石垣をつんで
その影から
うちこんでるのさ
!!


しかも
こいつは
ロックの
リズムに
よくあう
んだ!!
イエイエ
イエ――ッ
ますます
のってきた
ぞ～～～っ!!

ヤナのこう
振りかぶって時の
ポイントで
釣竿を
ビュン！と
振り抜く！
ビュン！
ビュン！
ビュン！

ジンケンのゴロ寝釣りの巻　おわり

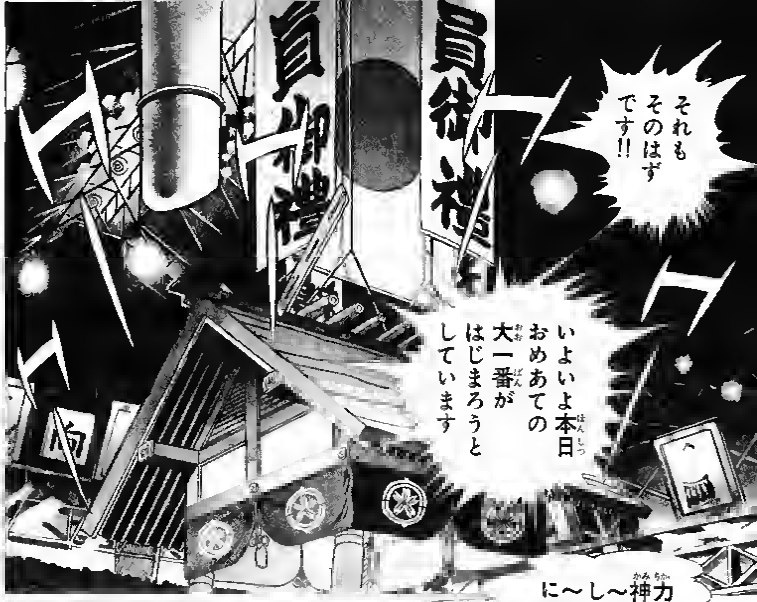
■ペンペン釣り

十二年二か月勤めた銀行をやめたのが、昭和四十五年六月のことである。その最後となったところが大館市で、市の中央を長木川という大きな川が流れていた。

ボクはこの町に一年二か月勤めて退職したわけだが、出勤途上の夏の朝のことだった。家をでて橋にさしかかったとき、上手の川原で一人の釣り人が石に腰をおろし、一メートルばかりの短い竿をひっきりなしに振りこんでいる。「変わった釣り方だなァ……。」ボクは出勤途上であることなどすっかり忘れて、いつのまにか川原におりていった。

仕掛けは毛バリを五、六本枝バリに結んだもので、それでたえまなく水面をたたいている。しかも、時おりポケットからトンブリかナタネのような実を一にぎりとりだし、口にふくんではブーッとふきつける。すると、バックスイングのたびごとに二、三匹の小型のハヤやオイカワが、おもしろいように空中に舞いあがるではないか。身をのりだしてたずねたボクに、彼は「ペンペン釣りちゅうだ。」と、とくい顔で答えた。おかげで一時間ちかく遅刻し、支店長の目が、白く冷くジロリと光った。

大相撲5月場所
きょうがむかえて
14日目は‥‥
超満員の
蔵前国技館は
わきにわいて
おります!!


それも
そのはず
です!!
いよいよ本日
おめあての
大一番が
はじまろうと
しています
に～し～神力

神力～～っ!!

ひがし～～高雄里
高雄里～～!!

さあ！
人気の関脇
神力が土俵に
あがりました
・・・!!

きょうまで
十一勝二敗の
みごとな成績!!

あと一番勝てば
最近三場所の
通算成績が
三十五勝に達し
・・・

場所後には
大関昇進
まちがいなし
!!

対する大関
高雄里は
絶好調の
十三連勝！

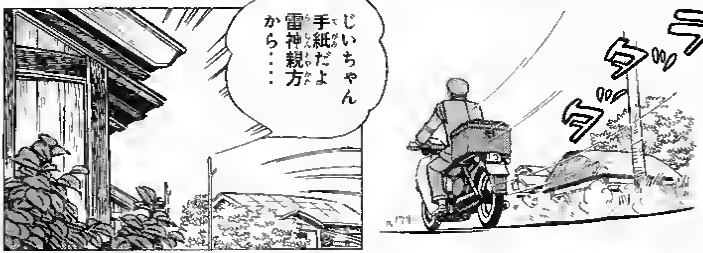
横綱千代の剣と
ともに
優勝あらそいの
トップをはしって
います!!

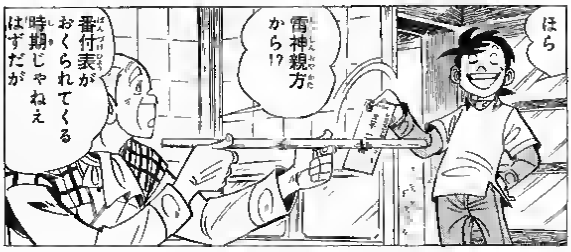
ジンケンの よびもどし釣りの巻

かたや大関を
かたや優勝を
かけて
おたがいに
負けられない
大一番です
どんな展開に
なるでしょうね
王の海さん
そうですね……
ズズ…!!
じいちゃん
おら 見て
られねえや!!
ハハハ
勝負は時の
運というが
……
ここまできたら
ぜひ勝って
大関昇進を
不動のものに
してもらいたい
もんじゃのう

それにしてもちかごろの神力の相撲っぷりはどうだ!!
からだの色つやといいツラがまえといいもはや堂々たる大関しゃよ
とてもあのころとおなじ人間とは思えん
ああ……
神さま仏さま……神力さま
さあ制限時間いっぱい
行司の軍配かえった!!
あぢ‥
ウム

BL





雷神親方とは　神力関のいる　雷神部屋の親方のことで　じいちゃんとは　二十年もまえからしたしくしている人です

おらもなんどか
あったことあるけど
とにかく無類の
釣りキチで…
とくにじいちゃんの
つくる一平竿の
熱烈なファンだった
ことが したしくなる きっかけだった
と いうことです

ごめんください
神力です！
親方に
いわれて
きました
わ
神
神
これはこれは
おまちして
おりました
ささ
どうぞ
ごっつあんス!!
オヨ
…というような
わけで　神力さんは
おらの家さ
ころがりこんで
きたわけだが…
これがもう
たまげたの
なんのって
ヒマさえあれば
寝てばかり
いや
おきることも
あるのだが
それはメシの
ときだけ…

それが
食うわ
食うわ
あぜん
おかわり
おかげで
おひつはいつも
スッカラカン
フフフ
ごっつあん!!
そんで
食い
おわると
すぐこれ
ブロロ

風呂なんかもたまらんぜ
なーにしろからだがでっけえもんだからうっかりやつのあとにはいろうもんなら
ファ〜〜ッ
コレだよコレ・・・!!
そんてまた寝てる・・・・
これがノイローゼの人間かいな

フフフ‥‥
こいつあきっと大物になるぜ
じいちゃんいいかげんなことをいうでねえ
なんでこんただぐうたら人間が大物になるわけあるだ!!
おらあ見てるだけでイライラしてくるだ
神力さんいいかげんにおきたらどうなんでえ!!
食っては寝食っては寝ではからだがなまっちまうべ
どうてえいっちょう気ばらしに釣りにでもいってみねえかーっ!!
釣り‥‥?

よびもどし釣りしかけ

竿一～二メートル（竹ののべ竿でよい）

オモリ（荒瀬のときつける）

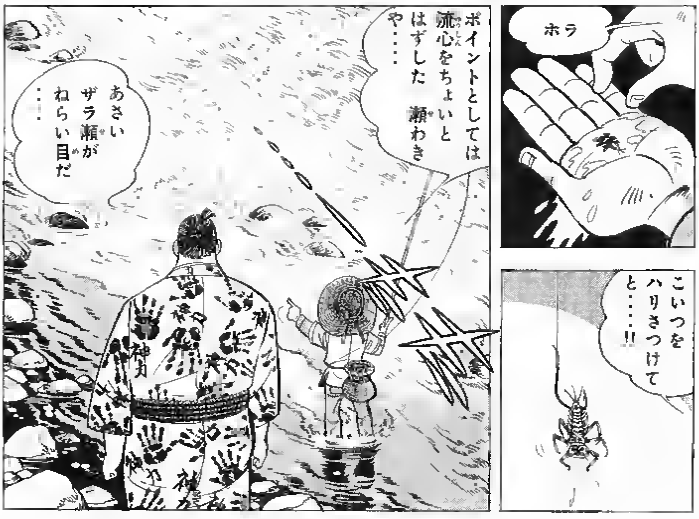
小型マルカン（またはハリスどめ）

ハリス0・4号（十～二十センチ）

ハリ袖型2号

ミチイト0・6号（しかけの全長は竿より三～四十センチ長くする）

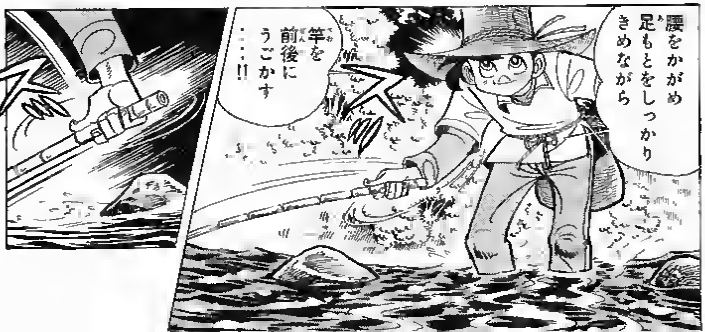
ちょっくらおらが手本をしめすから見てろ!!
エサはチョロ虫が最高だ!!
チョロ虫……?
カゲロウの幼虫のことだ……
石をめくればどこにでもいる

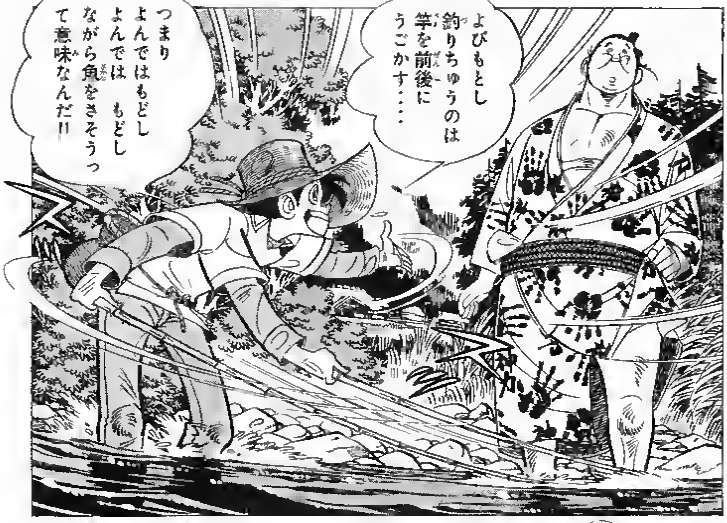

ホラ
こいつをハリきつけて と……!!
ポイントとしては流心をちょいとはずした瀬わきや……
あさいザラ瀬がねらい目だ……

そんただ釣り場を見つけたら……
まず下流さむかってしかけをいれる!!

ながれのぐあいによっては竿先の三分の一から半分くれえ水んなかさしこむ……

だがこんだけでポケーッとつったってたって魚なんか釣れっこねえ!!


腰をかがめ足もとをしっかりきめながら
竿を前後にうごかす……!!


よびもとし
釣りちゅうのは
竿を前後に
うごかす・・・
つまり
よんでは もどし
よんでは もどし
ながら魚をきそうって
て意味なんだ!!

ハア
おい
きいてんのか
・・・?
まだからだが
半分寝てんじゃ
ねえのか・・・!?
そ そんな
ことないス

しっかり
きいてくれよ
ここからが
大切なとこ
なんだから
いいけえ この
よびもどしの
動作と同時に
もうひとつ
やることが
あるんだ!!

それは
足もとの石を
ゆりうごかす
ことだ!!
ゴリ
ゴリ
そうさ
つまり
こうやって
石の下さいる
川虫を
おい
だすのさ!!
石を
ゆりうごかす
……?
するとほら
おいだされた
川虫はとうぜん
ながされるべ
それを食おうと
よってきた
ジンケンが
まちがって
ハリのついた川虫に
くらいつくって
わけさ!!
ヒョ――ッ!!

きた
きた!!
ハリャッ
それっ!!
ヒョオッ!!

いっちょう
あがり
〰〰っ!!
アハッ
神力
こ
こいつぁ
おもしれえ
あんがい
簡単(かんたん)じゃ
ないか!!
てな
わけさ
!!

ホウ
おっしゃいましたネ
ほんじゃあやってみろよ!!
ウ――ス
ヨッ
ヨッ
ヨッ!!
ケッ
ホイッ

ダメダメ
乱暴
すぎるん
だよ！
そんなに
ゴリゴリ
よびもどしたら
エサがちぎれち
まうべ!!
神力
もっと
やわらかに
…
魚の気もちを
考えて スッと
よびこんでは
スッともどす
こっ
こうか
ゼ――ンゼン
だいいち
腰のかまえが
なっとらん
ト
なんどおしえれば
わかるんだ
クソしてんじゃ
ねえぞ!!
それでも
おめえは
相撲とり
か!!
あの仕切りの
ようりょうで
グッと腰を
おとして!!

ホラ
ホ――ラ
こんどは
足がおるすに
なってる!!

おめえ
ほんとにやる気
あんのか
釣りを
ナメてんじゃ
ねえのけえ
……!?
そ
そんな

図体ばっかし
でかく
なりやがって
ジンケン一ぴき
釣れんようじゃ
相撲なんか
勝てっこねえべ

いいけえ
この釣りは
いっけん
簡単そうに
見えるが
どっこい
そうは
いかねえ!!

まずは
腰のかまえ!!
そして
石を
ゆり
うごかす
リズム!!
よびもどしの
タイミング!!
この三つの
バランスがとれて
はじめて魚が
釣れるんだ!!

しかもそのうえもっとも大切なのは
絶対に釣ったろうという気迫だ!!
その気迫を竿に集中する!
そうすりゃ魚のほうからよってくる!!
腰のかまえ……
リズム……
タイミング……!!
釣ったろうという気迫を竿に集中する
神力
おいおい神力さんどうしただ顔色かえて……
すまんがちょっともっててくれ

ン――ッ!!
ドスコーイ
ヒョッ!!

ンッ!!
ど どう なってるだ
腰のかまえ!
リズム!!
タイミング!!

両者はげしいぶつかりあいから……
高雄里すごいはり手!!
そしてのど輪!!
わわっ!!
きたねえきたねえ
後退しながら高雄里のかいなを下からあてて ふせぎ
神力ズルズルッと後退!!
得意の左四つに組みとめました!!
しかし上手がとれません

ウウッ
た　たのむぞ
神力――っ!!
ああ
高雄里
よった
よった!!
おっと
神力これを
小手にふって
のこした!!
のーた
のーた
ここで両者
上手　下手を
ガッチリ
ひきあい
土俵中央に
もどり
ました!!
いいぞ
神力!
やっちま
え～～～っ

図体ばっかりでかくたって
ジンケン一ぴき釣れねえようじゃ相撲になんか勝てっこねえべ!!
よびもどし釣りのコツは……
腰のかまえ!!
リズム!
タイミングの三つだ!!
そして なによりも 大切なことは 釣ったろうという気迫だ!!
その気迫を竿に集中しろ!!
三平くん
アハッ!!

きたっ
きたっ!!
とうとう
きたぞ
オット神力
いきなり強烈な
上手投げ
のこ——た
のこ——た
66
高雄里
けんめいに
のこした
おおしい

でました！
神力十八番の
豪快な大技
よびもどしが
きまりました!!
やった
やった
じいちゃん
やったぜ!!
まさに芸術じゃよ
神力のよびもどし
は
なんという
タイミング
なんという
切れ味!!
上手投げをうって
よびこんでおいて
相手がこらえるところ
を 間髪をいれず左から
すくってかえす
よびもどしの大技!!

ジンケンのよびもどし釣りの巻　おわり

あとがき

矢口高雄

読者の皆様には、すでにお気づきのことと思うが、こうして新しく編集されたKCスペシャルを見ていると、三平くんの顔がずいぶん変わっていることに気づく。いや、三平くんばかりではなく、一平じいさんもユリッペも、そして魚紳にいたってはたいへんな変わりようである。もちろん、バックの処理はいうまでもない。連載中はほとんど気にとめることもなく、何の不自然さも感じないで描きつづってきたわけだが、いやはや、その変わりようには、描いた本人もビックリである。

たとえば、本書に収録された「初釣りの巻」は昭和五十一年一月号（別冊少年マガジン）に掲載された作品であるし、「秘技！念力釣りの巻」は昭和五十八年一月号（月刊少年マガジン）である。つまり、この二作品のあいだには七年もの歳月のへだたりがあるわけで、見くらべていただけば、その差異が歴然としていることがおわかりいただけるだろう。

このことは、もちろん初期の頃のボクの画力がいかに未熟だったかを物語るわけで、何とも面映ゆいしだいであるが、同時に、絵は描けばうまくなるという見本でもあろう。

しかし、また同時に、漫画というものが生き物であることも示しているように思う。つまり、

連載当初に作ったキャラクターは、おおむね「喜・怒・哀・楽」の四つのパターン（表情）をもっていれば動いてくれるが、月日を重ね、さまざまの登場人物とふれあい、さまざまなドラマにぶつかると、それだけではいけなくなる。一口では説明できないが、要するに、さまざまなドラマや場面に直面して、「喜・怒・哀・楽」だけでは表現しきれなくなり、その中間の中間の、微妙な表情や、さりげないしぐさなどが要求されてくる。そうしたドラマにぶつかり、もみくちゃにされながら、三平くんの顔もしぐさも、無意識のうちにしだいに変わらざるをえなかったということである。

魚紳の場合は、ちょっとちがう。魚紳が登場したのは、第四章「三日月湖の野鯉」からであった。そのときの魚紳は、無精ヒゲをはやし、ウイスキーをラッパ飲みにするヤサグレた風来坊釣り師であった。ところがこの魚紳、作者の意図とは裏腹に、そのニヒルさと、謎めいた風貌から、女の子のファンの心をつかまえて、ファンレターが殺到した。そんなこともあって、描き手のボクもいつのまにか魚紳をメインキャラクターにしたてて、同時に風貌も女性に好かれる

イイ男に描くようになっていったのである。漫画が生き物というのは、こうしたことであり、それが十年という歳月のなかでは、時代背景とあいまって、変わらざるをえないものだなァ……と、つくづく思ったしだいである。

ところで、話題は変わるが、ボクはつい先頃、札幌へいってきた。北海道スポーツフィッシング協会主催のセミナーで、講演を依頼されてのことだった。それはそれとして、秋にはいった北海道では、おりから秋アジ（鮭のことで、北海道ではこう呼んでいる。）のシーズンとあって、海岸にはいたるところに秋アジをねらう釣り人の竿が林立していた。ごぞんじのように秋アジ、つまり鮭は、国家的事業として孵化場で孵化した稚魚を放流し、四年後に産卵のため帰ってくるのをまちかまえて漁業者がとるしくみになっている。だから、正式には釣り人には開放されていない魚である。

「海で釣るぶんには、大目に見てとがめだてはしていないが、河口から川にかけては禁漁区とされている。」と、孵化場の科長さんが語った。

ボクは、かつてカナダへ渡ってキングサーモンにアタックしたことがある。その体験から、日本でも、漁業のための魚ではあるが、一部

のエリアを決めて一般の釣り人に釣らせてもらえないものだろうかと考えていた。だから、この機会とばかりに、そのことを科長さんに話したところ、ほとんどよい返事は返ってこなかった。北海道スポーツフィッシング協会の役員たちもボクと同じ考えで、諸団体と交渉中であるが、なかなかむずかしい問題だと首をかしげていた。

「むずかしいことはわかるが、どうにかならないだろうか。」と、さかんにうかがうボクに、科長さんは、一瞬、けわしい表情でこういった。

「釣り人のマナーが悪い。」と。

きけば、禁漁区の川で密漁する釣り人があとをたたないというのである。しかも、釣った鮭をもちかえって食べるならまだいいが、釣りあげて腹をさき、スジコだけをとって、草ムラにすてていく釣り人がいる。こんな釣り人をゆるせるか……と、科長さんの語気が一段と強まった。

ボクは、正直にいって、返す言葉を失った。

しばらく間をおいて、ボクはいった。

「それは釣りではありません！　犯罪です！」……と。

（一九八五・八・二一）

あなたは、この本を読んで、どんな感想をおもちになりましたか。

編集部では、この本についての読者のみなさまのご意見をおまちしています。

このつぎには、どんな作家のどんな漫画を読みたいと、お考えですか。「KCスペシャル」にしてほしいと思う作品がありましたら、「読後の感想」とあわせて、左記あてに、どしどしお知らせください。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
〈郵便番号一一二―八〇〇一〉
「講談社コミックス月刊（マガジン）」編集部
KCスペシャル係

KCスペシャル―161

釣りキチ三平―第五集

1985年10月5日　第1刷発行
1997年12月19日　第26刷発行

定価はカバーに表示してあります。

著者　矢口高雄
発行者　五十嵐隆夫
発行所　株式会社講談社
東京都文京区音羽二―一二―二一
郵便番号　一一二―八〇〇一
電話　編集部（〇三）五三九五―三四五八
販売部（〇三）五三九五―三六〇八

講談社

印刷所　廣済堂印刷株式会社
製本所　誠和製本株式会社

©矢口高雄　一九八五年

落丁本・乱丁本は、小社雑誌業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。
（☎〇三―五九五―三六〇三）
なお、この本についてのお問い合わせは、月刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。

本書の無断複写（コピー）は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

ISBN4-06-101161-8　（月マ）　Printed in Japan

KCSP
161

釣りキチ三平

第5集

おもしろ釣り編

矢口高雄

講談社

雑誌 45423-61
ISBN4-06-101161-8
C9979 ¥621E (3)

講談社 定価652円 本体621円

KCスペシャル

釣りキチ三平

1 アユ釣り編
2 フナ釣り編
3 イワナ釣り編
4 コイ釣り編
5 おもしろ釣り編
6 ヤマメ釣り編
7 謎の魚釣り編Ⅰ
8 謎の魚釣り編Ⅱ
9 イシダイ釣り編
10 コイ釣り編Ⅱ
11 ニジマス釣り編
12 ライギョ釣り編
13 イトウ釣り編Ⅰ
14 イトウ釣り編Ⅱ
15 イトウ釣り編Ⅲ
16 おもしろ釣り編Ⅰ
17 ムツゴロウ釣り編Ⅰ
18 ムツゴロウ釣り編Ⅱ
19 秘伝アユ漁編Ⅰ
20 秘伝アユ漁編Ⅱ
21 渓流釣り編
22 アカメ釣り編
23・24 フライフィッシング編Ⅰ・Ⅱ
25 怪魚釣り編
26・27・28 サーモン・ダービー編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
29・30 マス釣り編Ⅰ・Ⅱ
31・32・33 ブルーマーリン編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
34・35 キャスティング編Ⅰ・Ⅱ
36 ヘラブナ釣り編
37 アユ釣り編Ⅱ

大好評発売中!